

## 3 款

# 民 生 費

- 1 項 社会福祉費
- 2 項 児童福祉費
- 3 項 生活保護費
- 4 項 医療福祉費
- 5 項 災害救助費



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3款 民生費	決算額 15,206,389,430円
1項 社会福祉費	決算額 6,112,410,548円
1目 社会福祉総務費	決算額 325,669,654円

#### 1 福祉総合システム費

福祉課・長寿介護課・包括ケア推進課・子育て応援課で使用している福祉総合システムについて、機器を賃借するとともに、迅速かつ適正な福祉サービスの提供の更なる向上を図った。

項目	期間	金額(円)	備考
システム保守業務委託 (長期継続契約)	令和2年9月1日～ 令和7年8月31日 (60か月)	6,918,758	(株)アイネス中部支社
システム機器賃貸借契約 (債務負担行為)	令和2年9月1日～ 令和7年8月31日 (60か月)	1,925,220	(株)J E C C

※金額は令和3年度支出額

#### 2 民生委員・児童委員等活動事業

##### (1) 民生委員・児童委員活動事業

令和元年12月に全国一斉に民生委員・児童委員の一斉改選が行われ、厚生労働大臣から委嘱された。社会福祉に対するニーズが多様化・複雑化する中で、住民の立場に立ったきめ細かい相談や支援活動のほか、地域福祉サービス推進の担い手として幅広い活動を行い、地域福祉の向上を図った。

ア 委員数 (令和4年3月31日現在)

192人 (うち主任児童委員 18人) ※定数193人

##### イ 活動状況

区分	令和3年度	令和2年度
活動日数	29,483日	27,380日
委員1人当たりの活動日数	153.6日	142.6日
訪問回数	43,151回	37,737回
委員1人当たりの訪問回数	224.8回	196.5回

##### ウ 活動内容内訳

(単位：件)

活動内容	令和3年度	令和2年度	
内容別相談・支援件数 (総数)	3,418	3,529	
委員1人当たりの相談・支援件数	17.8	18.3	
内 訳	在宅福祉	236	285
	介護保険	134	123
	健康・保健医療	496	315
	子育て・母子保健	25	33
	子どもの地域生活	136	144
	子どもの教育・学校生活	208	241
	生活費	111	163
	年金・保険	21	25
	仕事	18	12
	家族関係	125	149
	住居	66	100
	生活環境	144	180
	日常的な支援	672	709
	その他	1,026	1,050

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

分野別相談件数	3,418	3,529	
内 訳	高齢者に関すること	2,388	2,344
	障害者に関すること	275	291
	子どもに関すること	411	438
	その他	344	456

(2) 民生委員・児童委員協力員活動事業

令和元年12月の一斉改選に合わせて、民生委員・児童委員の活動を補佐する「静岡県民生委員・児童委員協力員制度」が導入された。協力員は、地区民児協会長からの推薦に基づき、静岡県知事が委嘱し、民生委員・児童委員が行う見守り活動や地域福祉活動のサポートを行った。

ア 協力員数（令和4年3月31日現在）

2人（ペアサポーター）※協力員は、ペアサポーターとエリアサポーターの2種類があり、希望により配置。

イ 活動状況

区分	令和3年度	令和2年度	
活動日数	420日	401日	
活動件数	1,082件	1,002件	
内 訳	同行訪問	125件	42件
	見守り活動	326件	488件
	地域福祉活動への参加	35件	22件
	周知・啓発活動	494件	388件
その他活動	102件	62件	
民生委員との連絡調整回数	121回	59回	

3 社会福祉活動支援事業

(1) 島田市社会福祉協議会補助金

（福）島田市社会福祉協議会に対し、補助金を交付した。

ア 補助金額（単位：円）

年度	金額
3	71,000,000
2	71,000,000

イ 令和3年度補助対象事業

区分	主要事業の状況
職員設置費（人件費）	職員(19人分)・・・給与、法定福利費、退職金積立、諸手当
企画事業	社会福祉大会 開催日：令和3年11月26日 ①式典：40人参加（プラザおおり大会議室） ②シンポジウム：70人参加（プラザおおり第三多目的室、初倉公民館）
地域福祉事業	ふれあい広場 開催日：令和4年3月19日 会 場：アピタ島田店2階フードコート ①社協PR ②団体活動紹介シート展示、アンケート実施 29団体参加、アンケート168人回答 ③協力団体による三択クイズ 252人参加 地区社協補助金：9地区

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
福祉教育事業	福祉定期セミナー ①第1回 開催日：令和3年7月7日、7人参加（市社協本所多目的室） 内 容：「Instagramを始めよう」 ②第2回 開催日：令和3年10月13日、12人参加（プラザおおるり第3多目的室） 内 容：「LINEを始めよう」 ③第3回 開催日：令和4年3月11日、13人参加（プラザおおるり第1会議室） 内 容：「3.11つながりカフェ～つながりはチカラになる！～」
ボランティアセンター活動事業	ボランティア活動推進補助金交付事業（12団体）

#### 4 避難行動要支援者対策事業

避難行動要支援者の支援体制づくりを進めるための名簿を整備し、更新作業を実施した。

項目	金額(円)	備考
要支援者名簿管理地図システム保守料	88,000	(株)ゼンリン
要支援者名簿複製使用料	60,918	

#### 5 地域福祉計画策定事業

令和元年度に実施した島田市地域福祉(活動)計画に係る市民福祉意識調査の結果を活用するとともに、島田市地域福祉計画策定委員会・島田市地域福祉活動計画策定委員会、地区福祉懇談会やパブリックコメントを実施し、島田市社会福祉協議会との連携による島田市地域福祉計画・島田市地域福祉活動計画を一体的に策定した。

##### (1) 島田市地域福祉計画策定委員会・島田市地域福祉活動計画策定委員会の開催状況

区分	開催日	内 容
第1回	令和元年12月23日	・地域福祉(計画)に関する講話 ・市民福祉意識調査の実施について
第2回	令和3年3月17日	・地区福祉懇談会等の報告について ・今後の進め方について
第3回	令和3年7月6日	・現計画の評価等の報告について ・骨子案、基本理念及び基本目標について
第4回	令和3年10月19日	・計画素案について
第5回	令和4年2月1日	・パブリックコメントの結果について ・島田市地域福祉計画・島田市地域福祉活動計画案について ・島田市地域福祉計画・島田市地域福祉活動計画概要版案について

##### (2) パブリック・コメント制度に基づく意見等募集

期間	提出者数(人)	意見数(件)
令和3年12月10日～令和4年1月11日	0	0

##### (3) 島田市地域福祉(活動)計画策定業務委託

契約期間	委託料(円)	委託先
令和3年3月12日～令和4年3月31日	1,595,000	(株)ジャパンインターナショナル総合研究所

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
2目 障害福祉サービス費	決算額 1, 793, 786, 479円						
1 委員報酬	障害支援区分認定審査会委員						
	年度	開催回数(回)	金額(円)				
	3	12	1, 219, 000				
	2	12	1, 180, 000				
	※令和3年度は新任委員の研修会参加による報酬6,500円を含む(令和2年度は参加なし)。						
2 障害福祉事務費	(1) 身体障害者手帳交付状況						
	身体障害者手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。						
	交付者数					(単位：人)	
	年度	視覚障害	聴覚障害	音声言語	肢体不自由	内部障害	合計
	3	204	197	41	1, 397	1, 198	3, 037
	2	194	212	43	1, 484	1, 203	3, 136
	(2) 療育手帳交付状況						
	療育手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。						
	交付者数					(単位：人)	
	年度	障害程度		合計			
		A	B				
	3	300	672	972			
	2	301	697	998			
	(3) 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療受給者証(精神通院)交付状況						
	精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療受給者証(精神通院)を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。						
	交付者数					(単位：人)	
	年度	精神障害者保健福祉手帳			自立支援医療受給者証 (精神通院)		
		1級	2級	3級	合計		
	3	63	371	185	619	1, 080	
	2	63	367	201	631	1, 134	
3 自立支援介護給付事業(法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担)	(1) 訪問介護給付費						
	ア 居宅介護費						
	在宅の障害のある人にヘルパーを派遣し、身体介護、家事援助等を行うサービスを給付した。						
	年度	実利用人数(人)	利用時間	給付費(円)			
	3	132	18, 322時間00分	88, 130, 319			
	2	127	18, 355時間00分	90, 330, 757			
	イ 行動援護費						
	知的又は精神障害により行動上著しい困難を有する人にヘルパーを派遣し、外出時における移動中の介護を行うサービスを給付した。						
	年度	実利用人数(人)	利用時間	給付費(円)			
	3	4	267時間30分	1, 360, 717			
	2	7	374時間00分	1, 846, 332			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
ウ 同行援護費	視覚障害により外出が困難な人にヘルパーを派遣し、外出時における移動の支援を行うサービスを給付した。				
	年度	実利用人数(人)	利用時間	給付費(円)	
	3	18	2,191時間00分	6,970,073	
	2	19	2,141時間00分	6,483,491	
(2) 日中活動介護給付費					
ア 生活介護費	施設等において、日常生活上の支援、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行うサービスを給付した。				
	年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	
	3	193	44,253	517,932,851	
	2	186	43,410	512,991,366	
イ 療養介護費	病院において、日常生活上の支援、医療、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行うサービスを給付した。				
	医療に係る部分は、療養介護医療支給費として別事業で給付している。				
	年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	
	3	12	4,380	39,470,150	
	2	12	4,179	36,926,790	
ウ 短期入所費	障害のある人を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、短期間の施設入所により、介護を実施するサービスを給付した。				
	年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	
	3	54	2,357	19,901,094	
	2	73	1,558	15,454,740	
(3) 居住介護給付費					
	施設入所支援費				
	生活介護等の日中活動の対象者に対し、夜間の支援を実施するサービスを給付した。				
	年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	
	3	78	25,571	120,106,394	
	2	81	27,536	127,468,936	
(4) 相談支援給付費					
ア 地域相談支援費	入所や入院をしている障害のある人が地域生活に移行・定着するために必要な相談・支援を提供するサービスを給付した。				
	年度	事業名	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
	3	地域移行支援	7	103	1,568,430
		地域定着支援	7	89	679,821
	2	地域移行支援	5	113	1,141,400
		地域定着支援	4	79	566,946

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
イ 計画相談支援費	障害のある人の適切なサービス利用のため、サービス等利用計画の作成を行うサービスを給付した。		
年度	受給者数(人)	実利用者数(人)	給付費(円)
3	712	661	36,913,757
2	684	635	32,879,513
4 自立支援訓練等給付事業(法定給付:国1/2、県1/4、市1/4負担)			
(1) 日中活動訓練等給付費			
ア 就労移行支援費	就労が見込まれる障害のある人に対し、必要な訓練・指導等を実施するサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
3	19	2,599	29,913,124
2	18	2,062	23,438,821
イ 自立訓練費	自立した社会生活ができるよう、身体機能又は生活能力の向上のための訓練を実施するサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
3	機能訓練 2	155	1,329,453
	生活訓練 4	559	4,870,844
	宿泊型自立訓練 2	423	1,914,646
2	機能訓練 2	444	3,614,983
	生活訓練 2	313	2,676,458
	宿泊型自立訓練 1	362	1,591,137
ウ 就労継続支援費	障害のある人に就労の機会を提供するとともに、必要な指導等を実施するサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
3	A型 53	9,166	66,272,794
	B型 302	57,987	443,136,098
2	A型 32	5,538	43,189,431
	B型 297	57,355	433,940,242
エ 就労定着支援費	障害のある人が就労の継続を図るために必要な事業主、障害福祉サービス事業者、医療機関等との連絡調整等を実施するサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
3	18	228	4,759,009
2	16	176	4,077,711
(2) 居住訓練等給付費			
ア 共同生活援助費(グループホーム)	地域において自立した生活を営もうとする障害のある人に対し、居住の場を提供し、必要な支援等を行うサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
3	92	28,914	179,355,306
2	94	30,454	191,464,981



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
イ 自立生活援助費	居宅において自立した生活を営もうとする障害のある人に対し、一定の期間にわたり、定期的な巡回訪問や随時通報を受けて相談に応じ、必要な情報の提供や助言等を行うサービスを給付した。				
	年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	
	3	7	255	1,339,987	
	2	7	218	913,249	
5 自立支援補装具給付費（法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担）	障害のある人の更生のため、補装具の給付を行った。				
	年度	交付決定		給付	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
	3	87	11,955,399	87	11,955,399
	2	83	13,995,754	70	13,264,570
6 高額障害福祉サービス費給付事業（法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担）	障害者等が受けた障害福祉サービス等の自己負担額がその世帯で合算して基準額を超えた場合、申請に基づき支給を行った。				
	年度	支給件数(件)	給付額(円)		
	3	18	121,767		
	2	33	90,351		
7 自立支援医療費（法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担）	(1) 更生医療支給費				
	身体に障害のある人の更生に必要な医療の給付を行った。				
	年度	件数(件)	金額(円)		
	3	699	55,297,962		
	2	685	48,472,770		
	(2) 育成医療支給費				
	18歳未満の児童に対し障害の除去、防止に必要な医療の給付を行った。				
	年度	件数(件)	金額(円)		
	3	13	496,521		
	2	1	1,162		
	(3) 療養介護医療支給費				
	療養介護のうち、医療に係る部分について給付を行った。				
	年度	件数(件)	金額(円)		
	3	145	10,418,339		
	2	138	10,316,908		
8 自立支援地域生活支援必須事業	(1) 理解促進研修・啓発事業				
	ア 精神保健福祉講座				
	令和元年度の状況調査の結果、ひきこもりの高齢化や長期化が判明した。自分らしく安心して暮らすことのできる社会の実現に向け、ひきこもりに関して現状や対応方法について理解を深めることを目的とした講座を実施した。				

## 款 項 目

## 主 要 事 業 の 説 明

年度	開催回数(回)	延べ受講者数(人)
3	1	27
2	1	21

## (2) 相談支援事業

## ア 障害児・者相談支援事業

障害のある人及びその家族等の支援体制を充実させるため、NPO法人、社会福祉法人及び一般社団法人へ委託し、障害福祉サービスの利用や権利擁護のために必要な援助を実施した。

年度	件数(件)	契約額(円)	委託先
3	6,333	18,000,000	NPO法人ころこ、(福)牧ノ原やまばと学園、(一社)真寿
2	5,218	24,000,000	NPO法人ころこ、(福)牧ノ原やまばと学園、(一社)真寿

## イ 基幹相談支援センター事業【令和3年度新規事業】

地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、近隣二市二町（島田市、牧之原市、吉田町及び川根本町）で基幹相談支援センターを共同設置し、その業務をNPO法人へ委託し、相談等の業務を総合的に実施した。

年度	契約額(円)	委託先	事業内容
3	5,039,000	NPO法人ころこ	①総合的・専門的な相談支援 ②相談支援体制強化の取組 ③地域移行・地域定着支援に関する取組 ④権利擁護・虐待防止に関する取組

## (3) 成年後見制度利用支援事業

障害により判断能力が充分でない人に代わり、法的に代理・同意・取消をする権限を与えられた成年後見人等に対して、後見開始等の審判の申立てに要した費用等と、成年被後見人等が成年後見人等に支払う報酬の助成を行った。

年度	件数(件)	金額(円)
3	8	1,308,210
2	11	1,554,250

## (4) 意思疎通支援事業

## ア 手話通訳者派遣事業

聴覚に障害のある人に手話通訳者を派遣した。

年度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣人数(人)	報償費(円)
3	9	119	134	652,453
2	9	105	113	590,474

## イ 要約筆記者等派遣事業

中途失聴者・難聴者に要約筆記者を派遣した。

年度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣人数(人)	報償費(円)
3	10	3	6	62,296
2	10	2	4	25,237

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(5) 日常生活用具給付事業	障害のある人の更生のため、日常生活用具の給付を行った。			
	交付決定		給付	
年度	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
3	2,812	28,647,846	2,812	28,647,846
2	2,751	27,568,696	2,743	28,247,862
(6) 手話奉仕員養成研修事業	手話奉仕員を養成するため、厚生労働省の定めたカリキュラムに沿った講座を開催した。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和元年度に入門編、令和3年度に基礎編を行った。 ※令和2年度は希望者に対し復習講座を実施した。			
年度	開催回数(回)	受講者数(人)	契約額(円)	委託先
3	25	6	742,500	ロバの会
2	3	4	65,000	ロバの会
(7) 移動支援事業	在宅で障害がある人にヘルパーを派遣し、外出支援を行うサービスを給付した。			
年度	実利用人数(人)	利用時間	委託料(円)	
3	125	5,442時間30分	15,893,539	
2	127	6,413時間30分	18,775,361	
(8) 地域活動支援センター事業	障害のある人の地域生活を支援するため、利用者に対して創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流促進事業等を実施するNPO法人へ補助金を交付した。 新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動内容を一部中止したため、延べ人数は減少している。			
年度	延べ人数(人)	開所日数(日)	補助金(円)	補助先
3	4,473	252	12,000,000	NPO法人こころ
2	4,518	257	12,000,000	NPO法人こころ
9 自立支援地域生活支援任意事業				
(1) 訪問入浴サービス事業	在宅で入浴介助が必要な重度の障害がある人に対して、看護師及びヘルパーによる訪問入浴サービスを提供した。			
年度	実利用人数(人)	利用回数(回)	金額(円)	
3	12	764	9,763,776	
2	13	947	12,125,092	
(2) 日中一時支援事業	障害のある人(児)を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、一時的に施設において介護を実施するサービスを給付した。			
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	委託料(円)	
3	13	62.75	466,438	
2	17	76.25	539,797	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(3) 社会参加促進事業				
ア 点訳奉仕員養成講座開催事業	点訳奉仕員を養成するため、点字講習会を開催した。 令和3年度受講生のうち3人が、市内の点字サークルに加入し、広報しまだの点訳をするなどボランティア活動に参加した。			
	年度	開催回数(回)	受講者数(人)	契約額(円)
	3	4	5	79,200
	2	4	4	79,200
				委託先
				点字の会(ボランティア団体)
				点字の会(ボランティア団体)
イ 重度障害者等移動支援車両貸出事業	既存の交通機関を利用することが困難な要援護者（車椅子利用者等）の社会参加を促進するため、(福)島田市社会福祉協議会へ委託し、交通手段のひとつとしてリフト付きワゴン車を貸し出した。			
	年度	運行回数(回)	契約額(円)	
	3	111	335,000	
	2	91	295,000	
ウ 身体障害者自動車改造費助成費	身体に障害のある人の就業その他社会参加を促進し、自立を支援するため、障害のある人自らが運転するための自動車の改造に要した経費を助成した。			
	年度	件数(件)	助成額(円)	
	3	1	100,000	
	2	3	300,000	
10 障害者ライフサポート事業（法定給付：県1/3、市1/3負担）				
(1) 障害者ライフサポート事業				
ア 障害者ライフサポート事業	障害者総合支援法適用外の短期入所に対し、助成を行った。			
	年度	実人数(人)	利用時間(時間)	金額(円)
	3	6	767	447,800
	2	34	1,200	808,800
イ 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業	軽度及び中等度の難聴児を監護する保護者に対し、補聴器購入費及び修理費の助成を行った。			
	年度	件数(件)	金額(円)	
	3	1	74,765	
	2	3	112,925	
11 特別障害者手当等支給事業（法定給付：国3/4、市1/4負担）				
(1) 特別障害者手当等支給事業	経済的な援助のため、著しく重度の障害があり常時介護が必要とされる人（児）に対して、手当を支給した。			
ア 特別障害者手当給付状況				
	年度	給付人数(人)	給付額(円)	
	3	98	30,358,500	
	2	92	29,267,250	
	※給付人数は年度末給付人数			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
イ 障害児福祉手当給付状況				
年度	給付人数(人)	給付額(円)		
3	36	7,157,280		
2	42	7,403,040		
※給付人数は年度末給付人数				
ウ 福祉手当(経過措置)給付状況				
年度	給付人数(人)	給付額(円)		
3	2	357,120		
2	2	356,760		
※給付人数は年度末給付人数				
12 障害者在宅福祉サービス事業				
(1) 障害者配食サービス事業	調理が困難な障害のある人に対して栄養のあるバランスのとれた食事を定期的に提供し、食生活の改善を図るとともに、訪問時の安否確認を行った。			
年度	実人数(人)	配食数(食)	金額(円)	
3	7	927	512,244	
2	6	923	517,352	
13 人にやさしいまちづくり推進事業				
(1) タクシー料金助成事業	重度の障害のある人がタクシーを利用した場合、その料金の一部を助成した。			
年度	利用件数(件)	交付冊数(冊)	利用実人数(人)	金額(円)
3	15,764	849	689	9,874,410
2	15,204	856	708	9,506,900
14 福祉団体育成事業				
(1) 手をつなぐ育成会補助金	手をつなぐ育成会が行う保護育成及び更生援護活動に対し、補助金を交付した。			
年度	金額(円)	事業内容		
3	210,000	・研修会、福祉活動の支援事業		
2	210,000	・そよかぜ青年学級活動の支援事業 等		
(2) 島田市身体障害者福祉会補助金	島田市身体障害者福祉会が行う活動事業に対し、補助金を交付した。			
年度	金額(円)	事業内容		
3	371,609	・相談員研修、会員交流イベント等		
2	386,548			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3目 老人福祉費	決算額 220,967,869円

1 高齢者生きがい活動支援事業

(1) 老人福祉センター管理運営経費

高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーション等の場所を提供するため、施設の管理運営を行った。  
利用状況及び管理運営経費

年度	利用人数 (人)	利用団体 (団体)	利用率(%)			管理運営経費 (円)
			大広間	サークル室	全体	
3	3,674	232	42.1	19.1	24.8	4,375,430
2	3,852	261	44.5	27.5	31.7	4,946,947

※利用率＝貸出実績回数／貸出可能回数

(2) 敬老事業

長寿を祝福するため、88歳及び100歳の高齢者、市内高齢者上位3人に島田市金券を贈呈した。

区分	令和3年度		令和2年度	
	人数(人)	祝品(円)	人数(人)	祝品(円)
88歳	654	島田市金券 5,000	690	島田市金券 5,000
100歳	43	島田市金券 30,000	40	島田市金券 30,000
104歳	1	島田市金券 50,000		
105歳	1	島田市金券 50,000		
106歳	1	島田市金券 50,000	1	島田市金券 50,000
107歳			1	島田市金券 50,000
110歳			1	島田市金券 50,000
小計	700	4,710,000	733	4,800,000
商店への換金取次ぎ 事務業務委託料		51,810		52,800
合 計		4,761,810		4,852,800

(3) 敬老会実施地区助成事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、高齢者を1か所に招いた場合の加算を取り止め、令和3年度において80歳以上となる地域に居住する高齢者1人につき1,200円を乗じた額を限度として、祝い品の購入費等を助成した。

年度	実施団体数	対象者数(人)	助成額(円)
3	109	11,131	13,004,544
2	105	10,919	12,888,114

(4) 老人クラブ補助金（県補助事業：在宅福祉事業費補助金）

高齢者福祉の増進を図るため、教養活動事業、健康活動事業、地域活動事業等を実施する単位老人クラブ及び老人クラブ連合会に対し、補助金を交付した。

年度	区分	クラブ数	会員数(人)	補助金(円)
3	単位老人クラブ (25人以上)	34	1,420	1,634,800
	単位老人クラブ (24人以下)	13	222	442,000
	小 計	47	1,642	2,076,800
	老人クラブ連合会			1,459,440
	合 計			3,536,240
		(財源内訳)		
		県支出金		1,909,000
		一般財源		1,627,240

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

2	単位老人クラブ (25人以上)	37	1,620	1,841,800
	単位老人クラブ (24人以下)	12	224	408,000
	小 計	49	1,844	2,249,800
	老人クラブ連合会			1,486,680
	合 計			3,736,480
		(財源内訳)		
		県支出金		2,010,000
		一般財源		1,726,480

(5) 生きがい活動支援通所事業

通所による生きがい活動（趣味・レクリエーション等）や日常動作訓練等のサービスを提供することにより、自立生活の助長、社会的孤立感の解消を図り要介護状態になることを予防した。

施設名	実施日数(日)		延べ利用者数(人)		1日平均利用者数(人)		委 託 料 (円)		委 託 先
	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	
はつくら	242	232	1,786	1,770	7.4	7.6	11,000,000	11,010,000	(福)島田福祉の杜
伊久身	142	139	821	863	5.8	6.2	7,675,000	8,066,000	(福)島田市社会福祉協議会
ふれあい	242	232	1,873	1,959	7.7	8.4	9,631,000	10,303,000	
合 計	626	603	4,480	4,592	7.2	7.6	28,306,000	29,379,000	

2 在宅福祉サービス事業

(1) ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業

在宅のひとり暮らし高齢者世帯等に緊急通報装置・火災感知器・ガス漏れ警報器を設置し、24時間体制で緊急通報を受け付けるとともに、週1回の電話による安否確認及び相談対応業務を行うことにより、在宅生活の継続を図った。

年度	年間実利用者数(人)	緊急通報回数(回)	委託料(円)		委託先
			年額	単価(円(税抜)／人・月)	
3	388 (3)	真報 38 誤報 761	11,520,960 (財源内訳) 一般財源 11,520,960	2,500 (1,400)	日本連合警備株式会社
2	412 (3)	真報 22 誤報 368	11,624,690 (財源内訳) 一般財源 11,624,690	2,500 (1,400)	日本連合警備株式会社

※括弧内は週1回の電話による安否確認及び相談対応業務の年間利用者数（外書き）及び単価

(2) 移動支援サービス事業

川根地区において、要介護状態等のため公共交通機関による外出が困難な高齢者等について、日常生活に必要な通院等の外出について送迎を行い、在宅での自立した生活を支援した。

年度	利用者数(人)	利用回数(回)	事業費(円)	委託先
3	68	1,050	1,860,895 (財源内訳) 利用料 184,440 一般財源 1,676,455	(公社)島田市シルバー人材センター
2	55	866	1,976,824 (財源内訳) 繰入金(過疎地域自立促進基金) 1,810,000 利用料 166,040 一般財源 784	(公社)島田市シルバー人材センター

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 地域高齢者見守りネットワークづくり事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせることを目指し、地域における高齢者の見守りと日常的な支え合い活動のネットワーク化を図るとともに、見守り活動の周知・啓発を行った。また、年1回の見守りネットワーク連絡会の開催により、協力事業所・関係団体等への見守りに対する一層の意識向上を図った。

年度	事業費(円)	協力事業所数	連絡会(回)	関係機関へ通報(市へ通報)
3	15,955	190	1	5(うち2)
2	14,000	153	1	3(うち0)

(4) 老人デイサービスセンター管理運営経費

施設の管理運営を行い、高齢者の在宅福祉サービスの充実を図った。

ア 川根デイサービスセンター

年度	事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
3	浄化槽原水ポンプ及びブロワー改修工事	浄化槽原水ポンプ及びブロワー取替	902,000	朝日設備(株)
	一般浴柱取替工事	一般浴柱取替	385,000	(株)日本住宅
	一般浴手摺取替工事	一般浴手摺取替	102,850	(株)日本住宅
2	空調機取替工事	空調機器据付及び配管一部補修	13,640,000 (財源内訳) 繰入金(公共施設整備基金) 13,500,000 指定管理者負担金 100,000 一般財源 40,000	朝日設備(株)
	照明器具取替工事	天井照明器具のLED化	841,500	(有)明工電気
	非常放送設備本体取替工事	壁掛型非常用放送アンプ取替	715,000	島田防災設備(株)

※協定に基づき、各費用のうち10万円を指定管理者である(福)島田市社会福祉協議会が負担した。

イ 北部デイサービスセンター

年度	事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
3	和室改修工事	和室(上がり框)のフローリング化	1,287,000	(株)日本住宅
2	作業室空調機修繕	作業室空調機のモーター及び部品取替	156,200	(株)松本興管

※協定に基づき、費用のうち10万円を指定管理者である(福)島田市社会福祉協議会が負担した。

(5) 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業

徘徊高齢者等事前登録事業に登録している方を対象として、市が契約する個人賠償責任保険に加入し、保険料については市で負担することで、認知症の方やその家族が安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援を図った。

年度	加入者数(人)	事業費(円)
3	21	51,580
2	22	21,380



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 介護サービス利用支援事業

(1) 介護保険利用者負担対策事業（県補助事業）

利用者負担軽減を実施している社会福祉法人に対し、社会福祉法人等利用者負担額軽減措置事業費補助金を交付し、低所得者の負担軽減を図った。

年度	法人数	補助人数(人)	補助金(円)	財源内訳(円)
3	6	51	1,121,433	県支出金 796,000 一般財源 325,433
2	6	41	1,002,113	県支出金 733,000 一般財源 269,113

※法人数及び補助人数について、令和2年度までは一つの軽減事業のみの数字を計上していたが、令和3年度から補助対象すべての事業の法人数と補助人数の合計数字を計上することとしたため、「2」年度の当該数字は令和2年度の成果報告書とは異なっている。

4 老人保護措置事業

(1) 養護老人ホームぎんもくせい管理運営経費

(福)牧ノ原やまばと学園を指定管理者として、養護老人ホーム「ぎんもくせい」の管理運営を実施した。老人福祉法に基づき、環境上、経済上等の理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置し、住まいを提供するとともに適切な処遇を行った。

ア 指定管理委託（令和元年度～令和5年度）

年度	指定管理料(円)	備 考
3	111,413,758	措置実人数
	(内訳) 島田市分 108,739,638	島田市 46人
	他市分 2,674,120	他市 1人
2	114,089,066	措置実人数
	(内訳) 島田市分 114,063,276	島田市 46人
	他市分 25,790	他市 1人

イ 主な施設修繕等

年度	事業名	事業の概要	事業費(円)	備 考
3	居室排煙窓部品取替工事	居室排煙窓のオペレーターワイヤー及びエアタイトゴムの取替え工事一式	1,628,000	信栄建設(株)
	冷凍冷蔵庫更新	冷凍冷蔵庫 1台	532,400	(株)SKシステム
	給湯ポンプ交換修繕工事	給湯ポンプ交換修繕工事一式	187,000	(株)エクノスワタナベ
2	自家発電設備蓄電池交換修繕	自家発電設備蓄電池交換修繕一式	330,000	(株)日本防災システム
	空調設備更新工事(2階廊下系統)	ビルマルチエアコン 2台 集中リモコン通信線工事一式 室内機廻り天井補修一式	13,068,000	(株)エクノスワタナベ
	居室間仕切り工事	間仕切り工事 5部屋 床工事 5部屋	4,400,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 3,500,000 一般財源 900,000	信栄建設(株)
	浴室男子トイレ内装改修工事	内装改修工事 一式	304,920	(株)小桜建設工業
	ガス式自動食器洗浄機更新	ガス式自動食器洗浄機 1台	990,000	(株)SKシステム

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

(2) 養護老人ホーム措置事業

ア 老人福祉法に基づき、環境上、経済上等の理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を養護老人ホーム等に措置し、住まいを提供するとともに適切な処遇を行った。

施設名	措置実人数(人)		措置延べ月		措置費(円)	
	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度
第二静光園(浜松市)	1	1	12月	12月	2,262,482	2,245,752
福寿園(愛知県)	1	1	12月	12月	2,967,661	2,990,049
慈恵園(焼津市)	1	1	12月	12月	1,989,939	1,996,260
相寿園(牧之原市)	1	1	12月	12月	3,181,520	2,224,020
合 計	4	4	48月	48月	10,401,602	9,456,081

イ 老人福祉法に基づき、生命や身体に関わる危険性が高い場合において、やむを得ない事由により措置し、適切な処遇を行った。

年度	措置人数(人)	措置費(円)
3	1	710,999
2	0	0

5 老人福祉施設運営事業

(1) 川根老人憩いの家管理運営経費

施設の管理運営を行い、教養の向上、レクリエーション活動等の場所を提供し、高齢者の心身の健康の増進を図った。

年度	利用回数(回)	延べ利用者数(人)	運営経費(円)
3	44	332	664,495
2	47	291	702,392

(2) 介護予防拠点施設管理運営経費

「ふれあい健康プラザ」の管理運営を行い、機能訓練や趣味及び軽作業などを気軽に行える場を提供し、高齢者の介護予防や健康増進を図った。

指定管理者：(福)島田市社会福祉協議会(令和2年度～令和4年度)

年度	開館日数(日)	延べ利用者数(人)	指定管理料(円)
3	331	2,156	6,382,000
2	307	2,302	6,382,000

6 老人福祉施設整備事業

(1) 特別養護老人ホーム借入金償還金補助金

高齢者の福祉の増進を図るため、老人福祉施設を運営する社会福祉法人に対し、施設整備時の独立行政法人福祉医療機構借入金の償還に要する経費の一部を補助した。

法人名(施設名)	補助金(円)		償還期間
	令和3年度	令和2年度	
(福)島田福祉の杜(あすか)	7,190,000	7,190,000	H16～R5(20年間)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

7 成年後見制度推進事業

(1) 成年後見支援センター運営事業

権利擁護に関する相談対応、親族等による成年後見制度申立て手続きの支援、市民後見人養成講座受講者の支援、養成講座受講終了者のフォローアップ研修等を実施した。また令和3年度は3市1町成年後見推進事業の事務局として、事業を実施した。

年度	業務名称	契約期間	委託料(円)	委託先
3	成年後見支援センター運営事業	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	7,296,000	(福)島田市社会福祉協議会
2	成年後見支援センター運営事業	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	4,759,000	

8 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和3年度新規事業】

新型コロナウイルス感染症対策のため、老人福祉施設にA I 検温モニターを導入した。

事業名	事業の概要	事業費(円)
高齢者施設A I 検温モニター導入事業	老人福祉センターなごみの里 1台	1,265,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 1,200,000 一般財源 65,000
	養護老人ホームぎんもくせい 1台	
	川根デイサービスセンター 1台	
	生きがい対応型デイサービスセンター ふれあい 1台	
	川根介護予防拠点施設 1台	

4目 地区改善費 決算額 599,445円

1 小集落改良住宅管理費

入居世帯数：18世帯(30人) 入居率：90%

年度	修繕料(円)	事業内容
3	574,656	雨漏箇所、水道、排水設備及び便所の修繕工事
2	898,265	雨漏箇所、白蟻被害箇所、床及び便所の修繕工事

2 福祉地区住宅資金管理状況

(1) 住宅改修資金貸付金

(単位：人、円)

年度	内訳	調定額		償還額		不納欠損額		滞納額	
		実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額
3	元金	5	5,759,814	2	183,065	0	0	5	5,576,749
	利子	5	877,467	2	54,711	0	0	5	822,756
	合計	5	6,637,281	2	237,776	0	0	5	6,399,505
2	元金	6	8,641,219	2	116,996	1	2,764,409	5	5,759,814
	利子	6	1,366,338	2	38,004	1	450,867	5	877,467
	合計	6	10,007,557	2	155,000	1	3,215,276	5	6,637,281

(2) 宅地取得資金貸付金

(単位：人、円)

年度	内訳	調定額		償還額		不納欠損額		滞納額	
		実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額
3	元金	1	521,773	1	23,257	0	0	1	498,516
	利子	1	15,593	1	1,743	0	0	1	13,850
	合計	1	537,366	1	25,000	0	0	1	512,366
2	元金	5	3,186,596	1	28,155	4	2,636,668	1	521,773
	利子	5	292,812	1	1,845	4	275,374	1	15,593
	合計	5	3,479,408	1	30,000	4	2,912,042	1	537,366

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
(3) 住宅新築資金貸付金		(単位：人、円)							
年度	内訳	調定額		償還額		不納欠損額		滞納額	
		実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額
3	元金	6	5,550,960	3	241,909	1	414,473	5	4,894,578
	利子	6	503,110	3	12,071	1	6,217	5	484,822
	合計	6	6,054,070	3	253,980	1	420,690	5	5,379,400
2	元金	9	9,671,293	3	241,658	3	3,878,675	6	5,550,960
	利子	9	1,053,177	3	12,152	3	537,915	6	503,110
	合計	9	10,724,470	3	253,810	3	4,416,590	6	6,054,070
5目 福祉館費		決算額		3, 2 5 6, 3 6 6 円					
1 福祉館運営事業 (県3/4、市1/4)									
(1) 福祉館あけぼの管理運営経費									
手芸、料理等の講習会や会議室の貸出し等を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用定員を減らして貸出しを行った。									
利用状況									
区分		令和3年度			令和2年度				
講習会(回)		95			116				
会議室利用(回)		604			569				
図書等閲覧利用延べ人員(人)		157			165				
相談件数(件)		62			27				
(2) 番生寺会館管理運営経費									
高齢者向け講習会や会議室の貸出し等を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用定員を減らして貸出しを行った。									
利用状況									
区分		令和3年度			令和2年度				
講習会(回)		10			10				
会議室利用(回)		103			130				
図書等閲覧利用延べ人員(人)		13			11				
相談件数(件)		8			17				
6目 国民年金事務費		決算額		2, 4 1 9, 9 8 6 円					
1 国民年金事務費									
国民年金の資格取得や給付裁定請求、各種届出等の受付事務、申請免除受付・進達事務、年金相談業務についての法定受託事務を行った。									
(1) 国民年金被保険者		(単位：人)							
区分		令和3年度		令和2年度		増減			
第1号被保険者		8,288		8,461		△173			
任意加入被保険者		67		55		12			
第3号被保険者		5,302		5,501		△199			
合計		13,657		14,017		△360			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(2) 国民年金保険料免除承認等件数 (産前産後期間の保険料免除を除く)	(単位：件、人)			
区分	令和3年度	令和2年度	増減	
年間申請受付件数	617	843	△226	
申請免除 (年度末数)	全額免除	840	840	0
	納付猶予	373	362	11
	3/4免除	66	75	△9
	半額免除	40	37	3
	1/4免除	12	25	△13
	免除等件数計	1,331	1,339	△8
	審査却下者数	224	228	△4
学生納付特例 (年度末数)	適用者	1,073	1,103	△30
	却下者数	1	0	1
法定免除	適用者累計	843	808	35
年度末保険料免除等被保険者累計	3,247	3,250	△3	
産前産後期間の保険料免除件数 (単位：件)				
区分	令和3年度	令和2年度	増減	
年間申請受付件数	47	32	15	
(3) 国民年金裁定請求受付件数	(単位：件)			
区分	令和3年度	令和2年度	増減	
老齢基礎年金	2	3	△1	
障害基礎年金 (加算・額改定含む)	40	30	10	
遺族基礎年金	0	0	0	
寡婦年金	0	0	0	
死亡一時金	6	8	△2	
特別障害給付金	0	0	0	
合計	48	41	7	
未支給年金請求 (死亡届含む)	188	155	33	
障害者年金現況診断書 (継続審査用)	54	3	51	
(4) 年金生活者支援給付金請求受付件数	(単位：件)			
区分	令和3年度	令和2年度	増減	
老齢年金等新規裁定者からの請求	42	32	10	
老齢年金等既受給者からの請求	1	0	1	
合計	43	32	11	
7目 国民健康保険費	決算額 657,917,131円			
1 国民健康保健事業特別会計繰出金	(単位：円)			
国民健康保険事業特別会計運営のため、職員給与費等事務費、低所得者等に対する保険税軽減相当額、出産育児一時金支給費等について国民健康保険事業特別会計へ繰り出した。				
区分	令和3年度	令和2年度		
事務費等繰出金	146,344,589	147,728,516		
保険基盤安定繰出金 (保険税軽減分)	300,077,220	304,328,500		
保険基盤安定繰出金 (保険者支援分)	162,334,572	162,307,351		
財政安定化支援事業繰出金	36,798,289	36,163,245		
出産育児一時金繰出金	10,332,073	7,465,786		
その他繰出金	2,030,388	3,116,070		
合計	657,917,131	661,109,468		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
8目 介護保険費	決算額 1, 3 3 6, 9 5 3, 2 0 5円					
1 介護保険事業特別会計繰出金	介護保険事業特別会計運営のため、職員給与費、介護認定等事務費、介護給付費等について介護保険事業特別会計へ繰り出した。					
	(単位：円)					
	区分	令和3年度	令和2年度			
	職員給与費等繰出金	188, 349, 858	193, 290, 293			
	介護認定等事務費繰出金	29, 956, 627	30, 961, 629			
	介護給付費繰出金	994, 888, 676	968, 908, 572			
	地域支援事業費繰出金	47, 202, 469	48, 214, 738			
	低所得者保険料軽減繰出金	76, 555, 575(※)	73, 785, 100			
	合計	1, 336, 953, 205	1, 315, 160, 332			
	※令和2年度 低所得者保険料軽減負担金の精算による追加繰出分(2, 696, 900円)を含む。					
9目 介護サービス費	決算額 2, 3 2 5, 0 0 0円					
1 介護サービス事業特別会計繰出金	介護サービス事業特別会計運営のため、人件費の一部について介護サービス事業特別会計へ繰り出した。					
	(単位：円)					
	区分	令和3年度	令和2年度			
	繰出金	2, 325, 000	2, 000, 000			
10目 後期高齢者医療費	決算額 1, 2 1 5, 7 0 6, 8 4 5円					
1 後期高齢者医療事業特別会計繰出金	後期高齢者医療事業特別会計運営のため、保険料軽減相当額及び静岡県後期高齢者医療広域連合職員給与費等事務費について後期高齢者医療事業特別会計へ繰り出した。					
	(単位：円)					
	区分	令和3年度	令和2年度			
	事務費繰出金	37, 197, 041	40, 340, 603			
	保険基盤安定繰出金	231, 156, 091	229, 914, 520			
	合計	268, 353, 132	270, 255, 123			
2 後期高齢者医療広域連合負担金	静岡県後期高齢者医療広域連合へ市の法定負担分の概算額を支出した。過不足分は翌年度の精算となる。					
	(単位：円)					
	区分	令和3年度	令和2年度			
	療養給付費等負担金	908, 580, 804	899, 280, 247			
3 健康推進事業						
(1) 人間ドック助成事業	後期高齢者医療制度の被保険者に対し、人間ドック費用のうち一部を助成した。					
	人間ドック費用助成実績					
	健診機関名称	年度	コース	件数(件)	助成単価(円)	助成金額(円)
	島田市立総合医療センター健診センター	3	日帰り	194	9, 680	1, 877, 920
		2	日帰り	186	10, 000	1, 860, 000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
(2) 健康診査事業 高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき、静岡県後期高齢者医療広域連合が被保険者に対し実施（努力義務）する健康診査について、国民健康保険特定健康診査に準じた内容で受託し実施した。 後期高齢者健康診査実施状況（人間ドックを除く）	年度	対象者(人)	受診者数(人)	受診率(%)	健診委託料(円)	実施機関
	3	15,360	3,449	22.5	32,614,318	(一社)島田市医師会 島田市立総合医療センター
	2	15,455	3,584	23.2	33,833,470	(一社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター
12目 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費	決算額 552,111,956円					
1 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業【令和3年度新規事業】（国10/10） 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対し、臨時特別給付金を支給した。	区分	事業の内容	給付費(円)			
	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	1世帯あたり10万円	529,900,000			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2項 児童福祉費	決算額 7,793,119,186円
1目 児童福祉総務費	決算額 680,798,998円

1 家庭児童相談事業

(1) 家庭児童相談運営事業

家庭やその他の機関等からの相談に応じ、子どもの置かれた環境を的確に捉えた上で、関係機関との連携を取りながら子どもとその家庭に最も効率的な援助を行い、子どもの健全育成と保護者の不安の軽減に努めた。

また、関係機関との連携を図るため、各会議にて虐待対応の再確認をし、啓発につなげた。さらに、児童虐待の発生予防から自立支援までの対策の更なる強化を図るため、平成31年3月に子育て応援課内に子ども家庭総合支援拠点を設置した。

ア 家庭児童相談における相談受付数

区分	令和3年度	令和2年度
ケース件数(件)	470	502
相談対応数(回)	4,139	4,772

イ 種類別受付数

(単位：件)

種類別		令和3年度	令和2年度
養護相談	児童虐待相談	194(90)	213(86)
	その他の相談	155(47)	140(28)
保健相談		7(3)	12(4)
障害相談	肢体不自由児相談	0(0)	0(0)
	視聴覚障害相談	0(0)	0(0)
	言語発達障害等相談	1(0)	2(0)
	重症心身障害相談	0(0)	0(0)
	知的障害相談	1(0)	0(0)
	発達障害相談	12(0)	13(2)
非行相談	ぐ犯行為等相談	9(3)	11(2)
	触法行為等相談	0(0)	2(0)
育成相談	性格行動相談	16(3)	16(5)
	不登校相談	45(11)	40(0)
	適性相談	0(0)	0(0)
	育児しつけ相談	8(2)	11(0)
その他の相談		22(0)	42(0)
小計		470(159)	502(127)
DV		66(40)	68(39)
女性相談		100(59)	98(57)
小計		166(99)	166(96)
合計		636(258)	668(223)

※括弧内は、各年度の新規発生件数

島田市要保護児童対策地域協議会活動実績

島田市要保護児童対策地域協議会代表者会議 1回

児童生徒指導、虐待、DV部会 6回

母子保健・乳幼児部会 7回

障害児等療育部会 3回



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 養育支援訪問事業（国1/3、県1/3、市1/3負担）

（単位：件）

区分		令和3年度	令和2年度
延べ訪問件数		143	140
内 訳	妊婦	9	11
	育児ストレス、産後うつ	52	60
	不適切な養育環境	40	56
	児童養護施設・里親からの復帰	42	13

（単位：円）

事業名	事業費	備考
養育支援訪問事業	1,269,400	報酬 1,144,000 使用料及び賃借料 125,400
	(財源内訳)	
	国庫支出金（子ども・子育て支援交付金） 421,000	
	県支出金（子育て支援事業費交付金） 421,000	
	一般財源 427,400	

エ 子育て短期支援事業（国1/3、県1/3、市1/3負担）

年度	延べ日数(日)	実人員(人)	
		2歳未満	2歳～18歳未満
3	7	0	4
2	2	0	1

（単位：円）

事業名	事業費	備考
子育て短期支援事業	33,180	委託料 33,180 (福)春風寮
	(財源内訳)	
	国庫支出金（子ども・子育て支援交付金） 11,000	
	県支出金（子育て支援事業費交付金） 11,000	
	一般財源 11,180	

2 こども発達相談事業

発達の気になる子どもがその子らしく健やかに育ち、安心して子育てできるよう、保護者の相談に応じて必要な情報提供や支援を行った。

(1) 相談件数など実績

年度	心理検査(件)	電話相談(件)	来所相談(件)
3	274	348	330
2	276	341	335

(2) ことばの相談

ことばの遅れなど発達の気になる子どもの早期支援と、家庭での言語環境を整えるための親への支援を行った。

年度	相談実人員(人)	延べ相談人数(人)
3	112	211
2	61	236

(3) 園巡回相談事業

市内の各園に通う発達に課題を抱える子どもを早期発見し、子どもへの支援方法や目標を明確にし、適切な支援が行われるための助言を行った。

年度	訪問した園(園)	対象児(人)
3	27	118(延べ120)
2	31	217(延べ221)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明														
(4) 親子学習会つくしんぼ事業	<p>乳幼児健診等で気になった、発達に課題がある1歳～3歳の子どもとその保護者に対して、親子遊びを通して関わり大切さや子どもへの接し方を知らせた。また、個別の発達相談を実施するなかで、発達のおさえを行い継続した支援につながるようにした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数(回)</td> <td>34</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>参加人数(人)</td> <td>90</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>延べ参加人数(人)</td> <td>260</td> <td>388</td> </tr> </tbody> </table>			区分	令和3年度	令和2年度	回数(回)	34	29	参加人数(人)	90	65	延べ参加人数(人)	260	388
区分	令和3年度	令和2年度													
回数(回)	34	29													
参加人数(人)	90	65													
延べ参加人数(人)	260	388													
(5) 療育教室「おひさま」事業	<p>概ね3歳～5歳で発達に課題がある子どもに対し、小集団での療育を行い、心身の発達を促した。また、保護者に対し、子どもの発達段階と子どもの特性の理解を促すことで、適切な関わりができるよう育児支援をした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数(回)</td> <td>11</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>参加人数(人)</td> <td>16</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>延べ参加人数(人)</td> <td>88</td> <td>61</td> </tr> </tbody> </table>			区分	令和3年度	令和2年度	回数(回)	11	8	参加人数(人)	16	16	延べ参加人数(人)	88	61
区分	令和3年度	令和2年度													
回数(回)	11	8													
参加人数(人)	16	16													
延べ参加人数(人)	88	61													
(6) 乳幼児発達支援連絡会事業	<p>就学前の発達に課題がある子どもの支援について、関係課（健康づくり課、子育て応援課、福祉課、学校教育課）にて情報共有し、支援方法の検討を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数(回)</th> <th>検討した件数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>10</td> <td>499</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>11</td> <td>327</td> </tr> </tbody> </table>			年度	回数(回)	検討した件数(件)	3	10	499	2	11	327			
年度	回数(回)	検討した件数(件)													
3	10	499													
2	11	327													
(7) しまいくサポートファイル	<p>しまいくサポートファイルは、発達に課題があるなど個別に支援を必要とする子どもの保護者が、子どもの成長や今まで受けてきた支援などを記録し、所有するものである。市役所窓口、発達相談や心理検査、療育教室等において希望者に配布した。就園時、就学時、病院に受診時等の際、保護者が活用したと報告があった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>配布者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>121</td> </tr> </tbody> </table>			年度	配布者数(人)	3	146	2	121						
年度	配布者数(人)														
3	146														
2	121														
(8) ペアレント・プログラム	<p>ペアレント・プログラムは、親の認知を変えるための小集団プログラムで、親同士の仲間づくりや親が子どもの「行動」を捉え、できていることを褒める方法を身につけることを目的に、プログラムを実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>			年度	参加者数(人)	3	9	2	10						
年度	参加者数(人)														
3	9														
2	10														
(9) 発達支援研修会	<p>子どもの発達支援に関わる関係職員を対象に、発達障害と虐待予防についての理解を深めることを目的とした研修会を開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催日</th> <th>内容</th> <th>参加人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>令和3年11月10日</td> <td>浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「発達支援の勘どころ」</td> <td>178 (オンライン172・会場6)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>令和3年3月12日</td> <td>浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「親子の愛着と愛着障害について」</td> <td>140 (オンライン113・会場27)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1アカウントで複数人視聴</p>			年度	開催日	内容	参加人数(人)	3	令和3年11月10日	浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「発達支援の勘どころ」	178 (オンライン172・会場6)	2	令和3年3月12日	浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「親子の愛着と愛着障害について」	140 (オンライン113・会場27)
年度	開催日	内容	参加人数(人)												
3	令和3年11月10日	浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「発達支援の勘どころ」	178 (オンライン172・会場6)												
2	令和3年3月12日	浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「親子の愛着と愛着障害について」	140 (オンライン113・会場27)												

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 地域子育て支えあい事業

(1) 子育てコンシェルジュ事業 (国2/3、県1/6、市1/6負担 補助基準額あり)

全ての児童に係る相談窓口として、平成26年度から子育てコンシェルジュを配置している。保護者などからの相談に対し、そのニーズに合った子育て支援サービスについての情報提供をするとともに、関連機関と連携し解決に導く支援を行った。

ア 年間活動実績

(単位：件)

内 容	令和3年度	令和2年度
電話による相談対応	183	217
来庁による相談対応	85	71
訪問等支援(同行支援)	33	16
メールによる相談対応(FAX含む)	6	8
地域に出向いた活動(健診、地域子育て支援センター等)	276	148
情報提供や他機関との連携・会議など	119	134
合 計	702	594

イ ウェルカム島田

転入して間もない親の相談窓口として、毎月1回ウエルシア薬局内のカフェスペースで実施し個々に応じたサービスの紹介や情報提供、相談の場を提供した。

区 分	令和3年度	令和2年度
利用者数(人)	56	48
開催回数(回)	12	10

ウ ひとりじゃないでね応援講座

子育てに必要な知識や情報、旬な情報を気軽に提供する場をウエルシア薬局と連携し実施した。

区 分	令和3年度	令和2年度
利用者数(人)	84	70
開催回数(回)	6	5

エ マイ支援センター登録と赤ちゃん講座の開催

初めて子育てを行う母親が安心して子育てに向き合えるよう、市内の地域子育て支援センターを1か所登録し、妊娠期から出産、子育てまでのサポートを行った。

※令和3年度は、支援センターの感染対策の状況等に応じオンラインや個別対応等で実施した。

区 分	令和3年度	令和2年度
マイ支援センター登録数(人)	221	149
赤ちゃん講座参加数(人)	397	603

(2) ファミリー・サポート・センター運営事業 (国1/3、県1/3、市1/3負担 補助基準額あり)

委託会員と受託会員との会員組織による育児サービス事業を実施するため、援助の申入れなど会員相互の調整を行い、子育て支援活動の促進を図った。

ア 事業費

(単位：円)

事業名	事業費	備考	
ファミリー・サポート・センター運営事業	(財源内訳)	6,200,000	委託料 6,200,000 東海ビル管理(株)
	国庫支出金(子ども・子育て支援交付金)	1,100,000	
	県支出金(子育て支援事業費交付金)	1,100,000	
	一般財源	4,000,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 事業実績

年度	年度末会員数(人)				年間活動回数(件)
	委託会員	受託会員	両方会員	合計	
3	314	80	16	410	1,064
2	297	87	18	402	407

(3) 地域子育て支援センター運営経費 (国 1/3、県 1/3、市 1/3 負担 補助基準額あり)

ア 地域の子育て家庭への育児支援のため、保育園等に地域子育て支援センターを設置し、育児不安などの相談や子育て支援に関する情報提供を行った。

実施施設		名 称	年度	委託料(円)	開所日数(日)	延べ利用人数(人)	相談件数(件)
公立	歩 歩 路	すまいるハウスたまご	3		217	2,866	251
			2		218	4,638	286
民間	かわね保育園	むくむく	3	8,398,000	214	2,420	129
			2	8,270,000	211	2,542	155
	五和保育園	ひよこ	3	8,398,000	239	2,606	406
			2	8,270,000	217	4,277	423
	島田聖母保育園	シャローム	3	8,398,000	211	2,598	394
			2	8,270,000	211	2,682	373
	初倉保育園	たんぼぼ広場	3	8,398,000	204	4,050	646
			2	8,270,000	238	4,169	327
	エルフのゆめ	にこにこ広場	3	8,398,000	198	1,446	114
			2	8,270,000	193	1,837	94
	ゆたか保育園	子育てふうせん	3	8,398,000	197	3,258	132
			2	8,270,000	213	3,253	155
	大津保育園	ひばり	3	8,398,000	200	1,457	139
			2	8,270,000	207	1,428	42
	しまだなごみ保育園	ぼかぼか	3	8,398,000	208	2,850	100
			2	8,270,000	210	2,868	103
合 計			3	67,184,000	1,888	23,551	2,311
			2	66,160,000	1,918	27,694	1,958

※公立園は委託料なし

※令和3年度は、まん延防止措置・緊急事態措置の期間中に休所したセンターもあったが、電話による相談やZoomを使った講座などを実施していた。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止対策として、小中学校が臨時休業したことに伴い、令和2年4月9日から5月20日まで臨時休所とした。

(4) 育児サポーター派遣事業 (市単独事業)

子育て支援の一環として、就学前の子どもがいる出産前の母親、出産後180日以内の母親の家庭へ訪問による育児相談・援助を行い、子育て家庭が安心して生活を営むことができるよう支援に努めた。

育児サポーター派遣状況

区 分	令和3年度	令和2年度
利用者数(人)	124	92
派遣時間数(時間)	1,371.00	1,184.50

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(単位：回)

年度	派遣回数	支援内容(重複あり)							合 計
		育児に関する相談・助言	授乳	おむつ取替え	沐浴	遊び	散歩	その他(母不在時の乳児の見守りなど)	
3	864	841	173	482	66	247	95	81	1,985
2	750	710	149	308	52	245	95	75	1,634

(5) 地域子育て支えあい推進事業

ア 島田市子育てカレンダー

各課が実施、あるいは所管している子育て支援に関する情報を一元化し、カレンダー形式で情報発信することで、子どもの成長と子育てを支援することを目的とする。携帯やスマートフォンから確認できるポータルサイトを利用するウェブ版は随時更新し、PDF版と印刷・配布する紙版は毎月月末に発行した。

事業実績

年度	発行回数(回)	月発行部数(部)	需用費(円)
3	12	387	36,960
2	12	750	30,558

イ 島田市子育て応援サイトしまいく

子育てに対する切れ目のない支援、子育て応援都市を実現するため、手軽に子育てに関する情報が得られる総合的な窓口となるポータルサイト。子育て世代の”知りたい”、”相談したい”、”つながりたい”といった多様なニーズに応えるため、子育て支援をしている個人や団体が行う子育てイベント情報を積極的に発信。子育てに携わる個人、団体、企業、行政と繋がる場として身近な情報を届けている。

子育て応援サイトしまいくホームページ (単位：ページビュー数)

年度	ページビュー数	年間合計	ページビュー数	1か月平均
3		373,724		31,144
2		496,748		41,396

ウ 島田市子育て支援ネットワーク運営事業

島田市子育て支援ネットワーク事業について広く市民に周知するため、島田市子育て支援ネットワークに補助金を交付し、地域の子育て支援の充実を図った。

子育て応援メッセージ「ひとりじゃないでね」の周知活動や情報の発信を図るとともに、オンラインを活用した子育て支援活動(ラジオ体操)を毎週実施した。

「ひとりじゃないでね」の趣旨に賛同する市内の企業や商店、事業所を対象に応援団を発足。子育て応援メッセージのロゴマークを掲示するとともに、子育て家庭を温かく包み込んでいこうと応援する取り組みを開始した。

事業実績 (単位：円)

年度	加入団体数	事業費
3	124	負担金、補助及び交付金 200,000
2	112	負担金、補助及び交付金 200,000

エ つどいの広場事業交付金

地域の公民館・公会堂等を使い、児童及びその保護者の交流・育児相談・育児に関する情報提供等を行う団体や、子どもの居場所づくりを行う団体等に交付金を交付し、子育てを地域全体で見守る雰囲気醸成するとともに、子育て家庭の育児負担の軽減を図った。

事業実績

年度	交付団体数(団体)	交付金額(円)
3	11	1,130,000
2	12	1,260,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																						
4 結婚支援事業																							
(1) 結婚支援事業																							
	<p>令和2年1月に設立した島田市結婚支援ネットワークの加入団体と情報交換及び情報共有をした。また、静岡県 の「ふじのくに出会いサポートセンター」への登録を促進する広報を行った。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度から各団体ではイベントを中止または縮小して開催して いる。</p>																						
	成婚数																						
<table border="1" data-bbox="165 483 464 600"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>成婚(組)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	年度	成婚(組)	3	8	2	5																	
年度	成婚(組)																						
3	8																						
2	5																						
(2) 結婚新生活支援事業(国補助事業)																							
	<p>新たに婚姻し、島田市内で生活を始めた世帯に対し、住居費及び引越費用の一部を助成した。令和3年度は、 婚姻時の年齢が39歳以下までの世帯とし、年齢に応じて上限30万円または60万円を助成することで、新生活 の開始に伴う経済的負担の軽減を図った。</p>																						
	交付実績																						
<table border="1" data-bbox="165 837 1265 1167"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付件数(件)</th> <th colspan="2">交付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">3</td> <td rowspan="3">21</td> <td>(財源内訳)</td> <td>4,800,000</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金(地域少子化対策重点推進事業費交付金)</td> <td>3,200,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,600,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2</td> <td rowspan="3">11</td> <td>(財源内訳)</td> <td>2,400,000</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金(地域少子化対策重点推進事業費交付金)</td> <td>1,200,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,200,000</td> </tr> </tbody> </table>	年度	交付件数(件)	交付額(円)		3	21	(財源内訳)	4,800,000	国庫支出金(地域少子化対策重点推進事業費交付金)	3,200,000	一般財源	1,600,000	2	11	(財源内訳)	2,400,000	国庫支出金(地域少子化対策重点推進事業費交付金)	1,200,000	一般財源	1,200,000			
年度	交付件数(件)	交付額(円)																					
3	21	(財源内訳)	4,800,000																				
		国庫支出金(地域少子化対策重点推進事業費交付金)	3,200,000																				
		一般財源	1,600,000																				
2	11	(財源内訳)	2,400,000																				
		国庫支出金(地域少子化対策重点推進事業費交付金)	1,200,000																				
		一般財源	1,200,000																				
5 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和3年度新規事業】																							
(1) 地域子育て支援団体感染拡大防止対策事業																							
	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るためマスク、除菌スプレー等を購入し、つどいの広場事業を行う 団体及び子育て支援ネットワーク加入団体に配付し、各団体の活動を支援した。</p>																						
	交付実績																						
<table border="1" data-bbox="165 1413 1415 1599"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>団体数</th> <th colspan="2">事業費(円)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">つどいの広場事業</td> <td rowspan="2">11</td> <td>(財源内訳)</td> <td>644,250</td> <td rowspan="2">感染症対策 消耗品</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金(コロナ臨時交付金)</td> <td>500,000</td> </tr> <tr> <td>子育て支援ネットワーク</td> <td>15</td> <td>一般財源</td> <td>144,250</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種別	団体数	事業費(円)		備 考	つどいの広場事業	11	(財源内訳)	644,250	感染症対策 消耗品	国庫支出金(コロナ臨時交付金)	500,000	子育て支援ネットワーク	15	一般財源	144,250							
種別	団体数	事業費(円)		備 考																			
つどいの広場事業	11	(財源内訳)	644,250	感染症対策 消耗品																			
		国庫支出金(コロナ臨時交付金)	500,000																				
子育て支援ネットワーク	15	一般財源	144,250																				
(2) 子育て施設等感染拡大防止対策事業																							
	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため手指消毒液、パーテーション等を購入し、子育て支援施設に配 付した。また、こども館内の除菌・抗菌消毒を行い、施設を清潔に維持するとともに、清掃等に係る職員の負担 を軽減した。</p>																						

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
交付実績					
種別	施設数	事業費(円)		備 考	
児童館・児童センター	2	2,248,036		(財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 1,700,000 一般財源 548,036 感染症対策 消耗品 その他手数料 備品購入費	
公立地域子育て支援センター	1				
こども館	1				
公設放課後児童クラブ	16				
こども発達支援センター	1				
こども家庭室	1				
2目 児童手当費	決算額	1,480,456,465円			
1 児童手当扶助費(3歳～中学校修了前:国2/3、県1/6、市1/6 ※ただし、3歳未満は交付率が異なる。) 児童を養育している者に対して、児童の健やかな育ちを支援するため、児童手当を支給した。 手当支給状況					
区 分		令和3年度		令和2年度	
		延べ児童数(人)	給付費(円)	延べ児童数(人)	給付費(円)
0～3歳未満	被用者	17,598	263,970,000	18,642	279,630,000
	非被用者	2,357	35,355,000	2,644	39,660,000
3歳以上小学校修了前	被用者	72,238	767,430,000	73,080	776,435,000
	非被用者	9,914	107,825,000	10,227	110,640,000
中学生		27,189	271,890,000	27,204	272,040,000
施設入所		197	2,015,000	174	1,780,000
特例給付		5,541	27,705,000	5,669	28,345,000
合 計		135,034	1,476,190,000	137,640	1,508,530,000
3目 母子福祉費	決算額	242,523,109円			
1 ひとり親家庭等支援事業					
(1) ひとり親家庭等支援事業					
ア 自立支援教育訓練給付金事業(国3/4、市1/4) 職業能力開発のための講座を受講したひとり親に対し、自立支援教育訓練給付金を支給した。					
年度	支給人数(人)	給付費(円)			
3	2	106,909			
2	1	56,025			
イ 高等職業訓練促進給付金事業(国3/4、市1/4) 資格取得のため養成機関(看護専門学校等)で修業するひとり親に対し、高等職業訓練促進給付金を支給した。					
年度	支給件数(件)	支給実人数(人)	給付費(円)		
3	27	3	2,685,000		
2	0	0	0		
ウ 母子生活支援施設委託措置事業(国1/2、県1/4、市1/4) 保護すべき事情のある母子の施設入所を行い、精神的、経済的に自立ができるよう総合的な保護と指導を行った。					
施設入所措置状況					
年度	措置世帯数(世帯)	措置実人員(人)	延べ措置人員(人)	措置費(円)	施設名
3	1	2	4	447,632	トットジョイ(浜松市)
2	1	3	18	2,059,995	千代田寮(静岡市)
※延べ措置人員は、月ごとの措置実人員を集計したもの。					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2 児童扶養手当支給事業			
(1) 児童扶養手当扶助費 (国 1/3、市 2/3)			
18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童（該当する障害を有する児童については20歳の誕生日の前日）がいるひとり親家庭等に児童扶養手当を支給し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図った。			
児童扶養手当支給状況			
年度	3月末認定者数(人)	支給者数(人) (認定者のうち実際に手当を受給している人・3月末)	給付費(円)
3	580	471	238,725,140
2	604	486	247,862,510

4目 児童福祉施設費 決算額 271,765,411円

1 児童センター運営事業

(1) 児童センター管理運営経費 (市単独事業)

初倉児童センター及び川根児童館の2施設に加え、こども館の一部に児童センター機能を設け、遊びを通じた交流により、児童の健全育成に努めた。また、初倉児童センター及びこども館を拠点に親子の交流事業等を行う母親クラブに補助金を交付し、地域活動の促進に努めた。

ア 児童センター運営状況 (利用状況)

区 分	開館日数(日)		利用者数(人)	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
初倉児童センター	287	249	16,945	14,848
川根児童館	285	250	4,433	4,174

イ 地域組織 (母親クラブ) 活動育成事業実施状況

クラブ名	会員(人)	補助額(円)		主要事業内容
		令和3年度	令和2年度	
しまだ中央母親クラブ	11	189,000	189,000	・親子交流行事の企画実施 ・遊び場点検の実施 ・乳幼児クラブ、お楽しみ会などの事業への協力
初倉母親クラブ	21	189,000	189,000	・親子交流行事の企画実施 ・児童センター共催お楽しみ会等の開催

2 こども館運営事業

(1) こども館管理運営経費 (市単独事業)

指定管理者 東海ビル管理株

指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日

指定管理料 150,000,000円 (令和3年度分 30,000,000円)

事業実績 プレイルーム (有料)、活動室 (無料) の管理運営事業及び利用者への児童健全育成事業 (あそびのひろば、手作りワークなど9事業) を実施した。

利用状況

(単位:人)

年度	プレイルーム(ぼるね)					活動室	多目的室	開館日数(日)
	児童	大人(市内)	大人(市外)	未就学児	合計			
3	4,573	6,389	9,675	15,355	35,992	9,387	1,472	321
2	2,559	4,750	8,231	12,635	28,175	7,387	1,288	282

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止対策として、まん延防止措置・緊急事態措置の期間中 (令和3年8月18日から9月30日まで及び令和4年1月27日から3月21日まで) は、利用者を市内在住者のみに限定した。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止対策として、小中学校が臨時休業したことに伴い、令和2年4月9日から5月20日まで臨時休館とした。

※令和2年5月21日から、1日4回を3回に、1回200人までを50人までに、令和2年10月1日から100人までに制限した。



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
(2) 児童一時託児所運営事業 (国1/3、県1/3、市1/3 補助基準額あり)	保護者の緊急の用事、仕事、リフレッシュ等のため、生後2か月から小学校入学前までの乳幼児の一時託児業務を実施した。						
ア 事業費	(単位：円)						
	事業名	事業費	備考				
	児童一時託児所運営事業	3,550,000	委託料 3,550,000 東海ビル管理㈱				
	(財源内訳)						
	国庫支出金 (子ども・子育て支援交付金)	1,063,000					
	県支出金 (子育て支援事業費交付金)	1,099,000					
	一時託児利用料	250,900					
	一般財源	1,137,100					
イ 事業実績							
	年度	利用乳幼児数(人)	利用料収入(円)				
	3	117	250,900				
	2	82	170,150				
3 放課後児童健全育成事業 (国1/3、県1/3、市1/3 補助基準額あり)	保護者が労働等により昼間家庭にいない市内小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図った。						
(1) 放課後児童クラブ運営事業	放課後児童クラブを公設民営16か所、民設民営7か所(8月に島田第四小学校放課後児童クラブを2クラブ化)で実施し、土曜児童クラブを公設民営1か所で実施した。なお、公設クラブについては、令和2年度から直営をやめ、既存のクラブを含め、運営を民間業者に委託している。						
ア 実施状況							
	名 称	形 態	月平均児童数(人)		委託料・補助金額(円)		
			令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	
	島田北部4小学校区放課後児童クラブ	公設民営	39.8	36.3	160,200,000	148,200,000	
	金谷小学校区第1放課後児童クラブ		38.6	37.2			
	金谷小学校区第2放課後児童クラブ		25.3	19.8			
	川根小学校区放課後児童クラブ		23.5	18.2			
	島田第一小学校区放課後児童クラブ		70.8	72.9			
	島田第二小学校区放課後児童クラブ		61.1	65.6			
	島田第三小学校区放課後児童クラブ		47.4	38.3			
	島田第四小学校区第1放課後児童クラブ		37.4	57.2			
	島田第四小学校区第2放課後児童クラブ		38.8				
	島田第五小学校区放課後児童クラブ		57.2	43.3			
	六合小学校区放課後児童クラブ		29.3	23.8			
	初倉小学校放課後児童クラブ		46.6	44.4			
	初倉南小学校放課後児童クラブ		42.9	41.4			
	六合東小学校区第1放課後児童クラブ		22.4	17.2			7,960,419
	六合東小学校区第2放課後児童クラブ		39.6	39.8			10,024,718
	五和保育園放課後児童クラブ(ゆめっこ)		32.0	27.2	9,443,000	10,431,000	
	小計			169,643,000	176,616,137		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
大津保育園放課後児童クラブ	民設民営	35.2	32.5	5,561,000	8,473,000
島田市六合放課後児童クラブりんご		26.3	32.7	9,925,000	10,150,000
神谷城保育園放課後児童クラブ		19.0	27.2	2,429,000	3,452,000
月坂保育園放課後児童クラブ		28.0	20.3	4,962,000	4,907,000
放課後児童クラブひみつ基地		31.0	30.9	15,648,000	15,855,000
ぞうさん放課後児童クラブ島田		35.0	17.4	11,547,000	17,041,000
五和保育園放課後児童クラブ(みんなっこ)		22.5	17.6	7,949,000	7,656,000
小計				58,021,000	67,534,000
放課後児童クラブ 合計				227,664,000	244,150,137
島田市土曜児童クラブ(島田第五小学校校区放課後児童クラブで実施)	公設民営	12.8	8.3	放課後児童クラブ運営費と合わせて委託	

※放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業除く。

イ 放課後児童クラブ利用料の収納済額 (単位：円)

年度	通常クラブ	土曜クラブ	合計
3	52,282,500	425,600	52,708,100
2	45,744,000	276,800	46,020,800

ウ 放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業【令和3年度新規事業】 (単位：円)

事業の概要	事業の成果	事業費	備考
放課後児童支援員等の処遇改善のため、令和4年2月から収入を3%程度(月額9,000円)引き上げるための措置を実施する。 公設民営クラブは委託料、民設民営クラブは補助金を交付する。	公設民営及び民設民営放課後児童クラブ支援員等110.4人分の令和4年2月から3月までの収入の引き上げを行い、支援員等の処遇改善を図った。	2,399,100 (財源内訳) 国庫支出金 2,399,100	委託料 1,987,700 負担金、補助 及び交付金 411,400

(2) 放課後児童クラブ施設整備事業 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
島田第一小学校校区放課後児童クラブ仮間仕切り設置工事	仮間仕切りの設置工事	485,100 (財源内訳) 一般財源 485,100	工事請負費 信栄建設㈱ 485,100
島田第二小学校校区放課後児童クラブ 南側出入口テラス改修工事	出入口テラスの改修工事	489,500 (財源内訳) 一般財源 489,500	工事請負費 信栄建設㈱ 489,500

5目 心身障害児援護費 決算額 373,061,987円

1 心身障害児援護給付事業

(1) 障害児相談支援給付費(国1/2、県1/4、市1/4)

障害のある児童の適切なサービス利用のため、サービス等利用計画の作成を行うサービスを給付した。

年度	受給者数(人)	実利用者数(人)	給付費(円)
3	249	259	8,304,826
2	254	257	7,238,330

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(2) 児童発達支援給付費 (国1/2、県1/4、市1/4)	未就学の障害のある児童に対し、通所による療育を行うサービスを給付した。				
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)		
3	89	5,355	43,568,988		
2	98	4,960	35,048,913		
(3) 放課後等デイサービス給付費 (国1/2、県1/4、市1/4)	就学中の障害のある児童・生徒に対し、通所による療育を行うサービスを給付した。				
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)		
3	191	26,393	275,122,630		
2	184	24,904	263,715,870		
(4) 高額障害児通所給付費 (国1/2、県1/4、市1/4)	障害児等が受けた障害福祉サービス等の自己負担額がその世帯で合算して基準額を超えた場合、申請に基づき支給を行った。				
年度	支給件数(件)	給付額(円)			
3	19	141,740			
2	29	107,951			
(5) 心身障害児扶養手当	特別児童扶養手当の対象とならない軽度の障害のある児童の養育者に給付し、生活支援を行った。				
年度	認定人数(人)	給付費(円)			
3	42	1,350,000			
2	36	1,239,000			
2 心身障害者扶養共済年金事業					
(1) 心身障害者扶養共済掛金負担金	心身障害者の将来的な生活安定を図るため、県の制度に基づき事務処理を行った。				
年度	加入者数(人)	負担金額(円)			
3	16	496,760			
2	16	695,300			
(2) 心身障害者扶養共済年金交付金	県の制度による年金の交付事務を行った。				
年度	受給実人員(人)	交付金額(円)			
3	25	7,260,000			
2	25	7,250,000			
3 こども発達支援センター運営事業					
心身に障害のある就学前の児童に日常生活指導及び療育指導等を行い、一人ひとりの成長を促すことができた。					
(1) 児童発達支援事業	(単位：人)				
年度	区分	定期通園	親子通園	並行通園	合 計
3	実人数	23	24	29	76
	利用人数	3,847	492	774	5,113
2	実人数	24	21	20	65
	利用人数	3,653	450	789	4,892
※定期通園 (母子分離) 毎日通園 (9:00~16:00)					
※親子通園 (親子で通う) 週1~2回通園 (9:30~11:30)					
※並行通園 (母子分離) 週1回通園 (14:00~16:00)					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(2) 発達支援交流保育事業費負担金	島田市こども発達支援センターを利用する児童の発達を支援するため、隣接する大津保育園との交流・連携を推進し、給食や行事等、日常的な交流を行った。			
	年度	交付額(円)	事業主体	
	3	5,401,000	(福)五和会 大津保育園	
	2	5,700,000	(福)五和会 大津保育園	
(3) 障害児相談支援事業	福祉サービス、通所事業所等を利用する障害のある児童を対象に利用計画を作成し、そのサービス等について継続的に利用計画を見直し、適切なサービス利用につなげた。			
	年度	新規ケース(件)	更新ケース(件)	モニタリングケース(件)
	3	43	213	196
	2	62	203	155
4 駿遠学園管理組合運営費	障害のある児童の生活適応能力の向上を図るため、4市2町の広域施設として運営しており、運営費を人口割及び均等割により構成市町で負担している。島田市から7人の障害のある児童が入所し、将来自立するための指導・訓練を受けた。 負担割合：人口割70% 均等割30% 負担金額			
	年度	負担金額(円)		
	3	22,763,000		
	2	22,791,000		
5 新型コロナウイルス感染症対策事業	(1) こども発達支援センター感染拡大防止対策事業 新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るためA I 検温モニターを購入した。また、登降園記録管理システムを導入し、保護者と職員の非接触化を進めた。 交付実績			
	種別	事業費(円)	備 考	
	A I 検温モニター導入事業	517,000	備品購入費 517,000	
		(財源内訳)		
		国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 400,000 一般財源 117,000		
	登降園記録管理システム導入事業 (システムおよび関連機器購入)	1,182,720	備品購入費 1,018,820 役務費 163,900	
		(財源内訳)		
		国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 1,100,000 一般財源 82,720		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
6目 保育所費	決算額	36,126,926円	

1 保育所事務費

求職中の保育士等資格保持者を登録し、市内保育所等に紹介する保育士等人材バンクの運用や、保育所等に就労する意欲がある者を対象に就職を支援するセミナー等を開催し、保育従事者の不足に悩む保育所等を支援する。令和3年度は、保育士等人材バンク登録者のうち、保育士4人が人材バンクを通じて仕事に就くことができた。また、保育所・認定こども園の職員を対象に、保育の質の向上のための研修を実施した。

(1) 保育士等人材バンク

令和4年3月31日現在	保育士・保育教諭	調理師	その他（看護師等）	合計
登録者数(人)	8	0	4	12
成立数(件)	4	0	0	4

(2) 保育士等就職支援セミナー(国1/2、市1/2)

内 容	実施場所	回数(回)	参加者(人)	事業費(円)
講演会・施設紹介	プラザおおり	1	13	66,946

(3) 保育の質の向上のための研修(国1/2、市1/2)

研修名	実施場所	回数(回)	参加者(人)	事業費(円)
公立保育園等研修	会議棟大会議室	1	38	100,000
	プラザおおり第3多目的室	1	33	2,480
発達支援研修会（子育て応援課 こども発達相談事業と共催）	プラザおおり大会議室 (リモート方式)	1	178	15,000
合計		3	249	117,480

2 保育所運営事業

社会環境や雇用形態の変化により、複雑・多様化する保育需要に応じていくため、公立保育園2園において園児の受入れと、延長保育及び障害児保育等を実施し、保育の充実と児童の健全育成に努めた。

(1) 令和4年3月1日現在入所児童数

(単位：人)

施設名	定員	入所 児童数	年齢別内訳（歳児）			市外から の受託	年間保育料 (円)
			0～2	3	4～5		
第一保育園	120	117	40	25	52	0	10,222,650
第三保育園	80	94	33	19	42	3	11,235,200
小 計	200	211	73	44	94	3	21,457,850
市外からの受託		3	1	0	2		0
合 計	200	214	74	44	96		21,457,850
前年同期合計	200	218	73	46	99		14,909,000
増 減	0	△ 4	1	△ 2	△ 3		6,548,850

※年間保育料は、年度途中からの利用者分を含む。

(2) 延長保育料（年間）

通常保育時間に送迎できない場合において、定時の預かり時間外に保育を行うことで保護者の便宜を図った。

施設名	延べ人数(人)	金額(円)
第一保育園	1,484	171,700
第三保育園	876	96,500
合計	2,360	268,200

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
3 保育所施設管理費						
(1) 市立保育所施設管理経費						
ア 主な施設修繕等 (市単独事業)	(単位：円)					
事業名	事業の概要	事業費	備考			
第一保育園男子職員用トイレ改修工事	男子用小便器の洋式便器化、洗浄器付便座の設置	544,500	工事請負費	544,500	朝日設備㈱	
第一保育園非常用滑り台塗装工事	非常用滑り台の塗装	462,000	工事請負費	462,000	㈱すぎもと塗装	
第三保育園プール床修繕	F R Pプール床の防水塗装	242,000	修繕料	242,000	㈱伸孝	
第三保育園ガスボイラー取替修繕	乳児沐浴用ボイラーの取替	180,500	修繕料	180,500	島田ガス㈱	
イ 主な備品購入等 (市単独事業)	(単位：円)					
設置場所	購入事業	事業費	備考			
第三保育園 (調理室)	冷凍冷蔵庫購入事業	608,300	備品購入費	608,300	静岡アイホー調理機㈱	
第一保育園 (保育室)	空調機購入 (更新)	253,000	備品購入費	253,000	㈱豊国電機	
第三保育園 (園庭)	移動式鉄棒購入事業	170,500	備品購入費	170,500	有)バックヤード	
7目 子ども・子育て支援費	決算額	3, 148, 675, 180円				
1 民間保育所等給付事業						
(1) 民間保育所等施設型給付費・認定こども園等施設型給付費						
民間保育所及び認定こども園へ乳幼児 (0歳児～就学前) の入所措置を行い、児童の健全育成と保護者の就労等支援を図った。就学前児童数は年々減少傾向にあるが、核家族化、共働き家庭の増加などにより、保育需要は依然として高い状況にある。						
ア 令和3年度民間及び市外保育所等施設型給付費 (支出額)	(単位：円)					
施設種別	区分	①支出額	②保育料	③国負担金	④県負担金	⑤県補助金
保育所	市内10園	1,016,653,820	91,079,390	474,524,147	198,273,337	
	市外民間	2,841,110	105,000	1,399,073	656,317	
	市外公立	5,302,050				
認定こども園・新制度幼稚園	市内10園	1,377,199,989		648,015,691	288,321,605	46,520,360
	過年度市内	57,160				
	市外民間	16,406,311		7,654,928	3,260,300	669,003
	市外公立	608,880				
	過年度市外公立	31,460				
合 計		2,419,100,780	91,184,390	1,131,593,839	490,511,559	47,189,363
前年度同期合計		2,410,331,021	88,214,520	1,125,652,694	496,617,000	47,659,286
増減額		8,769,759	2,969,870	5,941,145	△6,105,441	△469,923
負担金収入済額				1,131,741,615	491,581,674	47,189,363
収入済額との差				△147,776	△1,070,115	0
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②保育料」については、民間保育所以外の施設は利用者から直接徴収するため、市の歳入にはならない。</li> <li>・市内在住の児童が市外の保育所等を利用する場合、その施設に対して給付を行う。(以下、7目子ども・子育て支援費内は同じ)</li> <li>・新型コロナウイルス感染予防のため登園を自粛した児童に対し、登園日数による保育料の日割還付を行った。(認定こども園分は、施設からの還付額を市が追加給付した) 保育所分 237件 1,436,410円、認定こども園分 152件 535,560円</li> <li>・「収入済額との差」については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。(以下、7目子ども・子育て支援費内は同じ)</li> </ul>						

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
イ 令和4年3月1日現在入所児童数（保育園部のみ）		(単位：人)					
施設名	定員	入所児童数	年 齢 別 内 訳 (歳児)			市外からの受託等	
			0～2	3	4～5		
市 内	こばと保育園	50	64	30	10	24	1
	島田聖母保育園	120	146	61	28	57	0
	初倉保育園	130	142	58	28	56	1
	月坂保育園	100	116	45	24	47	2
	くりのみ保育園	70	64	24	13	27	2
	たけのこ保育園	50	52	25	9	18	0
	ゆたか保育園	60	79	32	12	35	0
	神谷城保育園	90	69	33	12	24	9
	金谷中央保育園	90	97	40	14	43	1
	島田ゆりかご保育所	72	48	46	2	0	0
	みどり認定こども園	30	30	11	5	14	0
	認定こども園 島田中央幼稚園	80	80	29	16	35	0
	認定こども園 伊久身幼稚園	9	6	0	3	3	0
	認定こども園 島田学園附属幼稚園	84	85	26	19	40	1
	認定こども園 五和幼稚園	30	35	10	8	17	0
	認定こども園 エルフのみらい	120	143	54	29	60	2
	認定こども園 エルフのゆめ	120	146	65	27	54	1
	認定こども園 大津保育園	90	112	44	20	48	2
	認定こども園 五和保育園	300	287	117	55	115	6
	認定こども園 かわね保育園	60	59	24	8	27	0
小 計	1,755	1,860	774	342	744	28	
市外からの受託		28	18	3	7		
市外への委託		23	11	4	8		
合 計	1,755	1,911	803	349	759		
前年同期合計	1,755	1,945	798	369	778		
増 減	0	△ 34	5	△ 20	△ 19		

ウ 入所児童数の比較（保育園部のみ）

(単位：人)

施設名		令和4年3月1日	令和3年3月1日	増 減
公 立	第一保育園	117	117	0
	第三保育園	94	98	△ 4
	市外からの受託	3	3	0
民 間	こばと保育園	64	66	△ 2
	島田聖母保育園	146	141	5
	初倉保育園	142	141	1
	月坂保育園	116	116	0
	くりのみ保育園	64	57	7

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

たけのこ保育園	52	49	3
ゆたか保育園	79	82	△ 3
神谷城保育園	69	66	3
金谷中央保育園	97	104	△ 7
島田ゆりかご保育所	48	64	△ 16
みどり認定こども園	30	30	0
認定こども園島田中央幼稚園	80	80	0
認定こども園伊久身幼稚園	6	7	△ 1
認定こども園島田付属幼稚園	85	89	△ 4
認定こども園五和幼稚園	35	31	4
認定こども園エルフのみらい	143	142	1
認定こども園エルフのゆめ	146	136	10
認定こども園大津保育園	112	112	0
認定こども園五和保育園	287	291	△ 4
認定こども園かわね保育園	59	73	△ 14
市外からの受託	28	28	0
市外への委託	23	40	△ 17
合 計	2,125	2,163	△ 38

(2) 地域型保育給付費

ア 地域型保育給付費

地域型保育事業所へ乳幼児(0～2歳児)の入所措置を行い、児童の健全育成と保護者の就労等の支援を図った。

令和3年度市内及び市外地域型保育給付費(支出額) (単位:円)

事業種別	区分	①支出額	②保育料※	③国負担金	④県負担金
家庭的保育	市内	12,748,990		7,002,989	2,564,851
	過年度市内	24,770			
	市外	3,021,680		1,744,113	638,783
小規模保育	市内	207,402,660		110,948,963	40,635,154
	市外	19,599,990		10,610,015	3,996,358
事業内保育	市内	70,216,060		37,754,837	13,827,742
	市外	13,821,560		7,148,968	2,618,315
合 計		326,835,710		175,209,885	64,281,203
前年度同期合計		332,140,180		174,411,348	66,364,021
増減額		△5,304,470		798,537	△2,082,818
負担金収入済額				175,232,766	64,421,441
収入済額との差				△ 22,881	△ 140,238

- ・「②保育料」については、民間保育所以外の施設は利用者から直接徴収するため、市の歳入にはならない。
- ・新型コロナウイルス感染予防のため登園を自粛した児童に対し、登園日数による保育料の日割還付を行い施設からの還付額を市が追加給付した。69件 359,420円
- ・「収入済額との差」については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
イ 入所児童数の比較等	(単位：人)					
施 設 名	事業種別	定 員	令和4年 3月1日	令和3年 3月1日	増減	市外からの 受託等
かていdeほいく そら	家庭的保育	5	4	5	△ 1	0
しまだなごみ保育園	小規模保育A型	19	22	21	1	0
島田のんのん保育園	小規模保育A型	19	20	21	△ 1	0
保育所きぼう島田初倉園	小規模保育A型	19	21	22	△ 1	0
すばるKaKa保育園	小規模保育A型	19	16	17	△ 1	1
かなで保育園 (旧ちびっこわんぱく)	小規模保育B型	14	15	14	1	0
こっこ保育園	小規模保育C型	8	9	8	1	1
あみい保育園	事業所内保育	19	19	18	1	1
こらいと島田	事業所内保育	17	15	15	0	2
小 計		139	141	141	0	5
市外からの受託			5	3	2	
市外への委託			25	29	△ 4	
合 計		139	171	173	△ 2	

## 2 子育て支援施設等利用給付事業

幼児教育・保育無償化に関し、教育・保育給付の対象外施設である幼稚園や認可外保育施設等の利用について必要な認可・認定を行うとともに、利用に応じた給付を実施した。

### (1) 幼稚園利用給付費

上限 25,700 円/月の範囲内において毎月の保育料（入園料含む）を幼稚園へ直接支給する。

#### ア 利用給付費（年間）

(単位：円)

施 設 名	①支出額	②国負担金	③県負担金	④市負担額
島田南幼稚園	71,878,160	/	/	/
島田北幼稚園	27,677,100			
六合幼稚園	27,988,820			
金谷幼稚園	5,550,000			
市外幼稚園	2,279,440			
合 計	135,373,520			
※負担金収入済額		75,719,000	37,859,500	
収入済額との差		△8,032,240	△4,016,120	

※収入済額との差については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。

### イ 利用人数

(単位：人)

施 設 名	定員	令和4年3月1日	令和3年3月1日	増減
島田南幼稚園	420	267	258	9
島田北幼稚園	140	100	118	△18
六合幼稚園	90	107	97	10
金谷幼稚園	180	25	45	△20
市外幼稚園		12	9	3
合 計	830	511	527	△16

※金谷幼稚園は新規入園の募集を停止している。

### (2) 認可外保育施設等利用給付費

認可外保育施設のうち、県の指導監査の基準を満たした施設を利用した場合に1人につき上限 37,000 円/月の範囲内で保育料を保護者へ支給した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ア 利用給付費（年間） （単位：円）

施 設 名	①支出額	②国負担金	③県負担金	④市負担額
市内認可外施設	2,600,300	/	/	/
市外認可外施設	689,000			
病児保育施設	4,600			
合 計	3,293,900	1,646,950	823,475	823,475
※負担金収入済額		2,018,000	1,009,000	
収入済額との差		△371,050	△185,525	

※収入済額との差については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。

イ 利用人数 （単位：人）

施 設 名	定員	令和4年3月1日	令和3年3月1日	増減
市内認可外施設		9	10	△1
市外認可外施設		2	1	1
合 計		11	11	0

(3) 預かり保育利用給付費

幼稚園及び認定こども園が提供する一時預かり保育を、保育を必要とする認定を受けた子どもが利用した場合に1人につき上限額（利用日数×一日あたり利用金額上限450円：最大11,300円/月）の範囲内で利用料を保護者へ支給した。

ア 利用給付費（年間） （単位：円）

施 設 名		①支出額	②国負担金	③県負担金	④市負担額
幼 稚 園	島田南幼稚園	3,341,920	/	/	/
	島田北幼稚園	1,460,530			
	六合幼稚園	1,277,600			
	金谷幼稚園	0			
	市外幼稚園	228,600			
認 定 こ ど も 園	島田学園付属幼稚園	1,083,825			
	五和幼稚園	820,500			
	島田中央幼稚園	1,147,570			
	みどり認定こども園	1,656,870			
	五和保育園	42,400			
	市外認定こども園	255,850			
合 計	11,315,665	5,657,832	2,828,916	2,828,917	
※負担金収入済額			6,954,500	3,477,250	
収入済額との差			△1,296,668	△648,334	

※収入済額との差については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。

イ 利用人数（新2号認定園児） （単位：人）

施 設 名	令和4年3月1日	令和3年3月1日	増減
島田南幼稚園	76	57	19
島田北幼稚園	46	40	6
六合幼稚園	38	31	7
島田学園付属幼稚園	41	31	10
五和幼稚園	16	16	0
島田中央幼稚園	34	29	5
みどり認定こども園	42	35	7
五和保育園	1	0	1
市外幼稚園	2	1	1

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

市外こども園	5	7	△2
合 計	301	247	54

※新2号認定園児とは、保育を必要とする認定を受けた園児のことをいいます。

### 3 民間保育所等支援事業

#### (1) 民間保育所等助成事業

##### ア 市単独補助事業

市内民間保育所等へ国・県とは別に市独自の補助金を交付し、より安全・安心な環境における円滑な保育の実施を支援した。

##### (ア) 発達支援保育事業費補助金

特別児童扶養手当の認定を受けた児童（重度発達支援児）及び公的機関の認定、又は診断を受けた児童（軽度発達支援児）の保育を実施した園に助成した。加配職員の人件費を補助することで各園で必要な発達支援の実施につながった。

##### (イ) 園活動安全確保支援事業費補助金

プール監視員（臨時職員）、園内外活動における教職員を補助する人員、園庭や園内の整備を行う人員の雇用（委託を含む）を行った園に助成した。

##### (ウ) 親育子育て支援事業費補助金

地域の特性や創意工夫を活かした子育て支援事業に取り組んでいる園に助成した。

（子育てに関わる行事・育児講座等地域活動事業、保護者の児童に対するしつけ・指導講座事業、保育関係図書購入・修繕、保育関係職員研修の参加）

##### (エ) 小規模認定こども園支援費補助金

地域的な事情等により存在の必要性を認める小規模認定こども園の経営の支援を図るため、対象園に助成した。

##### (オ) 企業主導型保育施設利用者補助金【令和3年度新規事業】

待機児童の解消を図るため、施設利用料と市保育料との差額分を減額又は免除した企業主導型保育施設に市から助成し、施設から保護者へ利用料の差額が還付された。

令和3年度 保育所等別市単独補助金内訳

(単位：円)

施 設 名	発達支援保育事業費補助金	園活動安全確保支援事業費補助金	親育子育て支援事業費補助金	小規模認定こども園支援費補助金	企業主導型保育施設利用者補助金	合 計
こばと保育園	1,776,000		180,000			1,956,000
ゆたか保育園	2,220,000	92,000	135,000			2,447,000
島田聖母保育園	2,220,000	40,000	180,000			2,440,000
初倉保育園	1,776,000					1,776,000
たけのこ保育園	1,221,000	179,000	138,000			1,538,000
月坂保育園	444,000		94,000			538,000
島田ゆりかご保育所	1,776,000	98,000	62,000			1,936,000
金谷中央保育園		93,000	142,000			235,000
神谷城保育園		78,000				78,000
くりのみ保育園		67,000	72,000			139,000
五和保育園※	5,550,000	200,000	180,000			5,930,000
大津保育園※	2,220,000		180,000			2,400,000
かわね保育園※			78,000			78,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
エルフのみらい※	4,884,000	154,000	84,000			5,122,000
エルフのゆめ※	1,776,000	53,000	180,000			2,009,000
島田学園付属幼稚園			60,000			60,000
五和幼稚園※		180,000				180,000
島田中央幼稚園※		200,000	180,000			380,000
みどり認定こども園		49,000	178,000			227,000
伊久身幼稚園※			179,000	2,000,000		2,179,000
プティ島田園					68,000	68,000
合 計	25,863,000	1,483,000	2,302,000	2,000,000	68,000	31,716,000

※印の園：認定こども園

#### イ 国・県補助事業

市内民間保育所等を対象とし、国・県と共に補助金を交付し、より安全・安心な環境における円滑で利便性の高い保育の実施を支援した。

##### (ア) 延長保育事業費補助金（国1/3、県1/3、市1/3）

保護者の就労形態に対応した保育の推進を図るため、保育所等が延長保育を実施する費用の一部を助成した。

##### (イ) 一時預かり事業費補助金（国1/3、県1/3、市1/3）

一時的な保育の利用を受け入れた園に対し補助金を交付し、多様化する保護者のニーズに対応した。認定こども園の幼稚園部についても補助金を交付している。

##### (ウ) 保育体制強化事業費補助金（県3/4、市1/4）

多様な人材を保育に係る周辺業務に活用し、保育士の負担軽減を図ることによって、保育士が働きやすい環境を整備することを目的とし、保育所等が保育支援者の配置に要する費用の一部を助成した。

##### (エ) 多様な保育推進事業費補助金（県1/2、市1/2）

乳幼児保育事業など多様な保育サービスを提供する保育所等を対象に、費用の一部を助成した。

##### (オ) 年度途中入所サポート事業費補助金（県1/2、市1/2）

年度途中の0歳児及び1～2歳児の受入れに対応するため、年度当初から保育所等が雇用する保育士の人件費の一部を助成した。

##### (カ) 保育補助者雇上強化事業費補助金（国3/4、市1/4）

保育士業務の負担を軽減し、保育士離職防止及び、保育人材を確保するため、保育資格取得を目指す保育補助者を雇い上げた園に対して人件費を助成した。

令和3年度 事業実施保育所等別各種補助金内訳

(単位：円)

施 設 名		延長保育等 事業費 補助金 (国・県)	一時預かり 事業費補助 金 (国・県)	保育体制強 化事業費 補助金 (県)	多様な保育 推進事業費 補助金 (県)	年度途中 入所サポ ート事業 費補助金 (県)	保育補助 者雇上強 化事業費 補助金 (国)	合 計
市 内	こばと保育園	600,000	2,676,000	410,000	3,812,000	780,000		8,278,000
	島田聖母保育園	1,665,000		1,116,000	7,848,000			10,629,000
	初倉保育園	1,665,000			7,522,000	780,000		9,967,000
	エルフのみらい※	1,665,000		433,000	6,840,000	780,000		9,718,000
	エルフのゆめ※	1,665,000		1,200,000	8,363,000	520,000		11,748,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
市 外	エルフのゆめ分園※	1,665,000						1,665,000
	月坂保育園	1,665,000	2,676,000	900,000	6,179,000	780,000	1,983,000	14,183,000
	くりのみ保育園				3,039,000			3,039,000
	たけのこ保育園	1,269,000		597,000	3,084,000	780,000		5,730,000
	ゆたか保育園	1,665,000			3,924,000	780,000		6,369,000
	五和保育園※	2,605,000		600,000	15,384,000	780,000	780,000	20,149,000
	神谷城保育園	408,000			3,748,000	1,300,000		5,456,000
	大津保育園※	1,543,000		961,000	6,030,000	260,000		8,794,000
	金谷中央保育園	1,919,000		699,000	4,575,000	655,000		7,848,000
	かわね保育園※	1,597,000			3,324,000			4,921,000
	島田ゆりかご保育所	431,000	2,676,000	400,000	5,654,000	780,000	2,098,000	12,039,000
	みどり認定こども園※	168,000	403,000	924,000	1,749,000			3,244,000
	島田中央幼稚園※	235,000	1,704,000		4,063,000			6,002,000
	島田学園付属幼稚園※			1,000,000	3,744,000			4,744,000
	しまだなごみ保育園		1,938,000					1,938,000
	五和幼稚園※		488,000					488,000
	川崎幼稚園※				295,000			295,000
	みのり幼稚園※				96,000			96,000
	ガゼルの森				40,000			40,000
	合 計	22,430,000	12,561,000	9,240,000	99,313,000	8,975,000	4,861,000	157,380,000

※印の園：認定こども園

#### 4 就園援助事業

##### (1) 教育・保育通園援助事業

実費徴収に係る補足給付事業（国1/3、県1/3、市1/3）

##### ア 日用品・文房具等に係る実費徴収に要する費用助成

市が定める利用者負担額とは別に、市内保育所等が実費徴収を実施している額について、低所得世帯を対象に助成し、低所得者等の負担を軽減した。

対象児童数（人）	申請者数（人）	助成額（円）
6	6	39,545

##### イ 給食費（うち副食費）の助成

幼児教育・保育無償化に伴い、幼稚園における食事の提供に係る経費のうち、副食費分（おかず・おやつ代）について、低所得世帯を対象に助成し、低所得者等の負担を軽減した。

実費徴収に係る補足給付費内訳（副食費）

対象月	園児数（人）	助成額（円）
4月～8月	83	1,321,007
9月～3月	99	2,157,992
合計		3,478,999

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
5 病児保育事業 (国1/3、県1/3、市1/3)			
(1) 病児保育事業	市内に居住する小学校6年生までの児童が、病中または病気やけがの回復期で、保護者が就業等の理由により家庭で保育できない場合に、専任の看護師と保育士が保育する事業を委託した。		
	施設名	延べ利用者(人)	事業費(円)
	リバティ病児保育室え〜ら	465	9,503,000
			(財源内訳)
			国庫支出金 (子ども・子育て支援交付金)
			3,167,000
			県支出金 (保育対策等促進事業費補助金)
			3,167,000
			一般財源
			3,169,000
(2) 病後児保育事業 (国1/3、県1/3、市1/3)	市内に居住する小学校6年生までの児童が、病気やけがの回復期で集団保育が心配なとき、かつ保護者が仕事等で保育できない場合に、専任の看護師と保育士が保育する事業を委託した。		
	施設名	延べ利用人数(人)	事業費(円)
	島田聖母保育園	110	4,374,000
	初倉保育園	154	4,844,000
	五和保育園	408	7,664,000
	大津保育園	157	4,844,000
		829	21,726,000
	合 計		(財源内訳)
			国庫支出金 (子ども・子育て支援交付金)
			7,242,000
			県支出金 (保育対策等促進事業費補助金)
			7,242,000
			一般財源
			7,242,000
6 新型コロナウイルス感染症対策事業			
(1) 保育所等感染拡大防止対策事業	保育対策総合支援事業費補助金等を活用し、保育所等における感染症対策として消耗品等を購入した。		
ア 保育環境改善等事業費 (国1/2、市・コロナ臨時交付金1/2)			
	施設種別	施設数(施設)	事業費(円)
	公立保育所	2	990,880
	民間保育所	10	4,601,000
	認定こども園	8	3,900,000
	地域型保育所	9	2,145,000
		29	11,636,880
	合 計		(財源内訳)
			国庫支出金 (保育対策総合支援事業費補助金)
			5,771,000
			国庫支出金 (コロナ臨時交付金)
			5,000,000
			一般財源
			865,880
			感染症対策 消耗品、備品購入費など

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

イ 子ども・子育て支援施設等感染拡大防止事業（国1/3、県1/3、市・コロナ臨時交付金1/3）

施設種別	施設数(施設)	事業費(円)	備 考
公立保育所	2	999,322	感染症対策 消耗品、備品購 入費など
民間保育所	6	1,722,000	
認定こども園	6	1,452,000	
地域型保育所	※2	600,000	
合 計	16	4,773,322	
		(財源内訳)	
		国庫支出金(子ども・子育て支援交付金)	1,423,000
		国庫支出金(コロナ臨時交付金)	1,926,000
		県支出金(地域子ども・子育て支援事業感染症対策支援事業費交付金)	1,423,000
		一般財源	1,322

※病児保育施設を含む

(2) 公立保育園A I 体温検知カメラ購入事業

公立保育所へA I 体温検知カメラを設置し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行った。

施設種別	施設数(施設)	事業費(円)	備 考	
公立保育所	2	517,000	A I 体温検知 カメラ 2台	
		(財源内訳)		
		国庫支出金(コロナ臨時交付金)		400,000
		一般財源		117,000

7 保育士等処遇改善臨時特例事業

(1) 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業【令和3年度新規事業】

新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線において働く保育士等の処遇改善において、必要な費用(人件費)の補助を実施した。

対 象：市内民間保育所10園、認定こども園10園、地域型保育所9園

期 間：令和4年2月～令和4年9月

補助割合：保育士等処遇改善臨時特例交付金 国10/10

令和3年度 補助内訳

(単位：円)

市内保育園	補助額	市内認定こども園	補助額	市内地域型保育所	補助金額
島田聖母保育園	629,320	みどり認定こども園	519,940	しまだなごみ保育園	239,740
くりのみ保育園	330,980	島田中央幼稚園	739,360	島田のんのん保育園	210,020
こぼと保育園	402,480	伊久身幼稚園	153,640	保育所きぼう島田初倉園	215,840
ゆたか保育園	445,580	島田学園付属幼稚園	699,400	すばる KaKa 保育園	168,660
たけのこ保育園	321,660	五和幼稚園	399,900	かなで保育園	145,440
島田ゆりかご保育所	377,200	エルフのみらい	582,880	こっこ保育園	135,040
月坂保育園	485,340	エルフのゆめ	797,940	かてい de ほいく そら	79,680
初倉保育園	575,680	五和保育園	1,073,400	こらいと島田	183,200
金谷中央保育園	473,280	大津保育園	507,100	あみい保育園	207,120
神谷城保育園	362,980	かわね保育園	313,540	小 計	1,584,740
小 計	4,404,500	小 計	5,787,100	市内園補助額 合計	11,776,340

※補助額は、年齢別に 補助基準額×平均利用児童数×2か月(令和4年2月～3月)で計算し、合算している。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
8目 少子化対策費	決算額	26,669,209円
1 不妊治療等助成事業		
(1) 一般不妊治療費助成事業（県補助事業）		
少子化対策の一環として、一般不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、人工授精に要した治療費の一部について助成した。（医療保険適用外治療費の7割、63,000円を上限に助成）		
一般不妊治療費助成状況（県補助率は市助成総額の2/7）		
区 分	令和3年度	令和2年度
申請件数(件)	26	23
交付決定件数(件)	26	23
市助成総額(円)	1,366,883	1,109,570
県補助額(円)	390,000	317,000
(2) 特定不妊治療費助成事業（市単独事業）		
少子化対策の一環として、特定不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、体外受精及び顕微授精に要した医療保険適用外の治療費等の一部について助成した。（医療保険適用外治療費から県の助成額及び助成相当分を除いた額の7割、1回30万円を上限に最大10回までを助成）		
特定不妊治療費助成状況		
区 分	令和3年度	令和2年度
申請件数(件)	171	138
交付決定件数(件)	171	138
市助成総額(円)	25,088,338	22,331,331
(3) 不育症治療費助成事業（県補助事業）		
少子化対策の一環として、不育症治療（検査を含む）を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、不育症治療等に要した費用を助成した。（医療保険適用外治療費の7割、241,500円を上限に助成）		
不育症治療費助成状況（県補助率は市助成総額の2/7）		
区 分	令和3年度	令和2年度
申請件数(件)	5	2
交付決定件数(件)	5	2
市助成総額(円)	200,046	55,748
県補助額(円)	57,000	15,000
9目 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費	決算額	69,268,858円
1 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業【令和3年度新規事業】（国10/10）		
新型コロナウイルス感染症の長期化により、その影響を受けた低所得の子育て世帯の経済的負担や収入の減少に対する支援として、児童扶養手当受給世帯や住民税非課税の子育て世帯等に対し、生活支援特別給付金を支給した。		
区分	事業の内容	給付費(円)
子育て世帯生活支援特別給付金	対象児童1人につき5万円	66,400,000
		(内訳)
		ひとり親世帯 39,200,000
		その他（非課税）世帯 27,200,000



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
10目 子育て世帯臨時特別給付金給付事業費	決算額 1,463,773,043円				
1 子育て世帯臨時特別給付金給付事業 (国10/10)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、18歳以下の児童を養育する児童手当相当(本則給付)の世帯に対し、臨時特別給付金を支給した。				
	区分	事業の内容	給付費(円)		
	子育て世帯臨時特別給付金	対象児童1人につき10万円	1,457,800,000		
3項 生活保護費	決算額 721,877,771円				
1目 生活保護総務費	決算額 51,578,328円				
1 行旅病人・死亡人等対策事業	(1) 低所得者法外援護 生活保護制度に該当しない生活困窮者に支援を行った。				
	年度	件数(件)	金額(円)		
	3	13	222,585		
	2	20	97,893		
	(2) 行旅病人・死亡人の状況 (県10/10)				
	年度	行旅病人(件)	行旅死亡人(件)	金額(円)	
	3	3	0	63,830	
	2	2	0	246,120	
2目 扶助費	決算額 635,145,440円				
1 生活保護扶助費 (国3/4、市1/4)	(1) 生活保護世帯状況 保護世帯数は、高齢化の進行や景気・雇用情勢の低迷等により増加傾向のところ、新型コロナウイルス感染症感染拡大による景気・雇用情勢悪化の影響で引き続き増加した。世帯類型別では、すべての世帯類型において増加している。				
	区分	令和3年度末	令和2年度末		
	被保護世帯数(世帯)	326	297		
	被保護者数(人)	407	366		
	※停止世帯を含まない				
	生活保護世帯類型別内訳		(単位：世帯)		
	区分	令和3年度末	令和2年度末		
	高齢者世帯	176	163		
	母子世帯	15	11		
	傷病障害者世帯	83	81		
	その他世帯	52	42		
	合 計	326	297		
	(2) 扶助費別支給状況 医療扶助費が扶助費全体の約50%を占めている。生活保護者数の増加等により、生活・住宅・介護・その他扶助・就労自立給付金が増加している。				
	区分	令和3年度		令和2年度	
		金額(円)	構成率(%)	金額(円)	構成率(%)
	生活扶助費	155,638,364	24.66	139,088,730	23.04
	住宅扶助費	86,321,129	13.68	82,047,279	13.59

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

教育扶助費	2,286,833	0.36	2,293,309	0.38
医療扶助費	308,008,112	48.80	299,894,748	49.68
介護扶助費	17,692,832	2.80	16,099,451	2.67
その他扶助費	4,187,091	0.66	2,742,108	0.45
施設事務費	56,480,181	8.95	60,996,041	10.11
就労自立給付金	252,111	0.04	204,301	0.03
進学準備給付金	300,000	0.05	300,000	0.05
合 計	631,166,653	100.00	603,665,967	100.00

※その他扶助費は出産扶助費、生業扶助費、葬祭扶助費の計

2 中国残留邦人生活支援給付金（支援給付費 国3/4、市1/4 配偶者支援金 国10/10）

(1) 被支援世帯状況

区分	令和3年度末	令和2年度末
世帯数(世帯)	2	2
人員(人)	3	3

(2) 支給状況

区分		令和3年度		令和2年度	
		給付費(円)	構成率(%)	給付費(円)	構成率(%)
支援給付費	生活扶助費	2,061,191	51.81	2,063,980	44.51
	住宅扶助費	504,000	12.67	504,000	10.87
	医療扶助費	893,000	22.44	1,547,690	33.38
	介護扶助費	0	0	0	0
	葬祭扶助費	0	0	0	0
配偶者支援金		520,596	13.08	521,124	11.24
合 計		3,978,787	100.00	4,636,794	100.00

3目 生活困窮者自立支援費 | 決算額 34,434,003円

1 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者自立支援法により、生活保護受給者以外の生活困窮者への支援を行った。

(1) 自立相談支援事業（国3/4、市1/4）

生活困窮者からの相談にワンストップで対応できる相談窓口を設置した。

年度	新規相談受付件数(件)	委託金額(円)	委託先
3	243	17,540,000	(福)島田市社会福祉協議会 NPO法人POPOLO
2	361	17,540,000	(福)島田市社会福祉協議会 NPO法人POPOLO

(2) 一時生活支援事業（国2/3、市1/3）

一定の住居を持たない生活困窮者に対し、一定期間にわたり、宿泊場所及び食事の提供、就労支援等を行った。

年度	利用件数(件)	委託金額(円)	委託先
3	4	594,000	NPO法人POPOLO
2	6	594,000	NPO法人POPOLO

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(3) 家計改善支援事業（国2/3、市1/3）※自立相談支援事業、就労準備支援事業との一体実施による補助率。 生活困窮者に対し、家計状況の適切な把握をもとに負債、滞納の計画的な支払いをする等により家計改善ができるよう支援を行った。				
	年度	新規相談受付件数(件)	委託金額(円)	委託先
	3	4	4,537,000	(福)島田市社会福祉協議会
	2	1	4,537,000	(福)島田市社会福祉協議会
(4) 就労準備支援事業（国2/3、市1/3） 就労が困難な生活困窮者に対し、日常生活自立・社会生活自立・就労自立に必要な知識及び能力の向上訓練を行った。				
	年度	利用者数(人)	委託金額(円)	委託先
	3	20	8,946,515	NPO法人POPOLO
	2	16	6,988,174	NPO法人POPOLO
(5) 子どもの学習・生活支援事業（国1/2、市1/2）【令和3年度新規事業】 生活保護受給世帯を含む生活困窮世帯、就学に困難を有する世帯の子ども及び保護者に対し、学習支援、生活習慣・育成環境の改善、進路選択等に関する支援を行った。				
	区分	令和3年度 利用者数(定員)		
	あけぼの学習室	11人(定員10人)		
	大草学習室	10人(定員10人)		
	くらら学習室	11人(定員10人)		
(6) 住居確保給付金支給事業（国3/4、市1/4） 就労意欲がある離職者等のうち、住居を喪失している又は住居を喪失するおそれがある人に対して、給付金を支給した。				
	年度	給付件数(件)	金額(円)	
	3	53	1,819,300	
	2	193	6,531,900	
4目 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業費	決算額	720,000円		
1 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業【令和3年度新規事業】 緊急小口資金の特例貸付における総合支援資金の貸付を受けた後、さらに生活に困窮する世帯に対し、自立支援金を支給した。				
	区分	令和3年度 延べ世帯数(実世帯数)		支給額
	単身世帯	12件(4件)		720,000円
	2人世帯	0件(0件)		0円
	3人以上世帯	0件(0件)		0円
	合計	12件(4件)		720,000円

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
4項 医療福祉費	決算額 578,771,925円						
2目 重度心身障害者医療費助成費	決算額 164,493,856円						
1 重度心身障害者医療扶助費 心身に重度の障害がある人の経済的負担の軽減を図った。							
(1) 医療費助成状況							
	令和4年3月31日現在	令和3年度			令和2年度		
		対象(人)	件数(件)	給付費(円)	対象(人)	件数(件)	給付費(円)
	特別児童扶養手当1級	3	44	141,060	4	18	33,850
	特別児童扶養手当2級	37	47	65,220	42	26	42,730
	療育手帳A	232	3,799	12,609,345	235	3,955	11,713,773
	療育手帳B	539	5,858	16,142,605	515	5,419	16,001,736
	身体障害者手帳1・2級	1,315	32,269	118,355,974	1,457	32,483	117,213,797
	身体障害者手帳内部障害3級	169	1,991	8,027,527	167	1,984	7,474,930
	精神障害者保健福祉手帳1級	58	1,146	9,152,125	63	1,208	9,786,388
	合 計	2,353	45,154	164,493,856	2,483	45,093	162,267,204
3目 精神障害者医療費助成費	決算額 8,870,384円						
1 精神障害者医療扶助費 経済的負担の軽減を図るため、精神障害のある人（対象者数85人）の入院医療費の半額を助成した。							
	年度	件数(件)	給付費(円)				
	3	570	8,870,384				
	2	613	10,109,085				
4目 こども医療費助成費	決算額 347,942,136円						
1 こども医療扶助費（県補助事業） 18歳までの子どもの医療費の一部を助成することにより、乳幼児等の健全な育成に寄与し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図った（県補助率は年齢、入通院区分及び通院回数により異なる）。							
	年度	入院		通院		合計	
		件数(件)	給付費(円)	件数(件)	給付費(円)	件数(件)	給付費(円)
	3	830	57,796,180	184,977	290,145,956	185,807	347,942,136
	2	763	56,874,374	167,144	244,444,760	167,907	301,319,134
5目 ひとり親家庭家庭等医療費助成費	決算額 14,933,206円						
1 ひとり親家庭等医療扶助費（県1/2、市1/2） ひとり親家庭等の医療費の一部を助成することにより、対象世帯の経済的負担の軽減を図った。							
	年度	区分	対象世帯数(世帯)	年間件数(件)	給付費(円)		
	3	母子家庭	266	6,140	14,281,384		
		父子家庭	7	137	618,602		
		上記以外	1	23	33,220		
		合 計	274	6,300	14,933,206		
	2	母子家庭	276	5,969	14,565,470		
		父子家庭	5	82	221,786		
		上記以外	2	83	157,130		
		合 計	283	6,134	14,944,386		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
6目 未熟児養育医療費助成費	決算額 5,681,425円					
1 未熟児養育医療費助成事業 (国 1/2、県 1/4、市 1/4 ※自己負担金を除く)	未熟児の治療に要する医療費の助成を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図り、対象世帯の経済的負担の軽減を図った。					
	年度	給付決定件数(件)	扶助費(円)	給付実人数(人)		
	3	25	5,679,472	27		
	2	29	7,525,766	36		
5項 災害救助費	決算額 210,000円					
1目 災害救助費	決算額 210,000円					
1 災害援護経費	住居が火災にあった世帯に対し、見舞金を交付した。					
	年度	全焼(件)	半焼(件)	部分焼(件)	死亡(件)	見舞金交付額(円)
	3	3	0	3	0	210,000
	2	2	0	1	0	120,000



4款

# 衛 生 費

衛  
生  
費

1項 保健衛生費

2項 清掃費





款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
4款 衛生費	決算額 5, 436, 415, 516円
1項 保健衛生費	決算額 3, 313, 791, 142円
1目 保健衛生総務費	決算額 321, 416, 354円

## 1 保健衛生事務費

### (1) 健康づくり推進協議会委員 (17人)

市民の健康づくりのための事業を円滑に推進するため、医療・保健・スポーツ等の関係団体の代表者による健康づくり推進協議会を開催し健康増進計画の進捗管理等を行った。また、各部会を開催し、歯科保健・成人の健康管理・心の健康の保持増進のための協議を行った。

区分	開催日	内 容
健康づくり推進協議会	令和3年9月 (書面開催)	・第3次健康増進計画の進捗について ・しまだ健幸マイレージの普及啓発について
	令和4年3月16日	・各部会報告 ・市の健康課題について ・運動普及に関する取組みについて
部 歯科保健部会	令和3年10月14日	・国、静岡県歯科保健事業の動向等について ・令和3年度の市歯科保健事業について ・歯科保健の推進について
	令和4年2月3日	・令和3年度の市歯科保健事業実施状況について ・第4次島田市健康増進計画・食育推進計画策定に係る歯科アンケートについて
会 健康管理部会	令和4年1月14日	・島田市の健康課題と特徴について ・慢性腎臓病 (CKD) 等生活習慣病予防について
こころの健康部会	令和4年2月18日	・地域自殺実態プロファイルからみた市の現状について ・市自殺対策事業の取組みについて ・関係機関における課題や取組みについて ・次年度事業について

※こころの健康部会は、地域自殺対策強化事業の計画策定実態調査事業として実施した。

## 2 救急医療事業

### (1) 救急医療協力促進事業

事業名	事業の内容	事業費(円)
救急医療協力促進事業委託 (在宅通知制)	一般の医療機関の診療が終了した後、志太・榛原地域救急医療センターが診療を開始するまでの時間帯において、当番医制により、第1次救急医療体制を確保した。 委託先：(一社) 島田市医師会	7, 415, 100 (内訳) 委託料 7, 415, 100 (財源内訳) 一般財源 7, 415, 100
救急医療協力促進業務分担金 (休日当直医 (金谷・川根地区))	(一社) 榛原医師会が実施する救急医療協力促進事業に要する費用について構成市町により分担した。 ①休日及び年末年始の第1次救急医療体制の確保 【新規】 ② (一社) 榛原医師会館建て替え・改修工事 支出先：牧之原市 (構成市町代表)	4, 116, 709 (内訳) ①分担金 2, 964, 159 ②分担金 1, 152, 550 (財源内訳) 一般財源 4, 116, 709

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

事業の成果（診療件数） （単位：件）

区 分	在宅通知制		休日当直医（金谷・川根地区）	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
内科・胃腸科	21	24	135	149
整形外科・外科	47	52	89	127
小 児 科	215	298	32	28
そ の 他	128	98	192	155
合 計	411	472	448	459

(2) 志太・榛原地域救急医療センター運営費等負担金

幹事市の藤枝市へ負担金を支出し、志太・榛原地域救急医療対策協会を指定管理者として、救急医療センターの運営を行い、志太・榛原地域における第1次救急医療体制を確保した。

負担金 （単位：円）

区 分	令和3年度	令和2年度
志太・榛原地域救急医療対策協会負担金	1,689,000	1,739,000
志太・榛原地域救急医療センター運営費負担金	19,343,000	16,537,000
合 計	21,032,000	18,276,000

志太・榛原地域救急医療センター利用患者数 （単位：人）

区 分	令和3年度	令和2年度
総利用者	1,397	1,206
うち島田市	323	251

(3) 第2次救急医療施設運営費負担金

志太榛原地域の第2次救急医療施設運営事業の取りまとめを行う焼津市へ負担金を支出し、重症者を対象とする第2次救急医療体制を確保した。

負担金 （単位：円）

区 分	令和3年度	令和2年度
第2次救急医療施設運営費負担金	4,302,529	4,146,943

第2次救急医療施設公立病院来院者数 （単位：人）

区 分	令和3年度			令和2年度			
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	
初期救急から転送	救急車	74	22	96	98	19	117
	その他	190	188	378	198	238	436
	小計	264	210	474	296	257	553
その他	救急車	1,252	1,553	2,805	845	1,143	1,988
	その他	799	5,313	6,112	699	4,395	5,094
	小計	2,051	6,866	8,917	1,544	5,538	7,082
合 計	2,315	7,076	9,391	1,840	5,795	7,635	

(4) 休日歯科診療事業

年末年始等の歯科医療機関の休業日に、（一社）島田歯科医師会及び（一社）榛原歯科医師会の当番歯科医が各診療所において午前中診療を行った。また、令和3年度は、院外処方に伴い調剤薬局を開設した。

区 分	令和3年度			令和2年度	
	島田地区	榛原地区	調剤薬局	島田地区	榛原地区
開設日数(日)	5	4(2)	1	5	4(1)
患者数(人)	40	10(4)	5	24	16(4)

※榛原地区の括弧内は、金谷・川根地区での開設日数及び患者数

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

### 3 健康づくり事業

#### (1) 保健委員活動支援事業

生活習慣病の予防など、市民の健康づくり意識の高揚を図る講座の開催や広報活動、自己啓発のための研修等、保健委員が行う活動を支援した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して活動を実施した。保健委員数：77人

活動内容

区分	内 容	令和3年度		令和2年度	
		回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)
全体活動	小学生フッ化物塗布会場でのがん検診啓発	4	744(世帯)	5	678(世帯)
地区活動	保健講座、健康体操、救急蘇生法講習会等	6	119	6	275
研修会	自己啓発のための研修	3	172	1	88

#### (2) 健康づくり啓発事業

健康、体力づくりの意識を高めるため、全市民を対象にイベント等を開催した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部事業を中止した。

(単位：人)

行事名	令和3年度			令和2年度
	開催日及び会場	内 容	参加人数	参加人数
歯と口の市民フェスティバル（歯と口の健康普及イベント） ※各コンクールのみ実施	令和3年4月～5月	新型コロナウイルス感染拡大防止のためフェスティバルの開催は中止した。 ・8020コンクール ・小中学生図画・ポスターコンクール	38 357	25 —
健康づくり事業	令和3年6月～令和4年3月（6回）	ヨガ、太極拳、ダンスフィットネス、トランポウオーク、ノルディックウォーク（2回）	222	143

#### (3) 食育推進事業

##### ア 食生活改善普及啓発活動

「第3次島田市食育推進計画」に基づき、健康づくり食生活推進員の養成及び資質の向上を図るとともに、食育の推進及び生活習慣病の予防等健康づくりに資する食生活の改善、普及啓発活動を行った。

健康づくり食生活推進員：101人 6グループ（令和4年3月31日現在）

活動内容

区 分	令和3年度		令和2年度	
	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)
母子の健康・貧血予防	214	466	279	609
生活習慣病予防・健康増進	294	708	185	763
高齢者の健康・食事の支援福祉活動	872	1,917	806	2,292
生活習慣病予防事業（スキルアップ事業）	7	85	3	51
合 計	1,387	3,176	1,273	3,715

##### イ 島田市食育推進委員会

「第3次島田市食育推進計画」に基づき、関係機関が連携し、市民主体の食育が実現できるよう、また、市民の食についての意識の啓発を推進するため食育推進委員会を開催した。

食育推進委員：17人

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

開催日	内 容
令和3年12月17日 (書面会議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委嘱状の送付、委員長、副委員長の選出について</li> <li>・令和2年度島田市食育推進計画進捗状況について</li> <li>・令和3年度島田市食育推進委員会事業計画について</li> </ul>
令和4年3月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回島田市食育推進委員会の報告</li> <li>・令和3年度及び令和4年度の食育推進事業について</li> <li>・島田市第4次食育推進計画策定について</li> </ul>

#### 4 歯科保健事業

##### (1) フッ化物応用等歯科保健普及事業 (国1/2、市1/2負担)

###### ア フッ化物洗口事業

満4歳から中学3年生までを対象に、市内の保育園・幼稚園・認定こども園、小中学校及び保健福祉センターにおいて実施した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中断や中止した施設もあったが、感染防止対策に留意しながら実施した施設が多く、人数や回数は増加している。

区 分	令和3年度				令和2年度			
	センター	園	学校	合計	センター	園	学校	合計
施設数(箇所)	1	23	2	26	1	23	1	25
延べ人数(人)	1,715	82,532	4,747	88,994	1,814	78,276	3,026	83,116
延べ回数(回)	48	1,565	37	1,650	43	1,504	20	1,567

###### イ フッ化物塗布事業

1歳6か月から4歳未満の幼児を対象に幼児健診日等に合わせて行うほか、こども発達支援センターふわりで通園児に実施した。保健福祉センター等で実施した小学生の塗布は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う中止や日程変更により、実施人数、回数ともに大幅に減少している。

区 分	令和3年度			令和2年度		
	幼児	小学生	合計	幼児	小学生	合計
施設数(箇所)	5	4	9	5	4	9
延べ人数(人)	2,291	1,214	3,505	2,531	2,304	4,835
延べ回数(回)	70	8	78	61	17	78

※小学生の延べ回数は、半日を1回として算出した。

※幼児は、こども発達支援センターふわり及び小学生塗布会場で実施した人数、回数等を含む。

###### ウ 歯科衛生教育

保育園、小中学校、障害者施設などに歯科衛生士が出向き、染め出しやブラッシング指導は行わず、寸劇や講話による歯の磨き方の指導等を行った。新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した施設もあったが、学校での実施が再開されたため、全体では回数や人数は増加している。

区 分	令和3年度				令和2年度			
	保育園、幼稚園等	学校	その他	合計	保育園、幼稚園等	学校	その他	合計
実施回数(回)	18	19	19	56	24	2	22	48
延べ人数(人)	771	923	301	1,995	1,131	56	310	1,497

###### エ 歯科健診・相談事業

健康相談の日程に合わせて歯科健診等を行った。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、8月実施予定分は中止した。

区 分	令和3年度	令和2年度
回数(回)	3	3
人数(人)	74	75

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

5 保健福祉センター管理費

主な修繕工事

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
島田市保健福祉センター電源等改修工事	空調設備改修工事の関連工事として、電気設備工事及び建具工事を実施した。	374,000 (財源内訳) 一般財源 374,000	(株)森下商事

6 災害時等医療救護体制整備事業

(1) 災害時等医療救護体制整備事業

大規模地震発生時に備え、市内4か所の救護所（保健福祉センター、島田第一中学校、六合公民館、川根小学校）に備蓄している救急医療セット及び医療救護用資器材等の使用期限到来に伴う更新を行った。

また、現在備蓄を行っている市内全域分の安定ヨウ素剤等のうち、県の配備対象とならないUPZ圏外分についても更新を行った。その他、感染症対策備蓄品の購入を行った。

(単位：円)

主な更新内容等	事業費
救護所用救急医療セット更新（保健福祉センター、島一中、六合公民館、川根小の4か所分で7セット）	3,404,245 (財源内訳)
救護所消耗品購入	924,000 県支出金（緊急地震・津波対策等交付金）
川根救護所配備分安定ヨウ素剤等の購入・更新	308,000 市町村振興協会助成金
トリアージタグの購入	2,172,245 一般財源
新型インフルエンザ等感染症対策備蓄品購入	

ア 安定ヨウ素剤備蓄量

(市配備分)

	令和2年度末 在庫数	令和3年度 配備数	令和3年度 廃棄数	総備蓄数
安定ヨウ素剤(丸)	35,000	35,000	35,000	35,000
ゼリー状安定ヨウ素剤(16.3mg/包)	0	0	0	0
ゼリー状安定ヨウ素剤(32.5mg/包)	500	0	0	500
粉末ヨウ化カリウム(25g/本)	8	0	0	8
注射用蒸留水(500ml/本)	20	8	8	20
単シロップ(500ml/本)	14	0	0	14

(県配備分)

	令和2年度末 在庫数	令和3年度 配備数	令和3年度 廃棄数	総備蓄数
安定ヨウ素剤(丸)	808,000	185,000	185,000	808,000
ゼリー状安定ヨウ素剤(16.3mg/包)	2,420	700	700	2,420
ゼリー状安定ヨウ素剤(32.5mg/包)	8,600	2,100	2,100	8,600
粉末ヨウ化カリウム(25g/本)	3	0	0	3
注射用蒸留水(500ml/本)	22	0	0	22
単シロップ(500ml/本)	6	0	0	6

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

(市・県合計)

	令和2年度末 在庫数	令和3年度 配備数	令和3年度 廃棄数	総備蓄数
安定ヨウ素剤(丸)	843,000	220,000	220,000	843,000
ゼリー状安定ヨウ素剤(16.3mg/包)	2,420	700	700	2,420
ゼリー状安定ヨウ素剤(32.5mg/包)	9,100	2,100	2,100	9,100
粉末ヨウ化カリウム(25g/本)	11	0	0	11
注射用蒸留水(500ml/本)	42	8	8	42
単シロップ(500ml/本)	20	0	0	20

#### イ 新型インフルエンザ等対策備蓄品備蓄

新型インフルエンザ等対策特別措置法及び島田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、インフルエンザ等ウイルス感染症対策として、N95マスク、サージカルマスク、防護服、手袋及び消毒薬等、備蓄品の管理を行った。

なお、備蓄数は、災害時等に対応する職員の6か月分にあたる使用量等を想定したものである。

区 分	令和2年度末 在庫数	令和3年度 購入数	令和3年度 寄贈分	令和3年度 使用数	備蓄総数	令和3年度 購入額(円)
N95マスク(枚)	26,300	0	0	100	26,200	0
サージカルマスク(枚)	293,000	0	32,400	400	325,000	0
防護服(着)	5,200	0	0	50	5,150	0
アイソレーションガウン(着)	15,500	0	0	200	15,300	0
ゴーグル(個)	1,130	390	0	0	1,520	163,020
シューズカバー(個)	10,500	0	0	0	10,500	0
手袋(サイズS・M・L、左右兼用/枚)	173,000	0	0	300	172,700	0
手指消毒スプレー(本)	4,200	1,500	0	550	5,150	437,250
アルコールハンドジェル(500ml/本)	1,600	170	0	350	1,420	148,665
液体石鹼(1,000ml/本)	1,300	0	0	10	1,290	0
ペーパータオル(200枚/箱)	4,100	0	0	100	4,000	0

#### 7 地域自殺対策強化交付金事業

##### (1) 地域自殺対策強化事業

「地域自殺対策強化事業交付金」を活用し、自殺率の低下のために自殺対策事業を行った。

##### ア 普及啓発事業

区 分	開催日	内 容
FM島田・広報しまだでの啓発	自殺予防週間 (9月10日～9月16日) 自殺対策強化月間 (3月)	・FM島田や広報しまだで相談ダイヤルの番号案内や、ラインのQRコード等を告知し、相談窓口について普及啓発した。
自殺対策庁内連絡会	令和3年6月8日 令和3年10月(書面開催)	・島田市自殺対策計画及び島田市の実態と傾向について報告した。 ・島田市自殺対策計画進捗シートに基づく各課の取組状況について情報共有した。
啓発グッズ・島田市相談窓口一覧表配布	随時	・自殺予防週間にかん検診・特定健診等において、啓発グッズや島田市相談窓口一覧表、こころの健康に関するチラシを配布した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 人材養成事業

こころの健康やゲートキーパーに関する講座を実施し、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応ができる人材を養成した。

区 分	令和3年度		令和2年度	
	回数 (回)	受講人数 (人)	回数 (回)	受講人数 (人)
こころの健康に関する講演会	1	79	1	41
ゲートキーパー養成講座	8	242	2	39

ウ 計画策定実態調査事業 (再掲)

区分	開催日	内 容
健康づくり推進協議会 こころの健康部会	令和4年2月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域自殺実態プロファイルからみた市の現状について</li> <li>・市の自殺対策事業の取組みについて</li> <li>・関係機関における課題や取組みについて</li> <li>・次年度事業について</li> </ul>

8 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 保健福祉センター感染拡大防止対策事業【令和3年度新規事業】

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	備考
乳幼児等施設利用者 の感染予防 の強化を図る。	乳幼児室の床を カーペットから ビニール製床に 改修した。	清掃・消毒が容易となり、汚 染または細菌の繁殖を防止 し、利用者の安全・安心を確 保した。	2,156,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時 交付金) 1,700,000 一般財源 456,000	(株)ダイケン工務店

(2) 保健福祉センター空調機改修事業

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	備考
施設利用者の感 染予防の強化を 図る。	保健福祉センター1階の 3室(ボランティア活動室・ 助産師相談室・赤ちゃん駅) の空調機を、換気機能等を備 えたものに改修した。	ウイルスの侵 入を防止し、 利用者の安全 ・安心を確保 した。	1,625,800 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時 交付金) 1,300,000 一般財源 325,800	(株)森下商事

2目 母子保健衛生費

決算額

79,505,524円

1 母子健康診査事業

(1) 妊婦健康診査事業

妊婦の健康保持を図るため、医療機関への委託により健康診査を行った。

年度	回 数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回
3	受診券交付数(枚)	595	592	617	614	604	614	621	624	623	628	630	635	627	621
	受診人数(人)	565	570	577	592	595	595	581	572	540	523	571	528	413	257
	受診率(%)	95.0	96.3	93.5	96.4	98.5	96.9	93.6	91.7	86.7	83.3	90.6	83.1	65.9	41.4
2	受診券交付数(枚)	602	612	602	602	610	616	613	604	604	601	597	605	601	607
	受診人数(人)	595	574	579	565	557	568	569	558	517	506	548	511	403	271
	受診率(%)	98.8	93.8	96.2	93.9	91.3	92.2	92.8	92.4	85.6	84.2	91.8	84.5	67.1	44.6

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

(2) 乳児健康診査指導事業

ア 4か月児及び10か月児健康診査

乳児の疾病の早期発見及び発育発達状態の確認のため、医療機関への委託により健康診査を行った。

区 分	令和3年度		令和2年度	
	4か月児健康診査	10か月児健康診査	4か月児健康診査	10か月児健康診査
対象児数(人)	614	587	626	658
受診児数(人)	597	572	631	660
受診率(%)	97.2	97.4	100.8	100.3

イ 母子保健相談指導事業

発育発達や疾病予防、離乳が円滑に進められるよう、講習会等を実施した。全般的な育児支援により、育児不安の軽減を図り、母子の健康保持の支援に努めた。

(ア) 離乳食講習会

区 分	令和3年度	令和2年度
実施回数(回)	12	9
参加人数(人)	202	158
個別相談(人)	105	78

(イ) 7か月児相談 (年：24回実施)

区 分	令和3年度	令和2年度
対象児数(人)	589	576
受診児数(人)	587	562
受診率(%)	99.7	97.6

(ウ) 乳児家庭全戸訪問事業 (国1/3、県1/3、市1/3負担)

令和2年度まで乳児家庭全戸訪問事業の対象者については出生数を用いていたが、長期入院等で事業の対象にならない者を対象者数から除く集計方法に変更したため、令和2年度の実績に変更が生じている。

区 分	令和3年度	令和2年度
対象者数(人)	596	593
訪問人数(人)	596	593
実施率(%)	100.0	100.0

(3) 幼児健康診査事業

健康診査や育児指導を実施して、幼児の疾病及び異常の早期発見と健康の保持増進を図った。また、生活習慣等の育児に関する指導では、家族の育児面の支援を行っている。令和2年度の対象児数及び受診児数は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期した令和2年3月の健診対象者を含むため増加したが、令和3年度の対象児数及び受診児数は例年程度となった。

幼児健康診査・歯科健診

区 分		令和3年度		令和2年度	
		1歳6か月児	3歳児	1歳6か月児	3歳児
対象児数(人)		681	717	756	829
受診児数(人) (前年度未受診児を含む)		674	702	752	816
受診率(%)		99.0	97.9	99.5	98.4
健診結果(人) (重複あり)	正常範囲	409	527	384	548
	身体要注意	14	72	47	123
	発達要注意	241	98	321	145
	う歯のある者	2	35	2	55
	咬合異常	26	55	35	96



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

(4) 新生児聴覚検査助成事業

先天性の聴覚障害の早期発見・早期療養のため、医療機関への委託等により検査を行った。

区 分		令和3年度	令和2年度
受診児数(人)		575	556
検査方法(人)	自動ABR	528	481
	OAE	47	75
要再検査(人) (リファー)	自動ABR	18	7
	OAE	0	0

※県外医療機関等で受診した償還払い対象者を含む。

2 育児支援事業

(1) 育児支援事業

精神・運動発達、養育環境に課題がある乳幼児の発達支援のため、療育教室や健康相談等を実施した。

区 分	令和3年度		令和2年度	
	回数(回)	延べ参加者数(人)	回数(回)	延べ参加者数(人)
あそびの教室	19	291	17	257
予約制乳幼児相談	24	195	24	183
運動発達乳幼児相談(P T乳相)	12	46	12	54
ノーバディーズ・パーフェクト	12	33	12	51
2歳3か月児相談	12	158	12	153
3歳6か月児相談	10	13	11	38

あそびの教室：精神運動発達の遅れがみられる児に対して保健師、保育士、臨床発達心理士などによる療育教室を実施する。

予約制乳幼児相談：乳幼児の発育、授乳や離乳食、疾病予防、生活習慣等の育児全般について、様々な相談に対し栄養士、助産師が支援を行う。

運動発達乳幼児相談(P T乳相)：運動発達に遅れのある乳幼児に対し、理学療法士による相談を行う。

ノーバディーズ・パーフェクト：育児不安を抱えている親等を対象とし、グループワークを通して自分の子育てや感情を整理し、育児へ自信を持つことができるよう支援する。

2歳3か月児相談・3歳6か月児相談：幼児健診において、身体・精神運動発達・養育面で経過の確認が必要となった児と保護者に対して、育児相談及び育児支援を行う。必要時、継続して適切な支援へつなげる。

3 妊娠・出産包括支援推進事業

(1) 妊娠・出産包括支援推進事業(国1/3、県1/3、市1/3負担)

妊娠期から子育て期にわたる相談支援を行うとともに、医療機関等と連携し、支援を必要とするケースにはプランを作成し、それに基づく支援を行った。また、安心して出産・育児ができるように、妊婦とそのパートナーを対象とした健康教育を行った。

ア 相談事業

令和2年度は、コロナ禍で事業の中止等があり、妊婦を対象に電話相談を積極的に実施していたため、令和3年度の相談件数は減少している。

(ア) 相談延べ人数 (単位：人)

年度	来所相談	電話相談	合計
3	355	711	1,066
2	444	1,110	1,554

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--

(イ) 相談対象別延べ人数 (単位：人)

年度	妊婦	乳幼児	その他	合計
3	184	394	488	1,066
2	339	812	403	1,554

(ウ) 相談内容別延べ人数 (単位：人)

年度	体調管理	発育発達	育児生活習慣	栄養相談	メンタル	予防接種	健診	その他	合計
3	98	179	321	16	213	88	39	112	1,066
2	309	373	354	87	152	104	67	108	1,554

イ 妊娠期の健康教育活動

産後安心して育児ができるよう、心身ともに新生児を迎える準備をすることを目的としてフレッシュ！パパママ教室(1期2回)を実施した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第2期及び4期の2回目を中止した。

区分	令和3年度	令和2年度
開催数	4期6回	3期6回
人 数	151人	156人

ウ 訪問活動

母子保健リスクアセスメントシートにより特定妊婦に該当した者について支援プランを策定し、これに基づき家庭訪問等の支援を行った。

(ア) 支援対象者数 (単位：人)

区 分	令和3年度	令和2年度
特定妊婦	6	5
継続支援妊婦	20	25
合 計	26	30
支援プラン作成数 (件)	6	5

(イ) 訪問回数 (単位：回)

年度	回数
3	191
2	163

エ ケース会議ほか、他機関との連携回数 (単位：回)

年度	会議(個別ケース以外)	支援者会議	ケース連絡会(部会・連絡会)	関係機関との連携	合計
3	9	33	15	383	440
2	6	22	16	408	452

(2) 産後ケア事業(国1/2、市1/2負担)

産後において、家族等の援助が受けられず支援を必要とする母親及び乳児に対して心身のケア、育児の支援、その他母子の健康維持及び増進に必要な支援を行った。

年度	ショートステイ(宿泊)型(人)		デイサービス(日帰り)型 2時間以上(人)		デイサービス(日帰り)型 2時間未満(人)		訪問型(人)	
	実人数	延べ人数	実人数	延べ人数	実人数	延べ人数	実人数	延べ人数
3	5	18	4	9	15	45	0	0
2	1	6	6	18	3	9	0	0

※ショートステイ(宿泊)型は1泊2日を1回とする。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明											
(3) 産婦健康診査事業 (国1/2、市1/2負担)	産後うつ予防や新生児への虐待防止等のため、医療機関への委託等により健康診査を行った。 (単位：人)											
	年度	1回目(おおむね産後5日から21日)	2回目(おおむね産後22日から56日)	合計								
	3	562	605	1,167								
	2	543	587	1,130								
	※県外医療機関等で受診した償還払い対象者を含む。											
4 ネウボラ推進事業 (県1/2、市1/2負担)	妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を実現し、虐待予防を目的として、島田市版ネウボラを推進した。また、子育てに関する「市からのお知らせの受取り」、「各種教室等の申込み」、「市への相談」、「健診結果等の記録」の4つの機能について、スマートフォン等を用いて利用できる島田市子育て支援プラットフォーム「しまいく+」の運用を3月14日から開始し、幼稚園、保育園等への説明やチラシ配布により、対象者へ広く周知するとともに登録を促進した。											
(1) 会議及び研修	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年12月23日</td> <td>大阪市立大学大学院横山美江氏をアドバイザーに迎え、島田市版ネウボラの進捗状況、今後の取り組みについて検討した。</td> </tr> <tr> <td>令和4年3月7日</td> <td>常葉大学短期大学部臨床発達心理士の馬飼野陽美氏を講師に迎え、幼児期の発達及び保護者への対応についての研修を実施した。</td> </tr> </tbody> </table>						開催日	内 容	令和3年12月23日	大阪市立大学大学院横山美江氏をアドバイザーに迎え、島田市版ネウボラの進捗状況、今後の取り組みについて検討した。	令和4年3月7日	常葉大学短期大学部臨床発達心理士の馬飼野陽美氏を講師に迎え、幼児期の発達及び保護者への対応についての研修を実施した。
開催日	内 容											
令和3年12月23日	大阪市立大学大学院横山美江氏をアドバイザーに迎え、島田市版ネウボラの進捗状況、今後の取り組みについて検討した。											
令和4年3月7日	常葉大学短期大学部臨床発達心理士の馬飼野陽美氏を講師に迎え、幼児期の発達及び保護者への対応についての研修を実施した。											
(2) はじめのいっぽ講座	妊娠期から担当保健師との関係性を構築するため、おおよそ妊娠8か月の初産婦及びそのパートナーを対象に担当保健師と面談できる機会として開催した。											
	年度	講座開催数(回)	参加人数(人)									
	3	16	194(74)									
	2	18	161(68)									
	※括弧内は参加したパートナーの数を再掲											
(3) モバイルパソコン活用	モバイルパソコンを乳幼児の健診や相談、訪問、会議等で461回活用し、事務の効率化と保健指導の充実を図った。 (単位：円)											
	区 分	概 要		事業費	備考							
	モバイルパソコン貸借	モバイルパソコン8台をリース (令和2年6月1日～令和7年5月31日)		686,400	NECキャピタルソリューション(株) 契約額総額： 3,432,000							
3目 感染症予防費	決算額		903,917,170円									
1 予防接種事業	(1) 定期予防接種事業											
	伝染の恐れがある疾病の発生とまん延を予防するため、予防接種を行った。											
	接種状況											
	区分	接種見込件数(件)		実施件数(件)		実施率(%)						
		令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度					
	ヒブ	2,680	2,920	2,405	2,640	89.7	90.4					
	小児用肺炎球菌	2,680	2,920	2,404	2,575	89.7	88.2					
	B型肝炎	2,010	2,190	1,703	1,855	84.7	84.7					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

ロタウイルス	2,010	1,320	1,446	550	71.9	41.7
四種混合	2,680	2,920	2,489	2,671	92.9	91.5
不活化ポリオ	10	10	2	1	20.0	10.0
三種混合	10	10	0	1	0	10.0
BCG	670	730	594	665	88.7	91.1
水痘	1,400	1,460	1,237	1,412	88.4	96.7
MR（麻しん・風しん）混合	1,500	1,530	1,341	1,453	89.4	95.0
麻しん・風しん単独	2	2	1	1	50.0	50.0
風しん第5期	675	525	288	355	42.7	67.6
二種混合	870	870	694	785	79.8	90.2
日本脳炎1期初回	2,200	2,400	992	1,874	45.1	78.1
日本脳炎1期追加	1,220	1,420	435	906	35.7	63.8
日本脳炎2期	1,780	1,840	526	1,287	29.6	69.9
子宮頸がん	375	30	366	103	97.6	343.3
高齢者インフルエンザ	17,000	15,800	17,052	19,319	100.3	122.3
高齢者肺炎球菌	1,500	3,000	835	976	55.7	32.5
合 計	41,272	41,897	34,810	39,429	平均値 65.9	平均値 85.1

(2) 任意予防接種事業

先天性風しん症候群の発生を防止するために、風しんワクチン、MR混合ワクチンの接種に対して一部助成を行った。また、骨髄移植手術その他の理由により既に接種を受けた定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断された者が任意で受ける再接種に対して一部助成を行った。

接種状況

区 分	助成件数(件)	
	令和3年度	令和2年度
風しん単独・MR混合	78	124
特別な理由による再接種	1	2
合 計	79	126

(3) 新型コロナウイルスワクチン接種事業(国10/10負担)

新型コロナウイルス感染症の発症予防及び重症化予防、並びに集団免疫効果を高めるため、国の指示のもと、県の協力により新型コロナウイルスワクチン接種事業を実施した。

主な業務委託

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
新型コロナウイルスワクチン接種体制運営業務委託	コールセンター、予約相談・支援窓口の運営業務 契約期間： 令和3年3月6日から 令和4年3月31日まで	134,851,530 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金)	委託料 134,851,530 東武トップツアーズ(株)静岡支店 (債務負担行為) 令和3年3月6日から 令和3年9月30日分 56,508,034
新型コロナウイルスワクチン集団接種受付・会場設営業務委託	集団接種会場受付業務等 契約期間： 令和3年3月31日から 令和4年3月31日まで	58,220,552 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金)	委託料 58,220,552 東武トップツアーズ(株)静岡支店 (債務負担行為) 令和3年3月31日から 令和3年9月30日分 44,094,196

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

新型コロナウイルスワクチン予防接種委託	新型コロナウイルスワクチンの個別接種業務 契約期間： 令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで	345,749,316 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金)	委託料 345,749,316 全国知事会と日本医師会 または都道府県との集合 契約
---------------------	--	---	---

## 2 新型コロナウイルス感染症対策事業

### (1) 高齢者施設等新規入所者検査事業

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
高齢者施設等における新型コロナウイルスの感染拡大を防止する。	新規入所者を対象にPCR検査を実施する。	高齢者施設におけるクラスターの発生防止を図った。 検査件数 107件	944,996 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 472,000 国庫支出金(疾病予防対策事業費等補助金) 472,000 一般財源 996

### (2) 高齢者施設等従事者検査助成事業

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
高齢者施設等における新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び従事者の早期職場復帰を目指す。	高齢者施設等の従事者が業務上の理由で感染拡大地域を訪問した場合などに実施するPCR検査費用の1/2を助成する。	高齢者施設において、感染拡大を防止し、従事者は早期に職場復帰することができた。 助成件数 77件	338,800 (財源内訳) 一般財源 338,800

### (3) 新型コロナウイルス感染者周辺検査事業

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底及び市民の不安解消に寄与する。	幼稚園、保育所、学校及び高齢者施設等で感染者が発生した場合、濃厚接触者として特定された者以外で、感染者と接触した可能性のある者を対象に検査を実施する。	対象施設における感染拡大を防ぐとともに、市民の不安解消に寄与した。 検査件数 635件	2,712,380 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 2,712,000 一般財源 380

### (4) 自宅療養者支援事業【令和3年度新規事業】

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
新型コロナウイルス感染者の自宅療養生活の不安と負担の軽減、重症化防止、地域の感染拡大を防止する。	新型コロナウイルス感染者の増加時において、保健所の下記の事業を補完する。 ・市保健師による健康状態の確認 12人 ・パルスオキシメーター貸出事業 49件 ・食料品等配付事業 69件 事業開始：令和3年9月1日	自宅療養生活を支援し、自宅療養者の不安の軽減を図った。	2,027,500 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 1,544,000 県支出金(新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金) 483,000 一般財源 500

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
3 予防接種事業(繰越明許)				
(1) 新型コロナウイルスワクチン接種事業				
事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費 (円)	
新型コロナウイルス感染症の発症及び重症化の予防を図る。	新型コロナウイルスワクチン接種事業に必要な備品を整備した。 ・アコーデオンスクリーン 15台 ・パーテーション 52台 ・ディープフリーザ 4台	新型コロナウイルスワクチン接種の円滑かつ適切な実施に寄与した。	(財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金) 5,827,910	
4目 保健推進費	決算額	94,241,171円		
1 生活習慣病対策事業				
(1) 健康推進事業				
ア 健康手帳交付事業				
市民の健康に対する自己管理意識を高めるため、検診結果等の健康保持に必要な事項を記録する健康手帳を交付した。検診結果が本人へ返却されることなどから、年々需要が減少している。				
	令和3年度	令和2年度		
交付数	9	25		
イ 健康教育事業				
「自らの健康は自ら守る」という自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進に資するため、生活習慣病予防・健康増進等健康に対する正しい知識の普及を図った。				
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、規模の縮小があり人数は減少している。				
区 分	令和3年度		令和2年度	
	回数(回)	延べ人数(人)	回数(回)	延べ人数(人)
生活習慣病予防事業	7	85	3	51
幸せ未来のここカラダ講座	4	41	6	91
歯科保健講座	1	60	4	65
町内別健康講座	0	0	0	0
その他(感染症予防についてなど)	33	695	23	960
合 計	45	881	36	1,167
ウ 健康相談事業				
血圧測定、検尿、骨密度チェック、体組成測定、保健師や栄養士等による相談を実施し、疾病予防及び健康増進を図った。令和3年度は、健康の日健康相談の名称を歯の健康チェック&健康相談に変更した。				
区 分	令和3年度		令和2年度	
	回数(回)	延べ人数(人)	回数(回)	延べ人数(人)
歯の健康チェック&健康相談	3	110	3	70
総合健康相談	242	2,508	243	1,452
食生活相談	93	185	81	171
その他の健康相談	0	0	1	95
合 計	338	2,803	328	1,788

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ 訪問指導事業

保健師、歯科衛生士、管理栄養士等が、療養上の保健指導が必要と認められる者及びその家族等を対象に日常生活指導、栄養指導、口腔衛生指導等を行い、生活習慣病予防や生活の質（QOL）の向上に努めた。

区 分		令和3年度	令和2年度
日常生活指導	実人数（人）	3	10
	延べ人数（人）	4	13
口腔衛生指導（再掲）	延べ人数（人）	0	2
栄養指導（再掲）	延べ人数（人）	4	14
保健指導（再掲）	延べ人数（人）	0	0

(2) 健康診査事業

ア 歯周疾患検診事業

歯周疾患の早期発見、早期治療及び予防意識の高揚を図るため、40歳、50歳、60歳及び70歳の市民を対象に、歯周疾患検診を実施した。

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検診結果別人数(人)		
				異常なし	要指導	要精検
3	5,193	428	8.2	30	100	298
2	5,217	444	8.5	38	91	315

イ 骨粗鬆症<sup>しょう</sup>検診事業

骨粗鬆症の早期発見、予防意識の高揚を図るため、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性を対象に、骨粗鬆症検診を実施した。

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検診結果別人数(人)		
				異常なし	要指導	要精検
3	4,274	656	15.3	358	136	162
2	4,444	731	16.4	382	134	215

ウ 肝炎ウイルス検診事業

40歳の市民全員及び41歳以上の未受診者又は肝機能検査の数値に異常がある市民を対象に、肝炎ウイルス検診を実施した。

(7) C型肝炎ウイルス検診

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検査結果別人数(人)				要精検者数(人)	精密検査の結果(人)						
				高力価(陽性)	中力価		低力価(陰性)		異常認めず	慢性肝炎	肝硬変	肝臓がん	その他	(未受診含む)	未把握
					陽性	陰性									
3	8,505	835	9.8	1	0	5	829	1	0	1	0	0	0	0	0
2	9,509	1,197	12.6	4	1	8	1,184	4	0	0	0	0	1	3	

(イ) B型肝炎ウイルス検診

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検査結果別人数(人)			要精検者数(人)	精密検査の結果(人)					
				陽性	陰性	判定不能		異常認めず	慢性肝炎	肝硬変	肝臓がん	その他	(未受診含む)
3	8,505	811	9.5	3	808	0	3	0	1	0	0	1	1
2	9,509	1,161	12.2	6	1,155	0	6	0	0	0	0	2	4

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ 公的保険未加入者の健康診査

疾病の早期発見と健康管理意識の高揚を図るため、40歳以上の公的保険未加入者を対象に健康診査を実施した。

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
3	315	62	19.7
2	297	55	18.5

(3) がん検診事業

国の指針に基づき、40歳以上を対象に胃・肺・大腸がん検診を、前年度未受診の40歳以上の女性を対象に乳がん検診を、前年度未受診の20歳以上の女性を対象に子宮頸がん検診を実施した。

また、市独自の検診として、20～39歳の希望者を対象に胃・肺・大腸がん検診を、50歳以上の男性の希望者を対象に前立腺がん検診を実施した。

ア 受診者数

(単位：人)

検診種別	胃がん検診		肺がん検診		大腸がん検診		乳がん検診		子宮頸がん検診		前立腺がん検診	
	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2
実施年度	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2
指針に基づく検診	3,401	3,502	8,292	8,300	8,569	8,586	3,635	3,199	3,792	2,618	—	—
市独自検診	86	95	138	152	162	172	—	—	—	—	2,928	2,866

イ 受診率

(単位：%)

検診種別	実施年度	男	女	受診率算定対象者年齢
胃がん検診	3	5.8	9.3	50～69歳
	2	5.4	8.0	50～74歳
肺がん検診	3	5.4	12.8	40～69歳
	2	8.3	16.1	40～74歳
大腸がん検診	3	6.1	14.5	40～69歳
	2	8.8	17.4	40～74歳
乳がん検診	3	—	25.7	40～69歳
	2	—	23.3	40～74歳
子宮頸がん検診	3	—	17.8	20～69歳
	2	—	16.9	20～74歳
前立腺がん検診	3	8.6	—	50～69歳
	2	8.7	—	

※受診率について、国に報告する「地域保健・健康増進事業報告」に合わせ、算定対象者年齢における「受診者数」÷「対象者数(年度末人口)」×100に変更した。なお、2年ごとの検診を推奨される胃・乳・子宮頸がん検診受診率は、(「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)÷「当該年度の対象者数(算定対象者の年度末人口)」×100で算出した。

(4) がん検診推進事業(国1/2、市1/2負担)

女性特有のがん検診受診促進を目的に、検診初年度の対象者に無料クーポン券を送付し、検診費用の助成を行った。

検診種別	実施年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)
子宮頸がん検診 ※対象年齢：20歳	3	426	32
	2	446	34
乳がん検診 ※対象年齢：40歳	3	577	163
	2	604	155



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(5) がん検診受診勧奨事業

令和2年度中に実施した胃がん検診等の1次検診の結果、2次検診が必要と判断された者を対象に、継続した受診勧奨を行い、悪性新生物等の早期発見に努めた。また、がん検診や精密検査の必要性等の啓発を行うとともに検診内容や受診方法の周知、検診希望登録調査を実施した。

精密検査受診勧奨

(単位：人)

検診種別	精密検査受診勧奨実施年度	1次検診			翌年度末までに受診した精密検査(2次検診)の結果					
		実施年度	受診者数	精密検査対象者数	異常を認めず	がん	異形成	がんの疑い又は未確定	がん以外の疾患	未受診未把握
胃がん検診	3	2	3,502	177	2	3	—	12	136	24
	2	元	3,666	236	6	1	—	10	166	53
肺がん検診	3	2	8,300	141	39	5	—	28	61	8
	2	元	8,739	127	25	0	—	40	55	7
大腸がん検診	3	2	8,586	535	44	16	—	13	324	138
	2	元	8,969	579	46	13	—	13	354	153
乳がん検診	3	2	3,199	75	33	12	—	9	18	3
	2	元	3,702	93	22	15	—	18	32	6
子宮頸がん検診	3	2	2,618	34	13	0	14	1	4	2
	2	元	4,051	30	2	0	10	2	15	1

(6) 健幸マイレージ推進事業

ア しまだ健幸マイレージ

市民一人ひとりが自分の生活習慣に合わせて、楽しみながら健康づくりに取り組み、健康と特典を得ることができる市民の健康づくりを応援するポイント制度で、静岡県との協働事業である。

健診の受診率向上、生活習慣病予防、重症化予防、さらに医療費支出負担を軽減することも目的としている。

マイレージ参加者のアンケートでは、健康に対して関心と意欲が高くなった、体力、筋力がついた、特定健診の結果が改善したなどの感想があり、心身ともに健幸度が向上していることがわかる。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業を周知する場が減り、参加者数は減少した。

区 分	令和3年度	令和2年度
健幸マイレージ参加者数(ふじのくに健康いきいきカード発行数)	836人	997人
健幸マイレージ応募件数	2,235件	2,360件
健幸マイレージ達成ポイント(応募ポイント合計)	117,249ポイント	124,323ポイント
ふじのくに健康いきいきカード協力店舗(市内)	62店舗	62店舗
事業費(健幸アンバサダー養成講座含む)	573,099円	706,933円

イ 健幸アンバサダー養成講座

健康無関心層に対して、正しい健康情報を伝えることができる伝道師的な役割を担う健幸アンバサダーを増やしていくため、養成講座を開催した。

区分	令和3年度	令和2年度
養成講座開催回数(回)	2	2
健幸アンバサダー認定者数(人)	61	46

(7) 健康管理システム改修事業【令和3年度新規事業】

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
健康管理システム「健康かるて」システム改修業務委託(健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業)	健康かるてシステム改修 健(検)診結果等の様式の標準化 整備(国1/2)及び健(検)診情報 連携システム整備(国2/3)	2,942,500 (財源内訳) 国庫支出金 1,723,000 一般財源 1,219,500	(株)SBS情報システム

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明															
2 若年がん患者等支援事業（県補助事業）	<p>若年がん患者等の負担軽減や生活の質の向上を図るため、外観の変貌を補う医療用ウィッグ等の購入に要する経費及び在宅療養のための福祉用具購入費や居宅サービスの利用料の一部を助成した。</p> <p>若年がん患者等助成状況（県補助率は市助成金額の1/2）</p>															
区分	令和3年度			令和2年度												
	申請件数 (件)	決定件数 (件)	助成金額(円)	申請件数 (件)	決定件数 (件)	助成金額(円)										
若年がん患者妊孕性 温存治療費助成費	0	0	0	0	0	0										
がん患者医療用補整 具購入費助成費	49	49	943,101	42	42	837,662										
小児・若年がん患者 在宅療養費助成費	2	2	43,092	6	6	114,948										
合計	51	51	986,193 (財源内訳) 県支出金 492,000 一般財源 494,193	48	48	952,610 (財源内訳) 県支出金 475,000 一般財源 477,610										
5目 環境対策費	決算額 18,932,729円															
1 委員報酬	<p>環境審議会委員 14人</p> <p>島田市環境報告書及び第3次環境基本計画の策定についての報告、審議を行った。</p>															
回	開催日	出席者(人)	内 容		報酬(円)											
第1回	令和3年12月23日	14	(1)正副会長選出 (2)令和3年度版環境報告書(案)について (3)第3次環境基本計画の策定について		72,500											
第2回	令和4年2月22日	10	(1)令和3年度版環境報告書(案)に係る指摘事項とその対応について(報告) (2)第3次島田市環境基本計画の策定に係る取組状況について(審議) (3)ごみ処理の現状と課題及び解決の方向性について(審議)		53,000											
2 環境保全対策事業	<p>(1) 環境監視測定・分析事業</p> <p>市民の生活環境を保全し公害の発生を未然に防止するため、環境への影響が大きい事業所について監視測定を行うとともに、大気や河川の水質等について定期的に測定調査を実施した。</p> <p>ア 大気</p> <p>初倉小学校、六合小学校において、自動大気測定機により風向、風速、二酸化硫黄の一般大気環境測定を行った。また、夢づくり会館ほか2か所で硫黄酸化物調査、旧金谷庁舎ほか8か所で二酸化窒素調査を実施し、いずれも環境基準を下回る測定値であった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>業務名</th> <th>金額(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td rowspan="2">大気環境調査業務委託</td> <td>132,000</td> <td>㈱静環検査センター</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>132,000</td> <td>㈱静環検査センター</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 水質</p> <p>市内河川29地点の河川水を年間4回（2地点は年1回）採取し、水質を測定調査した。環境基準設定水域の大井川、菊川、湯日川、栃山川における水質の汚濁状況を示す生物化学的酸素要求量（BOD値）については良好な水質であった。</p> <p>また、環境保全協定を締結している事業所の排水や市内地下水等の立入調査を実施した。</p>					年度	業務名	金額(円)	委託先	3	大気環境調査業務委託	132,000	㈱静環検査センター	2	132,000	㈱静環検査センター
年度	業務名	金額(円)	委託先													
3	大気環境調査業務委託	132,000	㈱静環検査センター													
2		132,000	㈱静環検査センター													

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

年度	業務名	事業概要	金額(円)	委託先
3	河川定期調査業務委託	河川水質分析	1,496,000	新東海ロジスティクス(株)
2			1,496,000	新東海ロジスティクス(株)
3	環境監視調査業務委託	工場排水分析および 有機塩素系溶剤分析	421,300	新東海ロジスティクス(株)
2			421,300	新東海ロジスティクス(株)

#### ウ 騒音

騒音規制法第18条に基づく自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務について、市内3路線5区間で評価を行った。また、環境保全協定締結事業所の工場騒音調査を実施し、いずれも協定値以下の測定値であった。

年度	業務名	事業概要	金額(円)	委託先	
3	自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務委託	東名高速道路	0.4km	1,529,000	(株)日本テクノ
2		一般国道1号	3.0km		
		一般国道1号	5.5km		
		県道島田吉田線	4.0km		
		一般国道1号	2.8km		
県道島田吉田線	2.7km				
県道島田吉田線	2.4km				
県道島田吉田線	1.7km				
	県道島田岡部線	4.3km			

#### エ 悪臭

環境保全協定を締結している事業所のうち、操業に伴い臭気が発生する3工場について臭気測定を行い、悪臭防止対策の指導に努めた。

年度	業務名	事業概要	金額(円)	委託先
3	官能試験調査業務委託	3工場/年2回	376,200	(株)静環検査センター
2	上半期官能試験調査業務委託		188,100	(株)静環検査センター
	下半期官能試験調査業務委託		188,100	(株)静環検査センター

#### オ ダイオキシン類

市内公共施設で利用されている地下水について、1地点を選定してダイオキシン類の調査を行い、汚染状況の監視に努めた。

年度	業務名	事業概要	金額(円)	委託先
3	ダイオキシン類調査業務委託	市内公立学校敷地内地下水 1地点/年1回	132,000	(株)静環検査センター
2			132,000	(株)静環検査センター

#### (2) 田代地区環境対策事業

##### ア 田代地区猛禽類等調査業務

伊太田代地区に出現する猛禽類の生息・繁殖状況を把握し、生息地を保全することを目的に猛禽類調査を実施するとともに、盛土造成時に緊急避難的に移植した植物注目種のその後の生育状況を確認する移植植物追跡調査を実施した。また、田代地区整備事業に対する猛禽類等の影響調査も行った。本調査は、田代の郷整備事業の終了に伴い令和3年度で終了。

年度	業務名	金額(円)	委託先
3	田代地区猛禽類等調査業務委託	2,606,000	(株)応用生物
2		2,574,000	(株)応用生物

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 静岡県ワシタカ類保護対策検討委員会

猛禽類の生息・繁殖地域での開発事業について、その事業が猛禽類等に与える影響を事前に評価し、事業実施後に影響が見られた場合の対策を立てるため、県の評価機関である静岡県ワシタカ類保護対策検討委員会を田代地区で開催した。田代の郷整備事業の終了に伴い本委員会の定期的な開催は令和3年度で終了。

開催日	出席委員(人)	内 容	報酬(円)
令和3年11月19日	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>田代地区猛禽類等調査結果の中間報告について</li> <li>島田ゆめ・みらいパークの令和2年度指摘事項と令和3年度取組内容について</li> <li>「田代の郷整備事業」の終了を受けた田代地区における島田市の今後の展開について</li> </ul>	40,000

(3) 環境対策推進事業

アース・キッズ事業の開催

子どもがリーダーとなって、地球環境の状況を知り問題意識を持つことにより、家庭の中の環境リーダーとして地球温暖化防止に取り組んだ。

年度	参加校数(校)	参加人数(人)	二酸化炭素排出削減量(kg)	契約先
3	8	433	1,206.7	静岡県地球温暖化防止活動推進センター
2	8	381	880.1	静岡県地球温暖化防止活動推進センター

令和3年度実施小学校：島田第一、島田第三、島田第四、島田第五、大津、伊太、神座、川根の8校

(4) 住宅用省エネルギー利用設備設置促進事業

ア 住宅用省エネルギー利用設備設置事業費補助金

省エネルギー設備の導入に要する経費に対して補助金を交付した。

蓄電池の助成金額は一律10万円、エネファームの助成金額は一律5万円とする。

年度	補助件数合計(件)	補助金額合計(円)	事業費(円)
3	蓄電池	92	9,600,000
	エネファーム	8	400,000
2	蓄電池	67	9,438,000
	エネファーム	6	600,000

(財源内訳)  
繰入金(ふるさと応援基金) 3,756,000  
一般財源 5,844,000  
10,038,000

(財源内訳)  
繰入金(ふるさと応援基金) 3,465,000  
一般財源 6,573,000  
10,038,000

イ 伊太田代地区メガソーラー設置運営事業

(株)シーテックが、市と設置運営や土地貸付等の基本協定を締結のうえメガソーラー施設を設置し、平成26年1月から供用開始されている。また、事業協定において、想定年間発電量より多く発電した年度には、地域貢献を目的として、発電収入の一部を金銭又は物品により島田市へ寄附することとなっている。

事業概要

所在地	島田市伊太15番ほか
敷地面積	35,501㎡
土地賃貸料	13,500,000円(年額)
発電出力	1,500kW
想定年間発電量	約234万kWh(一般家庭600世帯分の年間使用電力量に相当)
発電期間	平成26年1月～令和15年10月予定

事業実績

年度	発電量(kWh)	施設見学者数(人)	寄附金額(円)
3	2,656,390	0	0
2	2,253,050	0	300,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
3 環境計画推進事業	(1) 市役所環境管理推進経費 島田市地球温暖化対策実行計画をより効果的・効率的に推進するために、平成21年1月に市としてエコアクション21を認証・取得し運用している。審査員が来庁し、各課の取組がエコアクション21のガイドラインに沿って実施できているか現地調査を行った。			
年度	項 目	金額(円)	実施日	審査事務手続先
3	エコアクション21認証・登録制度に関する中間審査手数料	337,960	書類審査：令和3年12月2日 現地審査：令和3年12月16、17日	(一社)静岡県環境資源協会
2	エコアクション21認証・登録制度に関する更新審査手数料及び認証登録料	659,120	書類審査：令和2年11月30日 現地審査：令和2年12月16、17日	(一社)静岡県環境資源協会

6目 環境衛生費	決算額	39,624,091円
----------	-----	-------------

1 環境保全事業	(1) 河川等清掃事業 住民参加の環境美化活動として、自治会が主体となり各自治会で作業できる範囲の河川、水路、側溝等について毎年市内一斉川ざらいを実施している。事業は今後も内容を検討しつつ継続し、住民の自主的な取組による清潔で住み良い環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、「我が地域は我が手で住み良い環境にする」というこれまでの住民の姿勢、意識が定着している状態を維持する。				
地区	実施日	実施者	市指定土のう袋置場箇所数	町内指定土のう袋置場箇所数	最終処分場土砂搬入量
島田地区	4月10日・11日	町内会、事業所	7か所 (大井川・家山川河川敷)	約110か所	767.2t
金谷地区	4月11日				
川根地区	4月11日				
年度	業務名	委託金額(円)	委託先		
3	水路等清掃土砂運搬業務委託	5,703,500	株小島建材		
2		172,700	株小島建材		
3	水路等清掃土砂処分業務委託	16,625,224	神座興産株		
2		572,304	神座興産株		

2 家庭動物飼育指導事業	(1) 家庭動物飼育指導事業			
	ア 飼い犬適正飼育 狂犬病予防法の規定に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票交付事務を行った。 犬の新規登録と狂犬病注射済票交付件数			
年度	事務内容	件数(件)	登録累計(頭)	
3	新規登録	303	5,162	
	注射済票交付	3,695		
2	新規登録	318	5,427	
	注射済票交付	3,888		
	イ 飼いねこ適正飼育 飼いねこ生殖機能処置に要する経費に対して、補助金を交付した。 ねこの登録件数及び避妊去勢に対する補助金件数 (単位：件)			
年度	登録件数	死亡届出件数	年度末登録件数	避妊去勢補助金件数
3	406	131	9,720	310
2	450	120	9,445	310

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 家庭動物適正飼育の推進

犬・ねこのふん、放し飼い、鳴き声などの苦情を減らすため、飼い主に適正な飼い方の指導を実施した。また、家庭で飼育している動物を譲りたい人と新しく飼いたい人との情報をつなぐ動物愛護の伝言板「ポッチとニャンチの愛の伝言板」により犬・ねこの新しい飼い主を募った。

地域ねこ活動（TNR）については、動物ボランティアや、市が認めた個人ボランティアが主体となって当該地域の野良ねこを捕獲、市と契約した動物病院へ搬送し避妊去勢手術を実施した後に元いた地域へ放し、野良ねこの繁殖による増加を防止している。

(7) 動物ボランティア

会員数	活動内容	実施日等
18人	譲渡会	毎月第3日曜日（ユニバーサルホーム島田店）
	フリーマーケット	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
	地域ねこ活動（TNR）	適宜実施（79匹実施）
	定例会（事業打合せ、情報交換）	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

(i) 動物愛護の伝言板「ポッチとニャンチの愛の伝言板」

設置場所：市役所本庁舎 1階ロビー

令和3年度伝言板利用状況：犬 申込数 2頭・成立数 1頭

ねこ 申込数 6頭・成立数 3頭

3 市営霊園運営事業

(1) 市営霊園管理運営経費

ア 田代霊園

年度	申込		使用者	
	申込数(件)	永代使用料(円)	使用数(件)	管理料(円)
3	9	2,970,000	447	2,337,810
2	12	3,960,000	443	2,306,430

イ 川根霊園

年度	申込	
	申込数(件)	永代使用料(円)
3	1	101,850
2	0	0

※令和2年度は新規申込みなし。

ウ 納骨堂（平成27年度開園）

年度	永年使用		期限付使用	
	申込数(件)	永年使用料(円)	使用数(件)	期限付使用料(円)
3	12	1,320,000	3	16,500
2	11	1,210,000	3	16,500

エ 霊園修繕工事

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
川根霊園維持修繕工事	地盤沈下部分の掘削と埋め戻し	209,000	修繕料 株原小組 209,000

オ 管理運営業務委託状況

(単位：円)

年度	事業名	事業の概要	事業費	委託先
3	田代霊園及び納骨堂 管理業務委託	田代霊園内の清掃及び植栽の管理・納骨堂の管理運営 納骨の立会い・遺骨の引取	2,904,000	ちよっとサービス(株)
2			2,904,000	ちよっとサービス(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
7目 斎場費	決算額 87,597,279円

1 斎場運営事業

(1) 斎場管理運営経費

ア 火葬炉等使用件数

(単位：件)

年度	区分	市 民			市 民 以 外			合 計		
		島田市斎場	金谷斎場	小計	島田市斎場	金谷斎場	小計	島田市斎場	金谷斎場	合計
3	火葬炉	1,014	191	1,205	69	4	73	1,083	195	1,278
	特殊炉	691		691	153		153	844		844
	待合室	4		4	60	2	62	64	2	66
	合 計	1,709	191	1,900	282	6	288	1,991	197	2,188
2	火葬炉	974	183	1,157	62	10	72	1,036	193	1,229
	特殊炉	713		713	149		149	862		862
	待合室	3		3	56	7	63	59	7	66
	合 計	1,690	183	1,873	267	17	284	1,957	200	2,157

イ 告別式

(単位：件)

年度	市 民	市民以外	合 計
3	3	1	4
2	4	0	4

ウ 火葬炉等使用料

(単位：円)

年度	区分	市 民			市 民 以 外		
		島田市斎場	金谷斎場	小 計	島田市斎場	金谷斎場	小 計
3	火葬炉	-	-	-	1,996,500	120,000	2,116,500
	特殊炉	2,225,300		2,225,300	1,259,190		1,259,190
	待合室	33,000		33,000	660,000	22,000	682,000
	合 計	2,258,300	-	2,258,300	3,915,690	142,000	4,057,690
2	火葬炉	-	-	-	1,860,000	300,000	2,160,000
	特殊炉	2,352,900		2,352,900	1,216,800		1,216,800
	待合室	31,700		31,700	616,000	28,000	644,000
	合 計	2,384,600	-	2,384,600	3,692,800	328,000	4,020,800

※市民の火葬炉使用料は無料、金谷斎場には特殊炉はなし  
告別式場利用料およびロビー利用料は待合室利用料に含む。

(単位：円)

年度	区分	合 計		
		島田市斎場	金谷斎場	合 計
3	火葬炉	1,996,500	120,000	2,116,500
	特殊炉	3,484,490		3,484,490
	待合室	693,000	22,000	715,000
	合計	6,173,990	142,000	6,315,990
2	火葬炉	1,860,000	300,000	2,160,000
	特殊炉	3,569,700		3,569,700
	待合室	647,700	28,000	675,700
	合計	6,077,400	328,000	6,405,400

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ 齋場修繕工事 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
島田市齋場制御機器更新工事	制御機器の更新	6,578,000	工事請負費 6,578,000 (株)宮本工業所
島田市齋場パイロスクリーン交換工事	パイロスクリーンの交換	627,000	工事請負費 627,000 (株)宮本工業所
島田市齋場駐車場区画線修繕工事	駐車場区画線の修繕	473,000	修繕料 473,000 中部ロードテック(株)
島田市齋場電動チェーンブロックリミットスイッチ交換工事	電動チェーンブロックリミットスイッチの交換	209,000	修繕料 209,000 (株)宮本工業所
島田市齋場高圧コンデンサ更新工事	高圧コンデンサの更新	236,500	修繕料 236,500 高橋電気工業(株)
島田市金谷齋場オイル配管機器の交換工事	オイル配管機器の交換	880,000	工事請負費 880,000 (株)宮本工業所
島田市金谷齋場パワーシリンダー交換工事	パワーシリンダーの交換	286,000	修繕料 286,000 (株)宮本工業所
島田市金谷齋場点火トランス交換工事	点火トランスの交換	275,000	修繕料 275,000 (株)宮本工業所
島田市金谷齋場パイロスクリーン交換工事	パイロスクリーンの交換	451,000	修繕料 451,000 (株)宮本工業所
島田市齋場及び島田市金谷齋場火葬炉煉瓦関連工事	火葬炉煉瓦の修繕および更新	3,487,000	工事請負費 3,487,000 (株)宮本工業所

オ 齋場業務委託 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	委託先
島田市齋場・金谷齋場火葬及び受付業務委託	火葬業務、施設内諸設備の管理業務	35,255,000	委託料 35,255,000 (株)五輪
島田市齋場・金谷齋場火葬炉保守点検業務委託	火葬炉及び付帯設備の保守点検	1,122,000	委託料 1,122,000 (株)宮本工業所
島田市齋場施設等清掃業務委託	施設内日常清掃、定期清掃	5,478,000	委託料 5,478,000 太平ビルサービス(株)島田営業所
島田市齋場庭園等管理業務委託	施設敷地内庭園周辺管理(剪定、施肥、病害虫駆除)	2,398,000	委託料 2,398,000 (株)特種東海フォレスト
島田市齋場除草等業務委託	施設敷地内除草、慰霊棚の片付け	649,000	委託料 649,000 (公社)島田市シルバー人材センター

## 2 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和3年度新規事業】

### (1) 齋場感染症拡大防止事業

社会生活維持施設における感染症拡大防止のため、島田市齋場および島田市金谷齋場にA I 体温検知モニターを設置するとともに、島田市金谷齋場の換気システムを更新し利用者の安全を確保した。

事業名	事業の目的	事業の内容	事業費 (円)
A I 体温検知モニター設置事業	感染拡大の防止及び利用者の安全確保	島田齋場及び島田市金谷齋場にA I 体温検知モニターの設置	517,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 400,000 一般財源 117,000
島田市金谷齋場空調及び全熱交換器改修事業	感染拡大の防止及び利用者の安全確保	空調機の設置及び全熱交換器の改修	14,850,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 12,000,000 一般財源 2,850,000



款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
8目 休日急患診療費		決算額 48,857,009円		
1 休日急患診療事業特別会計繰出金				
(1) 休日急患診療事業特別会計繰出金				
<p>コロナ禍における受診控え等の影響により生じる診療収入の不足分また休日急患診療所の巡回診療として実施している「地域外来・検査センター」及び新型コロナウイルスワクチン集団接種に係る経費を補填するため、繰出しを行った。</p>				
		繰出金(円)		
年度	通常診療分	地域外来・検査センター分	新型コロナウイルスワクチン接種分	合計
3	15,010,000 (財源内訳) 一般財源	79,835 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 一般財源	33,767,174 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金) 33,767,174	48,857,009 (財源内訳) 国庫支出金 33,837,174 一般財源 15,019,835
	15,010,000	208,240 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 208,240		208,240 (財源内訳) 国庫支出金 208,240
9目 水道費		決算額 89,554,278円		
1 水道未普及地域解消事業				
(1) 飲料水供給施設管理経費				
ア 検査・分析委託料				
事業の概要		金額(円)	委託先	
未普及地区水質検査委託		210,540	株静環検査センター	
イ 飲料水供給施設等維持費補助金				
施設名	事業内容	事業費(円)	補助率	補助金(円)
葛籠下村	導水管修繕	73,700	1/2以内	36,000
葛籠下村	仕切弁修繕	176,000	1/2以内	88,000
大和田	給水管漏水修繕	893,310	1/2以内	446,000
篠上二俣	受水槽修繕	275,000	1/2以内	137,000
塩本	滅菌装置更新	605,000	1/2以内	302,000
石上下村	配水管漏水修繕	286,000	1/2以内	143,000
一色	水道施設建屋修繕	638,000	1/2以内	319,000
久野日掛	バルブ修繕	55,550	1/2以内	27,000
合 計				1,498,000
2 水道事業会計繰出金				
<p>水道事業で実施した工事等の財源として繰出しを行った。なお、児童手当負担分、統合前簡易水道公債費負担分(令和元年度実施分まで)については、繰出基準に定められた内容である。</p>				
		繰出金(円)		
年度	児童手当負担分	統合前簡易水道公債費負担分	水道未普及地域対策事業分	
3	930,000	85,447,298	1,039,500	
2	1,076,000	46,978,558	1,098,900	
3 大井上水道企業団負担金				
児童手当負担分 330,000円				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
10目 病院費	決算額	1, 6 3 0, 1 4 1, 6 9 3 円		
1 病院事業会計繰出金				
(1) 病院運営分・看護専門学校運営分				
地方公営企業繰出基準に基づいて、繰出しを行った。				
年度	繰出金(円)			
	病院運営分	看護専門学校運営分		
3	955, 314, 772	140, 789, 607		
	(財源内訳)	(財源内訳)		
	一般財源 894, 381, 285	一般財源 140, 789, 607		
	国庫支出金(コロナ臨時交付金) 60, 937, 735			
2	937, 334, 082	145, 709, 772		
	(財源内訳)	(財源内訳)		
	一般財源 881, 072, 382	一般財源 145, 509, 772		
	国庫支出金(コロナ臨時交付金) 56, 261, 700	国庫支出金(コロナ臨時交付金) 200, 000		
(2) 新病院建設事業分				
年度	繰出金(円)			
3	534, 037, 314			
	(財源内訳)			
	市債(合併特例債) 337, 200, 000			
	繰入金(新病院建設基金) 65, 800, 000			
	一般財源 131, 037, 314			
2	3, 359, 602, 361			
	(財源内訳)			
	国庫支出金(コロナ臨時交付金) 6, 247, 300			
	市債(合併特例債) 2, 474, 800, 000			
	繰入金(新病院建設基金) 699, 700, 000			
	一般財源 178, 855, 061			
2項 清掃費	決算額	2, 1 2 2, 6 2 4, 3 7 4 円		
2目 塵芥処理費	決算額	3 5 3, 4 7 6, 4 5 7 円		
1 ごみ減量事業				
収集業務の一部を民間委託し、経費削減を図り、リサイクル可能なごみは適正に処理した。				
(1) リサイクル事業				
ア 収集業務委託状況				
事業名	事業概要	事業費		委託先
		年度	金額(円)	
島田地区資源類 収集運搬業務	資源の収集運搬、コンテナ 集配、資源回収ネット配布	3	49, 500, 000	(株)アスク長谷川
		2	49, 500, 000	(株)アスク長谷川
島田地区古紙収 集運搬業務	古紙類収集運搬	3	19, 250, 000	島田市古紙収集運搬業務共同体
		2	19, 250, 000	島田市古紙収集運搬業務共同体
金谷地区一般廃 棄物及び資源類 収集運搬業務	県道島田岡部線南側	3	45, 870, 000	(有)鈴木清掃
		2	45, 870, 000	(有)鈴木清掃
収集運搬業務	県道島田岡部線北側	3	47, 850, 000	(有)池原商会
		2	47, 850, 000	(有)池原商会

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 処理業務委託状況

※括弧内はkg単価

事業名	事業概要	事業費		委託先
		年度	金額(円)	
資源類処理業務	資源の選別、梱包、異物除去、コンテナ洗浄等	3	22,935,000	(福)牧ノ原やまばと学園
		2	22,902,000	(福)牧ノ原やまばと学園
陶磁器及びガラスくず処理業務	自然砂の代用品への再生	3	8,882,775(25.0)	トーエイ(株)
		2	9,179,786(22.0)	トーエイ(株)
不燃ごみ処理業務	燃えないごみ(鉄くず)の選別、処理等	3	10,780,000	桜井資源(株)
		2	10,780,000	桜井資源(株)

ウ 容器包装リサイクル状況

容器包装リサイクル法において再商品化費用は事業者負担となっているが、小規模事業者は再商品化義務の適用外となるため、その分を毎年国が実施している実態調査等の結果に基づき市負担率として定めている。

また、ペットボトルの再資源化業者は、(公財)日本容器包装リサイクル協会にて上期(4~9月分)と下期(10~3月分)の2回に分けて入札決定するため、上期と下期で業者が変更する場合がある。

(ア) ペットボトル

年度	出荷量(kg)	市負担率(%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
3	108,580	0	0	(上期) 鈴与エコプロダクツ(株)
	79,170	0	0	(下期) 鈴与エコプロダクツ(株)
2	103,190	0	0	(上期) 鈴与エコプロダクツ(株)
	79,780	0	0	(下期) 鈴与エコプロダクツ(株)

(イ) 白色トレイ

年度	出荷量(kg)	市負担率(%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
3	11,980	1	6,730	(株)エフピコ
2	13,170	1	7,114	(株)エフピコ

(ロ) その他色びん

年度	出荷量(kg)	市負担率(%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
3	125,310	7	168,840	トーエイ(株)
2	123,290	10	185,795	(株)三和システム輸送

(エ) 有償入札払出金及び再商品化払出金による収入金

年度	前年度対象再商品化量(kg)		払出金収入(円)	委託先
	ペットボトル	白色トレイ		
3	187,750	11,980	6,646,997	(公財)日本容器包装リサイクル協会
2	182,970	13,170	6,080,621	(公財)日本容器包装リサイクル協会

※(公財)日本容器包装リサイクル協会から市への払出金収入

(オ) 収集実績

区 分			収集量(t)	
			令和3年度	令和2年度
ごみ	燃えるごみ	市の収集	19,573	20,319
		一般持込	7,746	7,983
	燃えないごみ	市の収集	635	729
		一般持込	108	117
合 計			28,062	29,148

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

資 源	カレット	561	590
	古紙	387	437
	ペットボトル	188	183
	白色トレイ	12	13
	紙パック	19	21
	陶磁器ガラスくず	323	379
	乾電池	35	35
	蛍光灯（水銀体温計等を含む）	9	13
	食用油	6	6
	ペットボトルキャップ	2	2
	古布類	68	63
	合 計	1,610	1,742

※小型家電リサイクル対象品（1,780kg）は、燃えないごみに含まれる。

※羽毛布団71.8kgは、燃えるごみに含まれ、1 t 未満のため数値は計上しない。

## (2) 資源化促進事業

行政による資源化だけでなく、市民の自主的な資源化を推進した。

### ア 古紙等資源集団回収奨励金

交付額 古紙及び牛乳パック 4 円/kg、アルミ缶 5 円/kg

区分	令和3年度	令和2年度	回 収 実 績	区分	令和3年度	令和2年度
登録団体数	130	127		古紙(kg)	916,069.0	1,009,655.0
延実施団体数	708	698		牛乳パック(kg)	1,100.0	1,113.0
奨励金交付額(円)	3,902,118	4,290,087		アルミ缶(kg)	46,688.5	49,403.0
				合計(kg)	963,857.5	1,060,171.0

### イ ごみ減量資源化推進事業奨励金

交付額 新聞紙 2 円/kg、ダンボール 1.5 円/kg、雑誌・雑紙 1 円/kg

年度	資源化量(kg)	奨励金交付額(円)
3	385,340	621,488
2	440,966	702,941

### ウ 生ごみ処理容器等購入費補助金

交付額 3,000円以上10,000円未満 (コンポスト・ボカシ処理容器等) 購入費の1/2 (3,000円以内)

10,000円以上30,000円未満 (キエーロ処理容器等) 購入費の1/2 (10,000円以内)

30,000円以上 (バイオ式・温風乾燥方式) 購入費の1/3 (20,000円以内)

年度	バイオ式・温風乾燥方式		キエーロ容器等		コンポスト・ボカシ		合計	
	台数(台)	金額(円)	台数(台)	金額(円)	台数(台)	金額(円)	台数(台)	金額(円)
3	10	165,700	6	49,200	8	19,300	24	234,200
2	12	227,900	18	133,200	4	10,900	34	372,000

## (3) 粗大ごみの戸別収集事業

市内全世帯を対象に、ごみ集積所に出せず、自家用車等で自己搬入できない大きさの粗大ごみを戸別収集することにより、住民サービスの向上を図った。無料のサービスであることから、毎日平均9件の予約が入るほど、市民には重用されている。

申込み方法 事前に粗大ごみの寸法を計測し、電話等で毎週水曜日の収集日（最大80件）を予約する。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

年度	申込件数(件)	収集実績(点)	主な収集品目
3	2,445	3,529	タンス 657 竿、自転車 552 台、ベッド・マットレス 605 台、 棚 635 台、ソファー 318 脚
2	2,578	3,769	タンス 719 竿、自転車 608 台、ベッド・マットレス 627 台、 棚 588 台、ソファー 403 脚

## 2 旧清掃センター解体事業（繰越明許）

### (1) 旧清掃センター解体事業

旧清掃センターのごみ焼却施設は、平成18年4月に田代環境プラザが供用を開始したことに伴い、稼働を停止しているが、老朽化が著しく地震災害等により建物や煙突の倒壊に加え、ダイオキシン類の大気中への放出など環境に悪影響を及ぼす危険性があることから、市民の安全を確保するため解体作業を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 旧清掃センター煙突解体事業	煙突解体工事 煙突(基礎、石積、盛土撤去含む)鉄筋コンクリート造 64m 煙道 バイパス煙道 補強材部分(上部 30m部分) 環境調査 作業環境(空气中のダイオキシン類等)測定 解体対象設備汚染物のダイオキシン類測定	104,569,700 (財源内訳) 市債(公共施設等適正管理推進事業債) 94,000,000 一般財源 10,569,700	工事請負費 92,911,900 (株)ピーエス三菱 委託料 11,657,800 (株)環境技術センター

3目 田代環境プラザ運営費 決算額 1,184,751,154円

## 1 田代環境プラザ運営事業

### (1) ガス化溶解施設管理運営経費

#### ア ごみ搬入実績

#### (ア) ごみ搬入量

(単位：t)

種別	市町別	令和3年度	令和2年度	比較増減	前年対比(%)	
収集	島田市	19,573.03	20,318.93	△745.90	96.33	
	川根本町	1,221.26	1,291.09	△69.83	94.59	
	小計	20,794.29	21,610.02	△815.73	96.23	
一般搬入	官公庁	島田市	505.31	478.14	27.17	105.68
		川根本町	—	0.42	△0.42	皆減
		小計	505.31	478.56	26.75	105.59
	家庭系	島田市	1,349.40	1,488.68	△139.28	90.64
		川根本町	0.20	9.75	△9.55	2.05
		小計	1,349.60	1,498.43	△148.83	90.07
	事業系	島田市	5,869.04	5,998.44	△129.40	97.84
		川根本町	113.64	115.56	△1.92	98.34
		小計	5,982.68	6,114.00	△131.32	97.85
小計	島田市	7,723.75	7,965.26	△241.51	96.97	
	川根本町	113.84	125.73	△11.89	90.54	
	小計	7,837.59	8,090.99	△253.40	96.87	
医療ごみ	島田市	22.44	18.00	4.44	124.67	
脱水汚泥	島田市	1,255.44	892.63	362.81	140.65	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

島田市	28,574.66	29,194.82	△620.16	97.88
川根本町	1,335.10	1,416.82	△81.72	94.23
合 計	29,909.76	30,611.64	△701.88	97.71

※一般搬入ごみには、災害等によるごみを含む。

(イ) 災害等（災害廃棄物は含まない）によるごみの搬入件数、搬入量

種別	市町別	令和3年度		令和2年度		搬入量 比較増減(t)	搬入量 前年対比(%)
		件数(件(戸))	搬入量(t)	件数(件(戸))	搬入量(t)		
風水害	島田市	0(0)	0.00	5(1)	0.97	△0.97	皆減
	川根本町	0(0)	0.00	0(0)	0.00	0.00	—
	小 計	0(0)	0.00	5(1)	0.97	△0.97	皆減
火災	島田市	95(11)	80.70	51(6)	31.20	49.50	258.65
	川根本町	0(0)	0.00	12(1)	9.55	△9.55	皆減
	小 計	95(11)	80.70	63(7)	40.75	39.95	198.04
合 計		95(11)	80.70	68(8)	41.72	38.98	193.43

#### イ 施設の稼働状況

ごみ搬入量は、令和2年度対比2.29%減で、ごみ処理量も微減となった。また、令和2年度より島田市クリーンセンターの脱水汚泥の搬入が開始された。可燃性ごみは、ガス化溶融炉で安全に安定した処理を引き続き行った。

無害化生成されるスラグやメタルは資源として売却し、また、集塵装置により捕集された飛灰は、薬剤により有害物質を固定化し、処理灰として全量を外部委託で処理した。

点検整備については、平成18年度の本格稼働から16年目となり、不良箇所の整備を行った。

溶融施設全体として、環境省からの要請に対応したごみ処理施設の長寿命化計画に沿って、令和3年度は燃焼室耐火物の更新を実施した。また、大気汚染防止法の改正に伴う水銀大気排出規制の対応については、活性炭混合消石灰を吹き込むことで対応した。

施設の管理運営については、令和2年度に引き続き、運転委託業者との運転会議を実施し、適切な施設管理に努めた。

ごみ処理で発生した熱を利用して発電した電力量は、年間10,148,020kWhであり、基本的に場内で消費するが、余剰となった電力は電気事業者に売却した。

(7) 運転実績

		令和3年度	令和2年度	比較増減	前年対比(%)	
稼働状況 処理量	1号炉	運転日数 (日)	240	245	△5	97.96
		ごみ処理量 (t)	14,945.16	15,245.61	△300.45	98.03
		1日平均 (t)	62.27	62.23	0.04	100.06
	2号炉	運転日数 (日)	249	257	△8	96.89
		ごみ処理量 (t)	15,385.51	16,173.18	△787.67	95.13
		1日平均 (t)	61.79	62.93	△1.14	98.19
	合 計	運転日数 (日)	331	331	0	100.00
		2炉運転日数 (日)	158	171	△13	92.40
		ごみ処理量 (t) A	30,330.67	31,418.79	△1,088.12	96.54
		1日平均 (t)	91.63	94.92	△3.29	96.53
スラグ	排出量 ① (t)	1,628.21	1,718.75	△90.54	94.73	
	排出割合 ①/A (%)	5.37	5.47	△0.10	98.17	
メタル	排出量 ② (t)	336.88	369.71	△32.83	91.12	
	排出割合 ②/A (%)	1.11	1.18	△0.07	94.07	
飛 灰 (処理灰)	排出量 ③ (t)	1,623.38	1,615.37	8.01	100.50	
	排出割合 ③/A (%)	5.35	5.14	0.21	104.09	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(イ) 主要燃料・薬剤・資材の購入実績

			令和3年度	令和2年度
燃 料	コークス	kg	1,663,429	1,748,132
		支出額(円)	123,770,065	79,070,412
	灯油	リットル	172,000	130,000
		支出額(円)	17,287,600	10,421,400
薬 剤	石灰石	kg	770,900	720,360
		支出額(円)	10,769,444	9,746,467
	活性炭混合高反応消石灰	kg	196,140	195,230
		支出額(円)	14,847,026	14,817,957
	キレート剤	kg	70,280	70,240
		支出額(円)	16,930,452	17,770,720
資 材	酸素パイプ	本	14,400	16,800
		支出額(円)	18,216,000	21,252,000
	プレフォームドマッド	kg	65,520	56,160
		支出額(円)	8,216,208	7,042,464

(ウ) 電力収支

年度	項 目		電力量(kWh)	構成比率(%)	売買収支(円)
3	受電電力量 ①		11,353,545	—	—
	内 訳	電気事業者からの購入電力量	1,205,525	10.62	28,626,975
		田代環境プラザの発電電力量	10,148,020	89.38	—
	使用電力量 ②		9,808,624	—	—
	内 訳	ガス化溶融施設使用電力量	9,772,154	99.63	—
		リサイクル施設使用電力量	36,470	0.37	—
	余剰電力量(売電) ①-②		1,544,921	—	22,216,359
2	受電電力量 ①		11,662,479	—	—
	内 訳	電気事業者からの購入電力量	1,053,359	9.03	29,188,021
		田代環境プラザの発電電力量	10,609,120	90.97	—
	使用電力量 ②		10,053,729	—	—
	内 訳	ガス化溶融施設使用電力量	10,012,059	99.59	—
		リサイクル施設使用電力量	41,670	0.41	—
	余剰電力量(売電) ①-②		1,608,750	—	23,845,456

(エ) 水道料金

年度	使用量(m <sup>3</sup> )	料 金(円)
3	35,695	5,048,983
2	37,506	5,304,571

ウ 主要委託業務の執行状況

事業名	事業の概要	事業費(円)	委託先
ガス化溶融施設点検整備	ガス化溶融施設の点検整備業務一式	532,400,000	日鉄環境プラントソリューションズ(株)
施設運転管理	ガス化溶融施設等の運転管理業務(1年間 24時間体制)	237,600,000	日鉄環境プラントソリューションズ(株)
分析業務	排ガス、飛灰、スラグ、騒音、振動、臭気等の分析・測定業務	5,640,800	株静環検査センター
自家用電気工作物保安管理業務	自家用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督	2,508,000	株アンテック

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ 維持管理に係る各種分析結果

ガス化溶融炉の運転については、排ガス、溶融飛灰、騒音、振動、臭気、スラグ等の分析業務を委託し、大気汚染防止法やダイオキシン類対策特別措置法等の基準値及び地元協定値を遵守していることを確認した。

オ 放射能測定

東日本大震災による災害廃棄物（木くず）の受入れは、平成25年3月18日をもって終了したが、引き続き令和3年度も田代環境プラザから発生する溶融飛灰（無害化処理灰）の放射性セシウム濃度及び田代環境プラザ敷地境界や周辺の空間線量率を測定し、溶融飛灰は国の埋め立て基準8,000ベクレル毎キログラムより低い値であることを確認した。また、空間線量率も廃棄物施設以外の場所と変わらないことを確認し、市民の不安解消に努めた。なお、処分場の廃止が確認されたことから放射能測定業務については令和3年度で終了した。

(ア) 溶融飛灰（無害化処理灰） 3か月に1回測定した。

検査項目	単 位	検査結果
放射性セシウム134	ベクレル毎キログラム	不検出 (検出下限値10~11)
放射性セシウム137	ベクレル毎キログラム	不検出 (検出下限値11~13)
放射性セシウム合計	ベクレル毎キログラム	不検出

※分析結果が検出下限値未満であった場合は、「不検出」と表示する。

(イ) 空間線量率 1か月に1回測定した。

測定高さ1mの測定結果は、0.04マイクロシーベルト毎時から0.09マイクロシーベルト毎時

測 定 地 点	測定高さ	測 定 地 点	測定高さ
田代環境プラザ敷地境界 東	1 m	伊太小学校 正門	1 m
	5 cm		50cm
田代環境プラザ敷地境界 南	1 m	伊太小学校 グラウンド中央	5 cm
	5 cm		1 m
田代環境プラザ敷地境界 西	1 m	伊太小学校 グラウンド中央	50cm
	5 cm		5 cm
田代環境プラザ敷地境界 北	1 m	大津小学校 正門	1 m
	5 cm		50cm
上伊太公会堂	1 m		5 cm
老人福祉センター 伊太なごみの里南側	1 m		1 m
バックグラウンド候補地①敷地外 北西	1 m	大津小学校 グラウンド中央	50cm
バックグラウンド候補地②敷地外 西道路側	1 m		5 cm
バックグラウンド候補地③敷地外 西山側	1 m		

カ 施設（田代環境プラザ）視察、見学等の状況

公共団体や小学生及び各種団体等の視察や見学を受け入れ、ごみ減量の啓発やごみ処理についての理解・協力を図った。

区 分	島田市・川根本町		その他		合計	
	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)
官 公 庁	2	15	2	5	4	20
一 般	1	46	3	6	4	52
学校関係	30	1,176	0	0	30	1,176
令和3年度合計	33	1,237	5	11	38	1,248
令和2年度合計	29	786	1	7	30	793



款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 食品残渣等リサイクル施設管理経費

ア スラグ・メタル

種 類	スラグ			メタル		
	売払量(t/年)	売払単価(円/t)	売払金額(円)	売払量(t/年)	売払単価(円/t)	売払金額(円)
令和3年度	1,532.89	165	252,930	327.23	165	53,993
令和2年度	1,882.97	165	310,692	367.95	165	60,710
資源化用途	再生砂として埋戻等に利用			カウンターウェイトとして建設重機のおもり		
売払先	(株)エヌジェイ・エコサービス			(株)エヌジェイ・エコサービス		

イ 剪定枝 (腐葉土)

年 度	搬入量		資源化量(t)	売払量(t)	売払金額(円)
	件数(件)	搬入量(t)			
3	119	16.85	7.35	7.08	70,800
2	126	20.98	6.20	6.20	62,000

ウ 食品残渣 (生ごみ堆肥)

年 度	搬入量		資源化量(t)	売払量(t)	売払金額(円)
	件数(件)	搬入量(t)			
3	1,028	49.29	2.70	2.54	25,400
2	1,100	49.89	2.78	2.69	26,900

(3) 回収乾電池等再資源化事業

ルート		全国都市清掃会議ルート	
処理委託契約先	処理	野村興産(株)	
	運搬	日本通運(株)、日本貨物鉄道(株)	
	事務	(社)全国都市清掃会議	
区 分		乾電池	蛍光管
処理実績 (出荷量)	令和3年度	37,680kg	10,650kg
	令和2年度	34,180kg	12,680kg
	比較増減	3,500kg	△2,030kg
	前年度比	110.24%	83.99%
事業費	令和3年度	5,935,527円	
	令和2年度	5,814,405円	
	比較増減	121,122円	

(4) 溶融飛灰処理経費

一般廃棄物最終処分場の使用終了に伴い、処理灰等の全量について外部委託を実施した。

ア 委託業務の執行状況

年度	品目	発生量(t)	処理量(t)	事業費(円)	委託先
3	処理灰	1,623.38	1,558.29	32,568,261	神座興産(株) 静岡県島田市
			46.91	1,728,633	三重中央開発(株) 三重県伊賀市
			18.18	711,928	グリーンフィル小坂(株) 秋田県小坂町
	がれき類	133.55	133.55	2,791,195	神座興産(株) 静岡県島田市
2	処理灰	1,615.37	1,558.57	32,574,113	神座興産(株) 静岡県島田市
			38.92	1,048,894	三重中央開発(株) 三重県伊賀市
			17.88	658,877	グリーンフィル小坂(株) 秋田県小坂町
	がれき類	114.31	114.31	2,389,079	神座興産(株) 静岡県島田市

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
イ 環境保全負担金	伊賀市環境保全負担金条例第4条により支出した。			
	年度	処理量(t)	負担金(1,000円/t)	支出先
	3	46.91	47,000	三重県伊賀市
	2	38.92	39,000	三重県伊賀市
ウ 溶融飛灰処理方法検討委員会	<p>一般廃棄物最終処分場の使用終了に伴い、田代環境プラザから搬出される飛灰、市民等から搬出されるがれき類等の処分方法について検討するため、副市長以下、所管部長10人で構成する島田市溶融飛灰処理方法検討委員会を開催した。</p> <p>令和3年度は、閉鎖した島田市最終処分場の現状及び廃止・土地返還に向けての経過、溶融飛灰等の外部委託について報告を行った。</p>			
4目 一般廃棄物最終処分場運営費	決算額	42,994,318円		
1 一般廃棄物最終処分場管理費	(1) 処分場施設管理経費			
	<p>一般廃棄物最終処分場への廃棄物の搬入・埋立ては、平成28年度末をもって終了したが、令和3年度も引き続き、施設の維持管理を実施した。</p> <p>水処理施設については、機械・設備の保守点検等を継続して実施し、適正な水質管理に務めた。</p> <p>主要業務の執行状況</p>			
	事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
	水処理施設保守点検	浸出水処理施設の保守点検業務	2,428,800	(株)西原環境 静岡営業所
	浸出液ポンプ取替工事	浸出液ポンプ取替工事 一式	1,683,000	(株)西原環境 中部支店
	(2) 処分場廃止等準備経費			
	<p>最終処分場の環境監視のため、水質検査、放射能測定、ダイオキシン類調査を実施した。検査結果は、いずれも不検出又は基準値以下で、適正な環境を維持している。</p> <p>また、廃止に伴う申請書類作成補助業務を実施し令和4年2月2日に静岡県廃棄物リサイクル課へ一般廃棄物最終処分場廃止確認申請書を提出し受理された。令和4年2月28日付けで県より廃止確認申請に対する審査結果通知が送付され、廃止を確認したことから同日をもって地権者に土地を返還した。令和4年度の処分場用地取得に向けて不動産鑑定評価を実施した。</p> <p>なお、処分場の廃止を確認したことに伴い、水質検査、放射能測定等の環境監視業務については令和3年度で終了した。</p>			
	ア 主要業務の執行状況			
	事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
	廃止に伴う申請書類作成補助業務	用地返還に伴う測量業務 処分場廃止に伴う申請書類作成補助業務	14,960,000	(株)フジヤマ 静岡営業所
	水質検査	原水、放流水、地下水の水質検査	1,937,100	新東海ロジスティクス(株)
	放射能測定	空間線量、放射能濃度(水)測定	1,584,000	(株)静環検査センター
	土地の鑑定評価	処分場用地取得に係る不動産鑑定評価	734,800	(株)芝口不動産鑑定所
	ダイオキシン類調査	水質、土壌のダイオキシン類調査	434,500	いであ(株)静岡営業所
イ 各種検査の実績回数及び検査結果	<p>(ア) 放流水・周辺地下水(2か所)の一般項目:12回/年(検査結果は基準値以下)</p> <p>(イ) 放流水の特殊項目:2回/年 周辺地下水(2か所)の特殊項目:1回/年(検査結果は基準値以下)</p> <p>(ウ) 処分場原水の一般項目:4回/年 特殊項目:1回/年(検査結果は基準値以下)</p> <p>(エ) 放流水・周辺地下水(2か所)・処分場原水の放射能:12回/年(検査結果は不検出)</p>			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
	(オ) 最終処分場 敷地境界の空間線量率：52回／年（検査結果は、0.05～0.11マイクロシーベルト毎時） (カ) 放流水・周辺地下水（2か所）・処分場原水のダイオキシン類：1回／年（検査結果は基準値以下） (キ) 最終処分場（東側）（西側）土壌のダイオキシン類：1回／年（検査結果は基準値以下）					
ウ 放射能測定						
(ア) 放射能濃度						
	令和3年度		令和2年度			
試料名	回数(回)	費用負担	回数(回)	費用負担		
原水	12	島田市	12	島田市		
放流水	12	国(4)・島田市(8)	12	国(4)・島田市(8)		
観測井地下水	12	島田市	12	島田市		
集水ピット地下水	12	島田市	12	島田市		
(イ) 空間線量率						
	令和3年度		令和2年度			
測定場所	回数(回)	費用負担	回数(回)	費用負担		
敷地境界	52	5cm・1m 島田市	52	5cm・1m 島田市		
5目 住宅団地汚水処理場費	決算額	29,616,458円				
1 住宅団地汚水処理場運営事業	市が管理する住宅団地汚水処理場3施設（伊太第一、伊太第二、月坂）の使用料徴収及び施設の維持管理を実施した。					
(1) 汚水処理場使用料納付状況						
処理場名	年度	総件数(件)	使用水量(m <sup>3</sup> )	使用料金	収納率(%)	
				調定額(円)	収入額(円)	
伊太第一	3	597	21,584	3,427,410	3,423,120	99.9
	2	595	21,950	3,453,790	3,422,770	99.1
伊太第二	3	193	6,145	1,071,410	1,053,540	98.3
	2	210	6,712	1,178,670	1,157,760	98.2
月 坂	3	2,699	107,608	15,946,680	15,907,150	99.8
	2	2,685	113,795	16,258,250	16,185,220	99.6
合 計	3	3,489	135,337	20,445,500	20,383,810	99.7
	2	3,490	142,457	20,890,710	20,765,750	99.4
※調定額・収入額は、過年度分を含む。						
(2) 施設修繕状況						
処理場名	事業の概要		事業費(円)	備 考		
伊太第一	第一調整槽逆止弁・配管工事		253,000	株エスイーシーディング		
	原水槽雨水ポンプ交換工事 ほか1件		563,200	株エスイーシーディング		
伊太第二	原水槽フロートスイッチ交換工事 ほか1件		188,100	株エスイーシーディング		
	原水槽配管改修工事		726,000	朝日設備株		
月 坂	汚水管渠更生工事		10,395,000	オリエン工業(有)		
	調整槽チャージポンプNo.1取替工事		259,600	株富永事業		
	散気装置交換工事		572,000	株富永事業		
	曝気用ブロワーNo.1整備工事		495,000	大和機工株		
	汚水処理場管理棟等アルミドア改修工事		1,122,000	株北川建具		
合 計	12件		15,563,900	株城南メンテナンス		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 施設維持管理状況

処理場名	事業の概要	事業費(円)	備 考
伊太第一	維持管理業務委託 ・ 処理場の保守管理及び汚泥の調整、引抜作業	1,562,000	(株)エスイーシーディング
伊太第二	維持管理業務委託 ・ 処理場の保守管理及び汚泥の調整、引抜作業	869,000	(株)エスイーシーディング
月 坂	維持管理業務委託 ・ 処理場の保守管理及び汚泥の調整、引抜作業	3,905,000	(株)富永事業
	電気工作物保安管理業務委託 ・ 電気事業法による保安管理業務	157,080	廣住電気保安管理事務所
合 計		6,493,080	

(4) 水質の状況 (令和3年度 年間平均値)

処理場	区分	pH	BOD(mg/l)	SS(mg/l)	大腸菌群数(個/cm <sup>3</sup> )
伊太第一	放流水	6.8	4.1	9.6	51
伊太第二	放流水	7.2	2.3	8.5	30
月 坂	放流水	6.8	1.8	2.8	66
	基準値	5.8~8.6	平均30以下	平均70以下	3,000以下

※放流水の水質については、基準値以下で適正な処理が行われている。

6目 し尿処理費

決算額

174,156,068円

1 クリーンセンター運営事業

(1) 維持管理の状況 (100万円以上)

事業の概要	事業費(円)	備 考
砂ろ過塔自動弁更新工事	3,080,000	工事請負費 3,080,000 ヴェリアジエネット(株)
臭気用活性炭交換業務委託 ・ 臭気用活性炭交換業務一式	3,300,000	委託料 3,300,000 (株)特種東海フォレスト
破砕機点検整備業務委託 ・ 破砕機のオーバーホール3台	2,112,000	委託料 2,112,000 サンテック(株)
砂ろ過塔充填材交換業務委託 ・ 砂ろ過塔 (A・B塔) の洗浄、充填材交換業務一式	1,441,000	委託料 1,441,000 グリーン・シャワー(株)
受入槽ほか清掃業務委託 ・ 各槽内の清掃業務一式 (7月~8月10槽、1月9槽)	1,782,000	委託料 1,782,000 グリーン・シャワー(株)
合 計	11,715,000 (財源内訳) 一般財源 11,715,000	工事請負費 3,080,000 委託料 8,635,000

(2) し尿の投入状況

投入量の前年対比

年度	総投入量(kl)	し尿(kl)	浄化槽汚泥(kl)
3	55,280.88	2,935.17	52,345.71
2	53,992.81	2,556.76	51,436.05
増減	1,288.07	378.41	909.66

(3) 水質の状況 (令和3年度 年間平均値)

区分	pH	BOD(mg/l)	SS(mg/l)	大腸菌群数(個/cm <sup>3</sup> )
放流水	7.3	1.2	1.1	0.4
基準値	5.8~8.6	10以下	10以下	2,000以下

※放流水の水質については、基準値以下で適正な処理が行われている。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
(4) 脱水汚泥の搬出量		(単位：t)				
年度	総搬出量	田代環境プラザ	(株)ミダック(富士宮市)	三重中央開発(株)(伊賀市)		
3	1,402.87	1,255.44	62.89	84.54		
2	1,443.78	892.63	301.98	249.17		
(5) 環境保全負担金		伊賀市環境保全負担金条例第4条により支出した。				
年度	処理量(t)	負担金(1,000円/t)	支出先	備 考		
3	94.83	95,000	三重県伊賀市	沈砂10.29 t、脱水汚泥 84.54 t		
2	260.70	261,000	三重県伊賀市	沈砂11.53 t、脱水汚泥249.17 t		
7目 浄化槽設置推進費		決算額 108,937,651円				
1 合併処理浄化槽設置推進事業						
生活排水による水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する者に対し、補助金を交付した。						
年度	5人槽(基)	7人槽(基)	10人槽(基)	合計(基)	金 額(円)	
3	230 (60)	69 (41)	8 (0)	307 (101)	補助金交付額	108,348,000
					(財源内訳)	
					国庫支出金	49,747,000
					県支出金	15,363,000
					県支出金(静岡空港隣接地域賑わい空間創 生事業費補助金)	1,887,000
一般財源	41,351,000					
2	257 (44)	77 (34)	16 (4)	350 (82)	補助金交付額	104,460,237
					(財源内訳)	
					国庫支出金	44,452,000
					県支出金	12,324,000
					県支出金(静岡空港隣接地域賑わい空間創 生事業費補助金)	1,955,000
一般財源	45,729,237					
※括弧内は内数で、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への付替え基数						









